

NAVI 2026

MOCK LECTURES NAVIGATION



福岡大学
模擬講義

福岡大学 模擬講義 NAVI 2026

学問分野のつながり

あいさつ 3

学部学科 3

福岡大学模擬講義NAVI2026の使い方 4

講義紹介の見方 4

人文学部 5

法学部 19

経済学部 22

商学部 26

理学部 30

工学部 37

医学部 44

薬学部 49

スポーツ科学部 51

模擬講義申込方法 55

申込用紙





学問分野のつながり in 福岡大学

福岡大学で学べる学問、11系統28分野を紹介します。
気になるワードから導き出した、学びの分野をチェックしてみよう。

同一系統内で関係が深い 違う系統だが関係が深い

チェックした学問をどんな学科で学べるかは、裏面のCHECK3「福岡大学 学部学科一覧」へ！

文学系統

文化学 **外国文学**

人々が築いた文化(生活様式・芸術・思想・民族・社会など)について学びます。国や地域、民族によって異なる文化を、探究、比較、研究することで、人間の多様な生き方を理解します。

作品が書かれた言語を理解することからスタート。原語で文学作品を読み、作者の意図がよく明確につかめます。作品が成立した当時の社会や時代背景も考察し、総合的理解を深めます。

外国語学 **日本文学**

特定の外国語について「読む・書く・聴く・話す」の能力を修得する学問です。実用的で生きた語学力の修得はもちろん、歴史や文化、文学、宗教など各国の地域研究も行います。

日本語で書かれた文学を研究します。対象は、古代から現代にいたる物語、小説、和歌、詩などです。作者や作品の分析、時代背景、作品の評価などを深く考察します。

歴史学 **心理学**

特定の地域や時代、テーマに着目し、史料・文献と向き合いながら、歴史の姿をひも解いていきます。過去を知るだけでなく、過去から未来を展望することもこの学問のおもしろさです。

人間の心の動きと行動を科学的に解明する学問です。考える、話す、聴くといった認知活動を考える「認知心理学」、カウンセリングを専門とする「臨床心理学」など研究分野は細かく分類されています。

考古学 **教育学**

人類が残した遺跡や遺物など「モノ」から歴史をひも解く学問です。「発掘調査」を通して実践的に学びます。

学校教育にとどまらず、学校外の学びの場も含め、教育を巡るさまざまな課題について追究します。教育の歴史、哲学、制度、生涯学習、外国の教育との比較といった観点から、多角的に教育の在り方を探求していきます。

言語学 **教育・臨床心理学**

外国の文学作品を通して、その国の文化・社会に迫るなら「外国文学」。「外国語学」は外国語とその言語を使う地域の文化・歴史を学びます。

日本語の音声・文字・語彙・文法・談話・文体・方言、そしてこれらの歴史的な変遷に対する幅広い知識を深め、また言葉の研究方法を学びます。同時にこれらを通じて日本語による表現や理解の能力を高めることができます。

「経済学」は、「世の中」の仕組みや動向を理解するための法則を探る学問です。企業の存在を真正面からとらえて、現実のビジネスのメカニズムを解明する学問が「商学」です。

工学系統

機械工学 **土木・環境工学** **化学工学・応用化学**

エンジンなどの動力機械、カメラの時計などの精密機械。これらの機械全般を考案、設計、製作するための技術を開発・研究します。高度な「ものづくり」を追究できる学問です。

人々の行き交う道、毎日走っている電車、美しい憩いの公園…。これらはどれも、私たちが安全で快適に暮らしていく上で欠かすことのできないアイテムで、これらを社会基盤といえます。これらの社会基盤を整え、豊かな暮らしを支える役割を担っています。

基礎となる化学の研究で得た発見をもとに、新しい物質や製造装置の開発に取り組む学問です。新しい物質や装置は、新材料、バイオ、エネルギーなど広範囲の分野・業種で役立ちます。

情報通信工学 **電気・電子・通信工学** **建築学**

ICT分野は、生活・産業・社会の「神経系」の役割を担い、今や全産業の実質GDPの1割を超える経済規模となっています。その最前線であるICTシステムの開発技術(情報処理、AI、ロボット、通信、大容量メモリ、ソフトウェア工学など)と応用技術(IoT、データマイニング技術、産業向けICT、オートモーティブなど)の基礎を学びます。

電気や電子の性質や動きを理解し、エネルギーや情報を伝える仕組みや最新技術を学びます。半導体、新エネルギー、電力系統、光工学、ナノ技術、新材料、計測技術、信号処理、制御工学、音声画像処理、プログラミング、ICTシステムの要素技術など社会に役立つ幅広い研究開発に取り組んでいます。

建築を設計・建設するための構造、意匠、材料、設備等の理論と技術を総合的に学ぶ学問です。その領域は幅広く、室内環境から都市計画まで持続可能な建築とまちをつくるための様々な研究に取り組んでいます。

薬学系統

薬学

薬に関する研究・開発を行う学問で、化学・生物・物理をその基礎とします。福岡大学では、基礎・創薬科学、医療・臨床薬学、衛生薬学の3つの領域を柱として学びに取り組みます。

*その他、教職課程を設置しています(医学部医学科、薬学部を除く)。取得可能な教員免許状の種類・教科は学部学科によって異なります。

語学系統

外国語学 **日本語学**

特定の外国語について「読む・書く・聴く・話す」の能力を修得する学問です。実用的で生きた語学力の修得はもちろん、歴史や文化、文学、宗教など各国の地域研究も行います。

日本語の音声・文字・語彙・文法・談話・文体・方言、そしてこれらの歴史的な変遷に対する幅広い知識を深め、また言葉の研究方法を学びます。同時にこれらを通じて日本語による表現や理解の能力を高めることができます。

社会学系統

社会学

個人と個人、個人と集団など、社会の中での人間同士の関係性や、社会の仕組みを探ります。家族、地域社会、若者の文化など、研究対象は幅広く、時代とともに変化するのが特徴です。

法学・政治学系統

法学

社会のあらゆる場面に必要となる法について考える学問です。法律の一つひとつを読み解き理解する力を養い、一般社会はもとよりビジネスの方面においても公正な法の運用を学びます。

経済・経営・商学系統

経済学 **経営・商学**

モノの生産・消費・売買など、人間の生活で行われている経済活動全般が研究対象となります。各テーマから理論・法則を導き出し、これからの「世の中」の進歩と繁栄を探る学問です。

国内外の市場、消費者・企業・行政などが複雑に関係し合う現実のビジネスについて、そのメカニズムを解明する学問です。

理学系統

数学 **物理学**

高度な数式を解明し、定理を導き出す学問です。福岡大学では、解析学・幾何学・代数学・情報数学の4学系を柱に学びます。また数学は、理系の学問分野すべてに活用される学問です。

自然現象の謎に向き合い、その法則や原理を解明する学問です。力学や電磁気学などの学びを軸とします。その研究対象は、材料・環境・生命・宇宙天体と自然界にあるものすべてです。

化学 **地球科学・生物学**

物質の構造やその性質、また物質と物質の間で起こる変化や反応を研究する学問です。原子レベルや分子レベルでの観察・分析を重ねて、物質や化学反応のしくみを解明します。

46億年前に誕生した地球を研究する学問です。研究対象には、地学を軸とした地球の成り立ちや歴史、地球を取り巻く大気について、地球上の生物の発生についてなどがあります。

医学系統

医学

人間の身体についての研究を基礎に、病気の治療や予防に関する研究を進める学問です。生理学や病理学の基礎医学に始まり、循環器、呼吸器など各領域の専門知識・技術を修得します。

看護・保健学系統

看護学 **スポーツ健康科学**

看護を実践する知識や技術はもちろんのこと、医学や保健学に関する知識まで修得します。また、幅広い教養を身に付け、患者に寄り添う心、豊かな人間性を育みます。

スポーツを科学的に分析する学問です。人間が運動をすることで、体内にどのような変化が起きるのかを研究。栄養学についても学び、スポーツと心身の関係を多角的に捉えます。



学問分野のつながり

CHECK 1

気になるワードを探して
学びの分野をチェックしよう!

下記のラインナップであなたが気になるワードはどれ?
選んだワードに関連する学問を
CHECK2「学問分野のつながり」で確認してみよう。
きっと興味を持てるはず!

関連する学問の内容は CHECK 2へ

海外 外国語 留学 海外旅行 通訳 翻訳家 異文化	歴史 不思議 昔話 世界遺産 考察	言葉 想像力 文学史 小説家 比較文学 日本語教師
<input checked="" type="checkbox"/> 文化学	<input checked="" type="checkbox"/> 歴史学	<input checked="" type="checkbox"/> 外国文学
<input checked="" type="checkbox"/> 外国文学	<input checked="" type="checkbox"/> 考古学	<input checked="" type="checkbox"/> 日本文学
<input checked="" type="checkbox"/> 外国語学		<input checked="" type="checkbox"/> 日本語学

育てる 学校 先生 教える 人との関わり	冒険 グローバル 海外赴任 輸入雑貨 貿易 海外協力隊	お金の流れ 起業 会計 リーダーシップ コミュニケーション 経営者	生きもの 研究 治療 いのち 心と体 看護師	正義 弁護士 サポート体制 医師 社会貢献
<input checked="" type="checkbox"/> 心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 外国語学	<input checked="" type="checkbox"/> 経済学	<input checked="" type="checkbox"/> 心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 法学
<input checked="" type="checkbox"/> 教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 経済学	<input checked="" type="checkbox"/> 経営・商学	<input checked="" type="checkbox"/> 社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 医学
<input checked="" type="checkbox"/> 体育学	<input checked="" type="checkbox"/> 経営・商学	<input checked="" type="checkbox"/> 経営・商学	<input checked="" type="checkbox"/> 地球科学・生物学	<input checked="" type="checkbox"/> 看護学
<input checked="" type="checkbox"/> 社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 理学	<input checked="" type="checkbox"/> 薬学	<input checked="" type="checkbox"/> 薬学	<input checked="" type="checkbox"/> 理学

癒し 心 人が好き 生き生き やさしさ カウンセリング	環境 社会 フィールドワーク まちづくり 行政	地球 エネルギー バイオ 不思議 実験	ものづくり コンピュータ 研究 実験 新素材開発 テクノロジー	健康 スポーツ リハビリテーション 元氣 トータルケア
<input checked="" type="checkbox"/> 文化学	<input checked="" type="checkbox"/> 数学	<input checked="" type="checkbox"/> 地球科学・生物学	<input checked="" type="checkbox"/> 数学	<input checked="" type="checkbox"/> 体育学
<input checked="" type="checkbox"/> 心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 法学	<input checked="" type="checkbox"/> 物理学	<input checked="" type="checkbox"/> 物理学	<input checked="" type="checkbox"/> 薬学
<input checked="" type="checkbox"/> 教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 物理学	<input checked="" type="checkbox"/> 機械工学	<input checked="" type="checkbox"/> 化学工学・応用化学	<input checked="" type="checkbox"/> 医学
<input checked="" type="checkbox"/> 社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 土木・環境工学	<input checked="" type="checkbox"/> 化学	<input checked="" type="checkbox"/> ICT分野	<input checked="" type="checkbox"/> 看護学
<input checked="" type="checkbox"/> 看護学	<input checked="" type="checkbox"/> 建築学	<input checked="" type="checkbox"/> 土木・環境工学	<input checked="" type="checkbox"/> 電気・電子・通信工学	<input checked="" type="checkbox"/> スポーツ健康科学
	<input checked="" type="checkbox"/> 建築学	<input checked="" type="checkbox"/> 建築学	<input checked="" type="checkbox"/> 土木・環境工学	<input checked="" type="checkbox"/> 建築学
		<input checked="" type="checkbox"/> 化学	<input checked="" type="checkbox"/> 化学	<input checked="" type="checkbox"/> 化学



福岡大学 学部学科一覽

CHECK2「学問分野のつながり in 福岡大学」で、興味のある「学びの分野」は見つかりましたか？ここではその「学びの分野」を学べる学部学科の特長をご紹介します。

人文学部

コミュニケーション力を養い、国際社会で活躍する人へ

文化学 **心理学** **社会学**

学生一人ひとりの興味にそって自由に「人間・社会・文化」を学ぶ

文化学科

哲学、宗教学、美術史、社会学、心理学、文化人類学、地理学という七つの領域から、様々な授業を選択可能。学生自身が学びのテーマを選び、取り組みます。人間への興味がある人にぴったりの学科です。

身につく力

- ▶ 広い視野
- ▶ 柔軟な発想力
- ▶ コミュニケーション能力

日本語学 **日本文学**

日本語と日本文学を学び、「世界中の日本」とをたえらる

日本語日本文学科

古代～現代の日本語学と日本文学、比較文学を学びます。中学・高校の「国語」を基礎にして、その諸領域を専門的に深めることになります。1・2年次は各分野の基礎的な研究方法を学び、3年次以降は自己の目標に応じて専門分野を学び、4年次は卒業論文に取り組みます。

身につく力

- ▶ ものごとを深く考える力
- ▶ 国語教員・日本語教師など教育をはじめ様々な分野で活躍できる力

外国文学 **外国語学** **文化学**

英語力を磨き、英語圏文化に触れグローバルに活躍できる人へ

英語学科

重点を置くのは「読む・書く・聴く・話す」の4技能。ネイティブスピーカーによる指導やマルチメディア・デジタル教材の活用など、多様な授業を少人数制で行います。学科独自の「英語圏文化研修」では生きた英語を学びます。

身につく力

- ▶ 生きた英語を使いこなす力
- ▶ 国際的に活躍する力
- ▶ 異文化への理解力

外国文学 **外国語学** **文化学**

フランス語を軸とした、幅広い学びを通して自分の生き方を考える

フランス語学科

ネイティブスピーカーを含む教員で、「フランス語圏」「ヨーロッパ特別」の2コースのもと、少人数授業を展開。文学や文化、社会、歴史、芸術などを幅広く学び、一人ひとりが国際的に通用する自由で個性的な生き方を見つけられます。また、フランス語圏への語学研修や交換留学制度もあります。

身につく力

- ▶ フランス語運用能力
- ▶ 情報を正確に読み解く力
- ▶ 自ら考え発言する力

歴史学 **考古学**

全時代を網羅する教授陣のもと「考える歴史」に取り組む

歴史学科

一人ひとりに向き合う学生参加型の授業によって、「考える歴史」に取り組みます。考古から近・現代まで対応する教授陣からの的確な指導、歴史学研究室・考古学研究室の活用、必修の卒業論文によって、高い専門性を養います。

身につく力

- ▶ 深い考察力
- ▶ 博物館学芸員などの専門家をめざす力

教育学 **心理学**

人の成長や学校教育、心の問題、カウンセリングなどを学ぶ

教育・臨床心理学科

教育と臨床心理の2つの領域を総合的に学びます。1年次は主に基礎的知識やアカデミックスキルの習得。2年次以降は、公認心理師や教師といった専門職を目指す人、これらの専門的知識を企業や地域社会で生かしたい人など、それぞれの目標や興味に応じた履修モデルを参考に、将来をイメージしながら科目を選択することができます。

身につく力

- ▶ 教育と心の問題の両面から考察する力
- ▶ さまざまな分野で必要とされる、傾聴のスキルや協働する力

外国文学 **外国語学** **文化学**

九州の私立大学で唯一の専門学科ドイツ語をナビゲーターに21世紀を歩いて行く

ドイツ語学科

多様性を学ぶ「ヨーロッパ特別コース」、思考と表現の力を鍛える「ドイツ語圏コース」。ネイティブスピーカーを含む多彩な教員による少人数授業で、社会、芸術、語学、文学などを幅広く学びます。夏期研修や交換留学で、ヨーロッパの真ん中へ羽ばたき、国際的に活躍する力を高めましょう。

身につく力

- ▶ ドイツ語運用能力
- ▶ 異文化を理解する力
- ▶ 複眼的な思考力と発信力

外国文学 **外国語学** **文化学**

フランス語を軸とした、幅広い学びを通して自分の生き方を考える

フランス語学科

ネイティブスピーカーを含む教員で、「フランス語圏」「ヨーロッパ特別」の2コースのもと、少人数授業を展開。文学や文化、社会、歴史、芸術などを幅広く学び、一人ひとりが国際的に通用する自由で個性的な生き方を見つけられます。また、フランス語圏への語学研修や交換留学制度もあります。

身につく力

- ▶ 中国語・韓国語運用能力
- ▶ アジアで活躍する力
- ▶ 言語文化や地域事情への研究力

法学部 法的な思考能力を養い、公平な社会づくりに貢献する

法学

法の知識を身につけ、広く社会で活躍できる人材へ

法律学科

①六法科目を中心とした法律を総合的に学ぶコース、②憲法・行政法・国際法を中心に学ぶコース、③政治・政策・都市・環境・福祉に関する科目を中心に学ぶコースを設置。法学の基本である憲法・民法の学びを進めつつ、目標の実現につながる法の知識を身につけます。法科大学院進学や公務員上級試験をめざす人のための特別プログラムもあります。

身につく力

- ▶ 論理的な思考力
- ▶ 法の専門知識
- ▶ 官民を問わず広く社会に貢献する力

経済学部 グローバル経済に即応し、社会に役立つ経済人を育成

経済学

実践的な経済学を学び、社会の即戦力となる人材に

経済学科

「経済の分析能力を高める」「経済理論の応用力を高める」「国際人としての能力を高める」という目標・学びの志向に合わせて選べる3コースを設置。経済学を幅広く学び、時代や社会を総合的に視る力を養います。

身につく力

- ▶ 経済を総合的に分析する能力
- ▶ 深い考察力
- ▶ 広い視野と論理的思考
- ▶ 国際的ビジネス感覚

「経済学」と「商学」、何が違う？ 「経済学」は、「世の中の仕組みや動向を理解するための法則を探る学問です。「商学」は市場・消費者・企業・行政などが複雑に関係し合う現実のビジネスのメカニズムを解明しようとする学問です。

経営・商学

3領域6分野から商学を専門的・総合的に学習

商学科

資金の流れを理解する「金融・保険領域」、市場の動向をとらえて次を予測する「情報・流通・マーケティング領域」、企業の発展を正しく認識して戦略的思考力を培う「商業史領域」を設定。商学を専門的・総合的に学びます。

身につく力

- ▶ 市場の動きや情報を読み解く能力
- ▶ 次世代のリーダーになる力
- ▶ 現場起点で考え抜く力

経営・商学

世界を相手にビジネスを展開できる専門知識と英語力を磨く

貿易学科

貿易や国際経済などの専門的な知識とともに、ビジネス英語を習得。グローバル企業を研究するゼミや貿易のプロから学ぶ特別講義など、国際ビジネスの実際に迫る科目を広く展開しています。

身につく力

- ▶ 貿易の専門知識
- ▶ ビジネス英語運用能力
- ▶ 国際ビジネスの実務能力

会計専門職プログラム(商学部・商学部第二部) 公認会計士や税理士の資格試験合格をめざし、受験対策講座を受講できるプログラム。商学部・商学部第二部の学生を対象とします。(選抜制)

理学部 「なぜ?」という知的好奇心で自然界のあらゆる現象を学ぶ

数学

数学の学びを通して、問題を解決する力を磨く

応用数学科

解析学・幾何学・代数学・情報数学を基礎から主に学ぶコースを設置。高度な数学を専門的に学ぶことで、論理的な思考力、問題の本質を見極め解決する力を身につけていきます。また、教員養成にも力を入れています。

身につく力

- ▶ 解決する力・分析する力・考える力
- ▶ 数学的思考
- ▶ 論理力

化学

実験重視の少人数制教育を行い、実社会で活躍できる人材を育成

化学学科

最先端の装置・設備を用いた、実験を重視した教育を行っています。専門教育は、新たな機能的物質の可能性を探る「物質化学」、分子レベルから生命のメカニズムを探究する「生命化学」を中心に幅広く学べます。

身につく力

- ▶ 化学系研究開発職としての実践的スキル
- ▶ プレゼンテーション能力

社会数理・情報インスティテュート 社会のシステムの原理を数理モデルで分析し、ネットワークを生かして実現するスキルを身につけます。

「インスティテュート」って知ってる? 「社会数理・情報」など特定の対象について、分野を超えて学ぶ教育組織のことです。

工学部 環境世紀のニーズに応えるものづくりを

機械工学

ものづくり(機械の創造)を通して、人類の幸福と社会の福祉に貢献できる技術者の養成

機械工学科

材料力学、流体工学、熱工学、機械設計・工作、機械力学・制御などの基礎から応用、実践を学びます。社会や工業界での実践を念頭に置いた指導で、エンジニアとしての高度な知識・理論・技術を幅広く身につけます。

身につく力

- ▶ 社会や工業の現場に役立つ知識や技術
- ▶ 情報処理能力
- ▶ 問題解決能力

電気・電子・通信工学 **ICT分野**

電子と情報の両方を学び、どちらの知識も備えた工学技術者へ

電子情報工学科

「ハードウェア領域の電子工学」と「ソフトウェア領域の情報工学」、両方を基礎から学習。2年次からハードウェアを主に学ぶコース、ソフトウェアを主に学ぶコースに分かれます。

身につく力

- ▶ 「情報がわかる電子工学技術者」
- ▶ 「電子がわかる情報工学技術者」になる力

土木・環境工学

人々が安全・快適に暮らせる社会をつくる

社会デザイン工学科

都市や大規模施設、港湾、道路、鉄道や橋などの社会基盤を計画・設計・施工・維持管理するための知識・技術を学びます。災害激化への適応、自然環境の保全や都市景観を踏まえ、未来の社会をデザインする未来社会をデザインする力

身につく力

- ▶ 安全・快適な社会基盤を構築できる基礎力
- ▶ 幅広い価値観
- ▶ 経済的に自立して学ぶためのワークスタディ
- ▶ 事業の取り組み

注目!「JABEE」認定コース 化学システム工学科・社会デザイン工学科・建築学科には「JABEE(日本技術者教育認定機構)認定のコースがあり、国際基準につながる教育が受けられます。なお、必要な科目を履修し卒業すると、技術士(国家資格)一次試験が免除されます。

医学部 高度な医療・看護の知識を修得し、豊かな人間性を持つ医療人を養成

医学

高い医療技術と倫理性を備え、信頼される医師へ

医学科

1学年から専門関連の科目を多く設定し、4年生の終年から学生チューデント・ドクターとして2つの附属病院で診療参加型の実習に参加します。専門教育では、宇宙・物質・生命・計測・物理教育などに関する科学とその応用分野を学び、自然現象を幅広い視野から理解する力を身につけます。

身につく力

- ▶ 総合的な臨床能力
- ▶ 自修性
- ▶ 人間性
- ▶ 問題解決能力
- ▶ 指導力・協調性

薬学部 思いやりと倫理観を備えた質の高い薬剤師を育成

薬学

チーム医療を学ぶ 理想的な環境で次世代薬剤師としての総合力を養う

薬学科

社会で活躍する医療人としての薬剤師育成をめざした6年制薬学教育を学びます。他学部や附属病院と連携した教育により、薬剤師の実践力に加え、優れた人間性と倫理観を磨きます。4年次からは研究室に所属し、卒業研究にも取り組みます。

身につく力

- ▶ 高度な薬学的知識
- ▶ チーム医療で活躍する力
- ▶ 進化する医療への対応力

スポーツ科学部 スポーツと健康について実践と科学を学ぶ

体育学 **スポーツ健康科学**

スポーツ科学を学び、指導者、研究者、トップアスリート、教員をめざす

スポーツ科学科

実践を通してスポーツ科学の専門知識を学び、それを競技能力の向上に応用することに注力しています。また、段階的なカリキュラムで、スポーツ全般のトレーニングやコーチングの理論を学びます。

身につく力

- ▶ スポーツを通して鍛えられる心身
- ▶ 指導者・研究者のスキル
- ▶ 高い競技力



あ い さ つ

— 高校生のみなさんへ・進路と針路 —



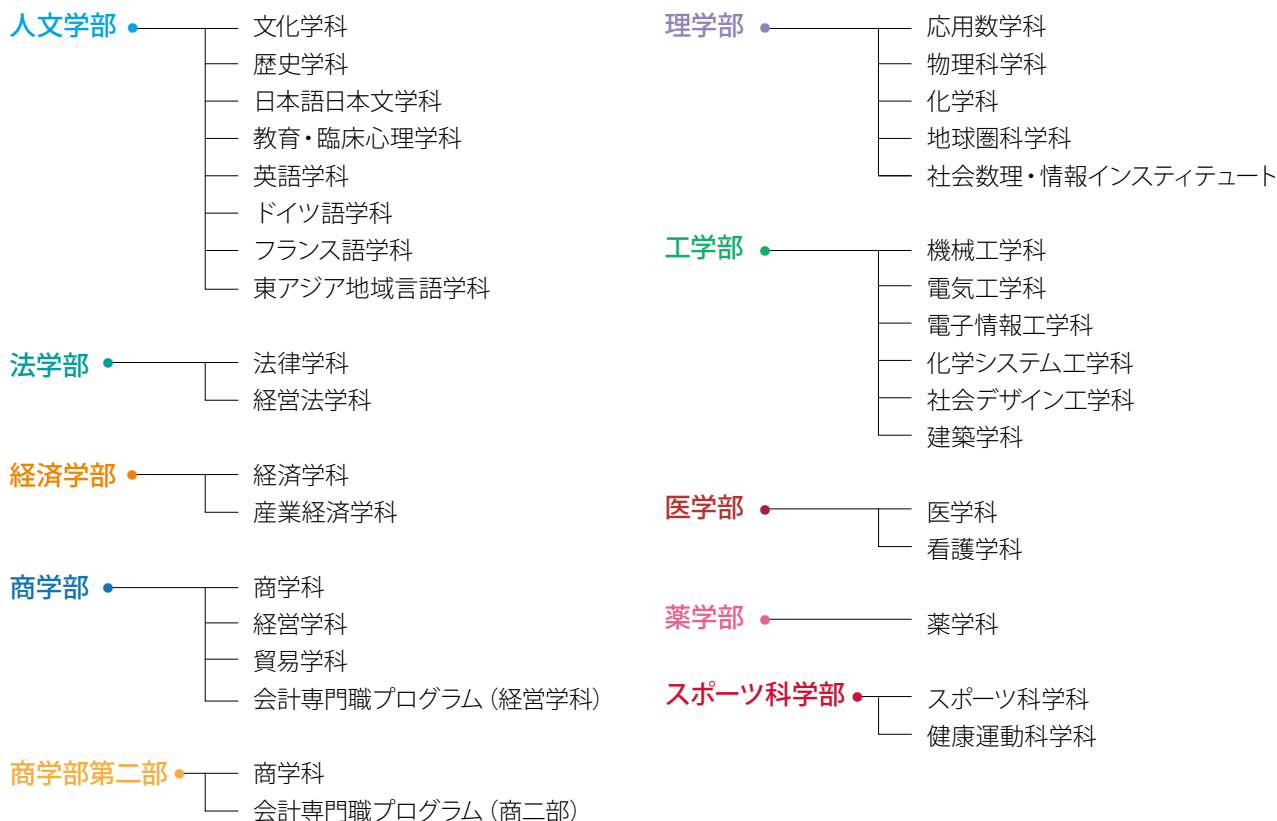
福岡大学模擬講義「NAVI2026」をお届けします。下の図をみてもらうとわかるように、福岡大学には9学部31学科が設置されていて、おそらく高校生の皆さんが将来を考えるための領域がほぼ網羅されているのではないかと思います。よく言われるように、大学での学びは、まず、自分が興味を持った分野を見つけることが大切です。でも、高校生の皆さんの中には先生や年長の方々から「夢を持ちましょう」「情熱を傾けることができる分野を早く持ちましょう」と言われてもあまりピンとこず、不安な気持ちのまま過ごしている人も多いことでしょう。高校以降の具体的な「進路」を決定するには時間がかかるものです。まずは自分の人生を航海に例えて、まっすぐ行くかほかのルートかおおよその「針路」を考えてみませんか？この模擬講義ナビは皆さんの針路を選ぶ際にとっても参考になるデータがたくさん盛り込まれています。「この先生のこんな話を聞いてみたい！」

「自分は文系だけど理系学部のこのテーマは面白そう！」なんて思ったら、ぜひ高校の先生にリクエストしてください。福岡大学の先生方が可能な限りお応えします。

ところで、福岡大学のアドミッション・ポリシーを見ていただきましたか？本学は「独断や偏見にとらわれない、バランス感覚に優れ、チャレンジしていこうとする人」を求めています。仲間と何かに取り組むことが好きだとか、一人でがんばれるとか、人の世話が苦にならないとか、友達に頼られることが多いとか、皆さんにはすでにこのような「得意技」があると思います。そんな皆さん一人ひとりの得意技を自分の針路選びの材料にしてみましょう。福岡大学の先生方がこの模擬講義ナビから飛び出て皆さんの高校に直接お伺いしお話することが、皆さんの針路・進路選びに少しでもお役に立てば幸いです。

入学センター長 高妻 紳二郎

学 部 学 科



福岡大学模擬講義NAVIL

2026の使い方

この冊子は、高校生みなさんに福岡大学の学問分野の幅の広さやつながり、いろんなことを研究して教えている先生がいることを知ってもらうために作成されたものです。

高校生のみなさんへ

興味や関心のある学部・学科が決まっている方へ

ぜひ、その学部・学科の先生方の講義概要を読んでみてください。同じ学部学科でも、先生によって研究の内容や専門分野がさまざまであることがわかると思います。もっと興味・関心が湧いてくることでしょう。ホームページ等でさらに調べてみてください。

まだ、興味や関心のある学部学科が決まってない方へ

「学問分野のつながり」がわかる折り込みのページが最初にあります。(切り取って使えます。) 関心があるワードを探してみてください。そこから、あなたが興味・関心を持てる学部学科がみつかるかもしれません。

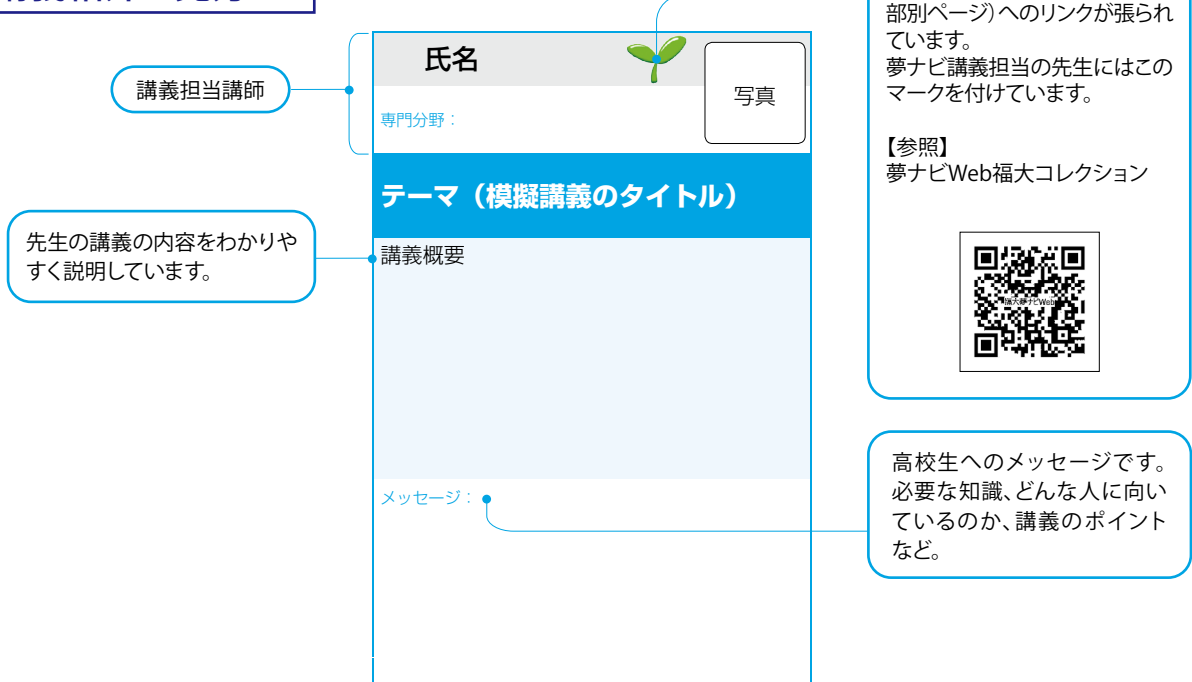
高校の先生方へ

高校内での出張講義などをご希望の場合、ぜひ講義概要等をご一読ください。貴校生徒の皆様に関心の高い分野、新しい発見ができる分野のご参考になるかと思います。

また、進路指導の一助としてご活用ください。

お申し込みの際には「模擬講義申込方法」の●ページをご参照ください。

講義紹介の見方



准教授 いひすみ ゆうすけ
飯泉 佑介

専門分野：哲学・近代ヨーロッパ哲学

思考実験と対話で哲学する！

他の人や動物の目を通じて世界を見たら、何が見えるでしょうか。輪廻転生があるとしたら、なぜ自分の前世を「自分」の人生といえるのでしょうか。もしこの世界がコンピューターによって作られた仮想世界だとしたら…？この授業では、突拍子もない「仮説」をあえて考え、みんなで対話を行います。問いを重ねることで、自分や世界のあり方が変わって見えてきます。哲学ならではの「深い」思考を経験してみましょ。

メッセージ：勝手に思い込んでいる「正解」から自分を解放し、自由に思考を巡らせてみましょう。それこそが、大学での学びの出発点です。

教授 おちあい ももこ
落合 桃子

専門分野：西洋美術史、芸術学

美術史を学ぼう！

美術史とは、絵画・彫刻・建築、写真やデザインなど、芸術作品や視覚イメージについて、言葉を使って考える学問です。古代ローマの円形闘技場コロッセウムと福岡ドームを比べてみたら？佐賀の有田焼がヨーロッパの宮廷で流行っていたって本当？リョーユーパンのCMに出てくる絵は誰の作品？嵐のアルバムタイトル「Japonism」の本来の意味は？この模擬講義では、身近な題材を取り上げながら、美術史学についてわかりやすくお話しします。

メッセージ：人文学なんて勉強しても何の役に立たない？そんなことはありません！世界観が広がり、将来社会人として働くための土台になる力（文章力、論理的思考力、プレゼン力など）を身につけることができます。

准教授 なかむら みき
中村 未来

専門分野：中国哲学・中国思想

漢字と故事成語のルーツ

私たちは普段から、漢字や故事成語を利用して自己表現を行い、他者とコミュニケーションを図っています。しかし、それらの起源や出典については、あまり耳にする機会がありません。この講義では、私たちが日常生活で何気なく使っている「漢字」や「言葉」、またそれらに関する「思想」について、古代中国の書物をひもときながら、お話しします。そこには、身近なようで実は知られていない多くの意味が含まれているかもしれません。

メッセージ：近年発見された竹簡（竹の札）や帛書（シルク）文献などの最新の情報も交えて皆さんを古代中国の旅へご案内します。

教授 いまだ のりこ
磯田 則彦

専門分野：人口研究（人口移動・人口問題）

世界のさまざまな結婚

結婚の形態には社会により差異が認められます（届出婚、事実婚、同性婚など）。この差異を通じて、いろいろな社会の文化的・社会的な特徴が考察できます。また、人口問題を考える際のヒントになることもあります。

メッセージ：若い（未婚の）皆さんは、結婚に対してどのようなイメージ・考えがありますか？現実世界は多様で結婚にもいろいろな差異がみられます。

講師 こんどう ゆうま
近藤 祐磨

専門分野：人文地理学

アカデミックな地理学へのいざない

皆さんは小中高の社会科や地歴科で地理を必ず学んでいます。それでは、大学で扱う学問としての地理学は、いったいどのような研究をしているのでしょうか。「世界各地の地域について詳しくなる」といった側面もありますが、それだけではありません。模擬講義では、人間と自然との関係、または農村・都市と政治・経済・社会との結びつきについて、事例を交えながら考えます。

メッセージ：模擬講義で、地理が好き・得意な方にさらに興味をもっていただくのはもちろんですが、地理が嫌い・苦手な方にこそ、これまでのイメージが覆り、少しでも地理学ほか大学での学問に興味をもっていただければ幸いです。

准教授 なわた けんこ
縄田 健悟

専門分野：社会心理学、集団心理学、組織心理学

人間と集団の心理学

古来のサバンナやジャングルで狩猟・採集をしてきたムラ社会から、現代の高度に組織化されたビジネス組織まで、集団で生きることには人間が人間である大きな特徴の一つです。集団で協力し合うことで、一人ではなし得ない大きな力を発揮できます。その一方で、面倒な集団の人間関係に悩むこともあるでしょう。こうした集団での人間の心理と行動を心理学の視点から説明いたします。

メッセージ：高校生の皆さんが、学校や部活といった集団の中での人の気持ちや考え方に目を向けるきっかけになればよいと思います。

教授 おおうえ わたる
大上 渉

専門分野：犯罪心理学・認知心理学

犯罪とたたかう心理学

私の模擬講義では、犯罪者プロファイリングやポリグラフ検査などの捜査を支援する犯罪心理学についてお話しします。犯罪心理学は、世間一般の関心が高いにもかかわらず、その実態については正確には知られていません。この模擬講義が、知られざる犯罪心理学の世界について、少しでもご理解頂ける機会になればと思います。

メッセージ：犯罪心理学は、心理学のみならず、社会学や地理学、宗教学などの知識も必要となります。福大の文化学科ならば、これらのことを全て学べます。

教授 たけはな ようすけ
竹花 洋佑

専門分野：近代日本哲学

日本語と哲学

当たり前のことですが、私たちは基本的に日本語でものを考えます。その場合に思考の基礎単位となっている、個人、社会、権利、主体といった概念の多くは明治以降に作られた翻訳語になります。でも、これらの言葉は、もともとの individual, society, right, subject の意味合いとは完全に対応していないのです。実は、こうしたズレには興味深い多くの問題がひそんでいます。この模擬講義では、西田幾多郎や和辻哲郎といった近代日本の哲学者の考えを手がかりとしながら、日本語と哲学の関係を考えていきます。

メッセージ：大学の学びでは、答えよりも問いが大切になります。みなさんが普段の勉強で感じるさまざまな「なんでだろう？」を大切にすることは、すでに大学の学問の扉をたたいていることになっています。

教授 はやし せいゆう
林 誓雄

専門分野：哲学・倫理学


「倫理学」なんてものが、この世にある理由

「困っている人には親切にあげましょう」とか「盗みは悪いことだからしてはダメ」と、私たちは幼い頃に教わりました。しかしその「理由」は一体何なのでしょう。倫理学とは、この「理由」について、改めて深く考える学問です。とはいえ、どうして改めてそんなことについて深く考えなければならないのでしょうか。この問いに答えながら、倫理学の入門的なお話しをしたいと思ひます。

メッセージ：普段、何気なく日々過ごしている中でも、私たちは数多くの倫理の問題に、いろんな場面で出くわしています。そうしたことへの、ちょっとした「気づき」が、実はとても大切だということを知ってほしいと思います。



教授 ひらた とおる
平田 暢




専門分野：数理社会学

社会的行為の意図せざる結果

世の中には個人がきちんと考えて、つまり合理的に行動したにもかかわらず、結果が意図せざるものになってしまう現象があります。多数決で決めたのに過半数が不満を持っている現象、予言がなければ起こらなかったはずのことが予言通りに成就してしまう現象、協力した方がよいのにならなくなってしまったり、協力した方がよいのにならなくなってしまったり、そのメカニズムを考えます。

メッセージ：なぜそうなったのか、という観点から「当たり前」と思っていることをほんの少し考え直してみましょ。きっと面白い発見がありますよ。

教授 ふじむら けんいち
藤村 健一




専門分野：宗教地理学

宗教の分布図からみた現代の世界

宗教は今日、国際関係や民族問題を読み解く鍵となっており、現代世界の諸地域について考えるうえで欠かすことのできない要素であるとされています。宗教の分布図を深く分析することで、地域の文化・社会の意外な特徴がみえてきます。この模擬授業では、世界と日本の宗教分布と各宗教の歴史、教義をとらえて、諸地域の文化・社会の特徴を明らかにしたいと思います。

メッセージ：世の中のさまざまな要素や出来事を、分布図という形で地図上に示すことで、これまで見逃していた地域の特徴に気付くことがあります。この授業では、宗教を地図をとらえて考えることの面白さをお伝えしたいと考えています。

准教授 ふるかわ よしや
古川 善也



専門分野：感情心理学、文化心理学、進化心理学


進化と文化から考える「ヒトの心」

ヒトの身体の特徴は進化の過程を経て獲得されてきました。ヒトの心の特徴もまた、進化の過程で環境に適応し、生存や繁殖に寄与するものとして形成されてきました。一方で、ヒトの心は生物学的な要因だけでなく、自らが作り上げてきた様々な文化や社会の影響を受けており、文化や社会の違いが心の特徴にも反映されています。そのような進化や文化の観点からの心理学を模擬講義ではご提供できればと思います。

メッセージ：主にヒトを対象にしている心理学は様々な研究のアプローチが存在します。高校までの授業科目にはない「心理学」という学問の幅の広さを知ってもらえたら幸いです。



教授 かじわら よしのり
梶原 良則




専門分野：日本近世史・明治維新史

福岡藩の元禄文化／明治維新と洋式軍備

元禄時代に活躍した福岡藩の著名な学者である貝原益軒と宮崎寅吉の業績が、日本社会を変える歴史的意義を持っていたことについてお話します。明治維新の主役として活躍した西南雄藩が討幕を成し遂げた要因として、西洋式軍備の導入に成功したことがあげられています。その実態についてお話します。

メッセージ：歴史の表層にとどまらず、深層を探る探求心を持ちましょ。

准教授 たかはし とおる
高橋 亨




専門分野：中国史、明代政治史

500年前の日本研究

中国では明代（1368～1644）の後半に日本研究書が盛んに刊行されました。それは海を渡る日本人の活動が活発化し、中国にとって日本が無視できない存在になったからなのですが、そもそも中国側の制度や経済状況がこのような現象をもたらした面もあります。日本と中国の歴史がどのように交わり、それが日本イメージに与えた影響を探ることで、一國の枠を超えた広い視野から歴史の流れをつかんでみましょ。

メッセージ：歴史は結果がわかっていることをあつかう学問です。でも、その結果をもたらした原因は一國の範囲にとどまらず、しかも複数あったかもしれません。そのような出来事について学ぶことは、広い視野から複眼的に物事の因果を考える訓練になるのです。

教授 にしたに まさひろ
西谷 正浩



専門分野：日本中世史

中世人と夢—現代歴史学入門

中世の人々は、夢を記録し、夢を人生の指針としました。彼らは夢を覚醒時の「現実」に上手に取り込むことにより、生活をより豊かなものにしたのです。この講義では、中世人の夢に対する態度、思考を探っていきましょ、あわせて現代の科学的な夢研究の成果を紹介しましょ。意外なことに、先端科学は中世人の夢理解に近づいていきました。夢を手懸かりに現代歴史学の世界をのぞいてみましょ。

メッセージ：歴史学科ですから、歴史学の各分野の専門的な知識・技術を学びましょ。また専門的な学習を通じて、現代社会を生き抜くための能力—情報を収集・整理し、コミュニケーションをする力を鍛えていきましょ。

教授 ふくしま ひろゆき
福嶋 寛之


専門分野：日本近現代史

伸び、縮んできた「日本」の歴史—帝国日本の世界—

歴史を見ていくと「日本」の輪郭は現在と同じではありません。明治以降の近現代ですらそうでした。朝鮮半島や台湾、樺太など、面積にして約1.5倍、委任統治領の南洋群島も含めれば、冷帯から熱帯地域にまで及び、時刻も4つありました。当然、当時の「日本人」は様々な民族から構成され、そうした人々との関係のなかで日常生活がありました。授業では、様々なエピソードを交えながら、日本列島を越える日本史を通して、我々が当たり前だと思っている「日本」について問い直したいと思いましょ。

メッセージ：物事に興味を持たなくなると、人は老けていきます。

教授 ふるさわ よしひさ
古澤 義久




専門分野：東北アジア先史考古学／貨幣考古学

先史時代の九州と大陸の交流

北部九州はずっと大昔から大陸との交流の窓口でした。歴史の教科書では、弥生時代に大陸との交流が本格化したことが取り上げられていますが、北部九州では旧石器時代や縄文時代における大陸との交流の痕跡が残っています。最近の発掘調査によって、いままで考えられてきたこととは異なる交流の姿が浮かび上がってきています。この講義では近年の研究成果について楽しくお話しましょ。

メッセージ：歴史学に限らないと思いましょ、自分が本当に好きだと思うことをみつけることが、充実した日々につながるのではないかなと思いましょ。

教授 ももさき ゆうすけ
桃崎 祐輔



専門分野：東アジア騎馬文化、古墳時代、中世考古学、近世考古学、仏教考古学

考古学からみた九州・福岡の歴史／考古学からみた日本・韓国・中国／シルクロード考古学／古墳時代の九州／磐井の乱の考古学／遣隋使の考古学／中世博多のチャイナタウン／幕末維新の考古学etc

福岡は朝鮮半島・中国との外交・交易の窓口として、宗像沖ノ島の祭祀、磐井の乱、白村江の戦い、遣隋使・遣唐使、入宋貿易、蒙古襲来、朝鮮出兵などに関わる重要な遺跡がたくさん遺されています。国際色豊かな地元の遺跡や出土品からみえてくる、地域や東アジアの歴史について解説し、考古学研究の楽しさと文化財活用による地域活性化のアイデアをお伝えしましょ。

メッセージ：私たちの暮らす九州・福岡に遺跡はたくさんあります。宗像沖ノ島や近代遺産、キリスト教関連遺産など、世界遺産の構成資産となる史跡や文化財を抱える自治体も多く、博物館学芸員や遺跡の発掘技師が不足して困っています。考古学の専門家は夢物語ではなく、実現可能な将来の進路です！



教授 ^{もり たけお}
森 丈夫



専門分野：西洋史・アメリカ史

モノから見る世界史

「世界史」と言えば、「縁の遠い世界だ」と思うかもしれませんが。でも、私たちの身の回りを少し見てみると考えは変わるでしょう。例えば、世界史の大きな流れによって、生活に定着したものが数限りなくあります。給食で「パン」を食べ、「牛乳」を飲むのさえ、太平洋戦争の結果なのです。講義ではいくつかモノを取り上げ世界史を考えます。

メッセージ：世界で生きていく一人の市民として、世界の歴史と現在について関心を深めていきましょう。

准教授 ^{ゆあさ しろうま}
湯浅 翔馬



専門分野：西洋史・フランス近現代史

ナポレオンからみるフランス近現代

みなさんは「ナポレオン」にどのようなイメージを持っているでしょうか。フランス革命期に登場した英雄、あるいは独裁者でしょうか。実のところ、ナポレオンは今日までさまざまに語られ、評価されてきました。そして、彼（あるいは彼ら）に対するイメージはその時々々の社会や政治と密接に結びついています。誰もが知る人物を通じて、フランス近現代を考えてみたいと思います。

メッセージ：高校の歴史科目から一步先に進むと、もっと興味深い過去の世界が広がっています。歴史学科で歴史学と一緒に学びましょう。

教授 ^{えぐち ただし}
江口 正



専門分野：現代日本語（方言含む）・日本語教育

自分の言葉を観察する

普段何気なく使っている自分の言葉の様々な側面を観察します。我々は発音のしかたや単語の作り方、文法の目に見えない規則を全く無意識に使いこなしているのです。自分の方言や外国人の日本語を観察しながら日本語の仕組みの面白さを体験しましょう。

メッセージ：言葉に興味を持つ人は日本語学に触れてみましょう。古典語や外国語の理解も一層深まります。

教授 ^{やまだ たかし}
山田 貴司

専門分野：中世後期から近世初期にかけての日本史

震災の歴史学

いま注目を集めている学問分野のひとつに、災害の歴史学があります。いつ、どこで、どのような災害が起こってきたのか。それは人々にどのような被害をもたらしたのか。被災した人々は、生きるために、復旧のために、どのようなことに取り組んできたのか。こういう実態を把握することで、災害と隣あわせの中で進められてきた人類の営みを考えよう、という学問です。模擬講義では、熊本地震の歴史にフォーカスし、お話しします。

メッセージ：歴史学は暗記科目ではなく、人類の「これまで」を研究する学問です。「これまで」を把握しないと、「これから」を考えることはできないからです。その意味で、歴史学の研究手法には高い実用性があるように思います。

教授 ^{えぐち ただし}
江口 正

専門分野：現代日本語（方言含む）・日本語教育



日本語教育って？

私たちが普段使っている日本語を外国人に教える「日本語教育」という仕事があります。日本語が話せれば当然教えられるように思いますが、実はそんなに簡単ではありません。この講義では、外国人に日本語を教えるためにどんな知識や能力が必要なのか、実体験しながら興味を深めてもらいます。

メッセージ：外国語に興味がある人にも、日本語に興味がある人にも、あるいは国際交流に興味がある人にも、楽しく感じられる授業になるでしょう。

教授 ^{やまね なおき}
山根 直生



専門分野：中国史、唐宋時代史

さかのぼって見る中国女性史

歴史学とは、「目の前の様々な現象を過去からの過程に基づいて説明する」学問です。この説明に基づくことで、自国とは随分異なって見える諸外国のありようも、「人種が違うから」等という変更不可能なものとしてではなく、偶然的の積み重ねとして、理解可能な違いとしてとらえることができるようになります。ここでは、日本とは大変異質に見える中国の「女性」という対象を、現代からさかのぼりながら説明してみることになります。

メッセージ：「男・女はかくあるべき」といったような慣習は、当たり前で考えてみるまでもない問題だと思いませんか。歴史学はそれすらも過去からの過程で説明するのです。

講師 ^{おおげき あや}
大関 綾



専門分野：日本近世文学

江戸時代の文学作品における妖術使い

みなさんは「妖術」と聞いて、どのようなイメージを持ちますか？江戸時代の文学作品の中には、当時の人々が楽しんだ、不思議な術を使う、いわゆる妖術使いたちの物語が数多く存在します。そのキャラクター、妖術の背景には様々な時代的・文化的事情が存在します。昔の文化を紐解きつつ、現代の様々な作品にも通じる江戸時代の妖術使いを紐解いていきます。

メッセージ：古典作品の中には現在の漫画やアニメ作品の基となった要素が数多くあります。古典作品を身近なものとして楽しんでください。

准教授 おおつぼ りょうすけ
大坪 亮介

専門分野：日本中世文学

軍記物語のなかの武士たち

中世の軍記物語には様々な武士が描かれています。戦場で勇ましく戦うかれらの姿は、国語の教科書などでもおなじみでしょう。しかし、実は軍記物語に登場する武士はもっと多彩で、時に現代の私たちがイメージする武士とはかけはなれた行動をとることもあります。そうした武士の姿を、『平家物語』・『太平記』という代表的な軍記物語や、関連資料の読解を通じて浮き彫りにしたいと思えます。

メッセージ：古典好きな方や、武士という存在に興味のある方におすすめします。

教授 きぬはた ともひで
衣畑 智秀

専門分野：日本語史、琉球宮古語

言語と方言の不思議な関係

一口に日本語と言っても実に多様です。あなたは、音声を聞いて、それが日本語の方言か、それとも異なる言語かが分かるでしょうか？この授業では、いくつかの方言、言語の音声を聞き、どのような基準で同一言語の方言とされるのか、異なる言語とされるのかについて考えてみます。

メッセージ：世界に5000、6000あると言われる言語の多くが、今消滅しようとしています。日本で伝統的に話されてきた方言も例外ではありません。時には教室を飛び出して世界を感じてみませんか？

教授 すどう けい
須藤 圭

専門分野：日本古典文学、地域文化学

源氏物語の多彩なメディアを読む

平安時代に書かれた『源氏物語』は、日本だけでなく、世界中で読まれ、高く評価されています。同時に、『源氏物語』は、たくさんの現代語訳や外国語訳、マンガ、映画、アニメ、舞台にもなって、わたしたちの前に存在しています。そのバリエーション豊かな姿を読み解くことによって、現代社会の中で古典文学を読むことの意味を考えます。

メッセージ：古典文学を読むとき、古文単語、古典文法、古典常識は、必要不可欠な知識です。でも、そればかりではなく、「なぜ、こんな言葉を使うんだろう？」「なぜ、こんな行動をするんだろう？」——そのように、自分自身と比較しながら、古典文学を楽しんでほしいと思います。

教授 ながい たろう
永井 太郎

専門分野：日本近代文学

文章を読んで議論をしよう

大学の研究で大事なことは、新しい発見をすることです。そのためには、これまでの研究に対する批判的な検討が必要です。この授業では、「走れメロス」の研究や夏目漱石の講演などをとりあげて、文章を様々な検討する面白さについてお話しします。

メッセージ：小説や論説文などを読んで、いろいろと考えてみるのが好きな人におすすめです。

教授 なかの かずのり
中野 和典

専門分野：日本近代文学

日本語日本文学でしか表せないものごと

日本語日本文学でしか表せないこととは何でしょうか。夏目漱石『こころ』とそれを原作とする映画『こころ』を比較し、さらに川端康成『伊豆の踊子』とその英訳“The Izu Dancer”を比較することによって、その問いに迫ります。

メッセージ：言葉の力、特に修辞（レトリック）の効果に興味関心がある人にお勧めします。

教授 はやし しんぞう
林 信蔵

専門分野：比較文学、日本近代文学

文学と文学以外のものの関係を考える

文学者は過去の文学作品だけから着想を得て作品を書いているわけではありません。有名な絵画や音楽から着想を得て作品を書いたりします。この授業では、文学作品を先行する文学作品との関係からではなく、文学以外の作品との関係から考察し、文学作品を多角的に分析することの意味を考える機会を提供します。

メッセージ：常識に縛られない自由な視点から文学作品を考察した実例を知ることで、独自の視点から文学を読むことの大切さを学んでください。

准教授 はたなか よしえ
畑中 佳恵

専門分野：日本近現代文学


小説をさまざまに解釈してみる

私たちは小説を読むとき、それを生み出した作者の考えが気になるものです。作者が残した解説文や小説論が、「正しい解釈」を導く鍵だと考える読者も多いでしょう。しかし、小説は複数の角度から読み解き、考えをめぐらせることができます。この授業では、三島由紀夫の「美神」という短編小説をとりあげ、さまざまな解釈が成立することを確認します。

メッセージ：三島由紀夫「美神」を現代文の授業で読んだことがある人は、その時に学習した内容を思い出したり、講義内容と比較したりして楽しんでください。



講師 ^{あしや まさのり}
声谷 将徳




専門分野：臨床心理学

「ちがい」を尊重する コミュニケーション

クラスには、さまざまな感じ方や考え方もつ人がいます。例えば、「少し一人でいたいなあ、でもうまく言えなくて、つい一緒にいてしまう」、「元気がなさそうで心配だなあ、でもどう声をかけようかなあ」と感じたことは誰でもあるのではないのでしょうか。「ちがい」を尊重するとはどういうことか、自分も他者も大切にすることをコミュニケーションとは何かについて一緒に考えていきます。

メッセージ：次の世代を担う皆さんと、「ちがい」を尊重した社会を作る一つのきっかけになれば幸いです。

教授 ^{こうづま しんじろう}
高妻 紳二郎




専門分野：教育経営学

学校や教育はどうなっているのか、 どうなろうとしているのか？

「いい学校って何だろう？」「いい先生ってどんな先生？」について、教育を支える枠組みを理解しつつ、外国の教育事情も参照しながら多様な視点から考えてみます。

メッセージ：国や世界の教育の仕組みを幅広く知りたい人、「教育改革」に関心のある人におすすめてです。

教授 ^{そえだ よしゆみ}
添田 祥史



専門分野：成人基礎教育

夜間中学から教育を考える

夜間中学には、戦争、貧困、病気や不登校などの理由で、学齢期に十分に学べなかった人たちが集います。時代時代の社会や教育の矛盾を引き受けつつ、豊かな学びあいを続けてきた夜間中学。なぜ夜間中学があるのか。なぜ夜間中学生は生み出されたのか。夜間中学での学びとはなにか。この講義では、映像資料や生徒さんの作文などを紹介しながら、そうした問いについて考えていきます。

メッセージ：教育を受けることは、義務ではなく権利です。そのことに気付くと人生が豊かになりますよ。

教授 ^{うえがみ かずき}
植上 一希

専門分野：青年期教育論

「大人になる」ってどういうこと？

「大人になる」ってどういうことでしょうか？社会の変化が激しい現代においては、「大人」のあり方も大きく揺れ動いています。講義では具体的なデータなど用いながら、青年である皆さんとともに「大人になる」ことを考えます。

メッセージ：自分が納得する進路選択をするためには、自分がどのような「大人になる」のかを考えることは重要です。

教授 ^{さかもと けんじ}
坂本 憲治

専門分野：臨床心理学、
キャリアカウンセリング

「賢い意思決定」の心理学

「今日のお昼は何を食べようかな…」「この道は左と右、どちらに行こうかな…」日常生活は意思決定の連続といえます。本講義では、数ある意思決定の中でも「仕事（進路）選択」に関する心理学を紹介します。

メッセージ：「賢い」進路選択、職業選択とは何でしょうか。自分自身を振り返りながら考えてみましょう。

教授 ^{たむら りょういち}
田村 隆一


専門分野：臨床心理学

ストレスを減らす

心理的ストレスとからだの関係を説明します。ストレスを減らす方法はいろいろありますが、手軽にできる方法を実際に体験してもらいます。トレーニングをすればさらに効果が高まります。心理の資格として国家資格の「公認心理師」について説明します。

メッセージ：カウンセリングや臨床心理学については、多くの人が誤解しています。また、公認心理師などの資格についても誤解があります。正しい知識を持ちましょう。

教授 ^{かつやま よしあき}
勝山 吉章




専門分野：教育史

福岡大学の歴史を知ろう

今では西日本最大の総合大学となった福岡大学ですが、1934年創立時は小さな専門学校でした。でも、学生たちは誇りをもって学業に励んでいました。やがて戦争となり、多くの学生が戦地に行き、学校も空襲で破壊されました。戦後、戦地から帰った学生たちが学園の復興を支えていきます。そして今日の福岡大学となっていくのです。

メッセージ：それぞれの学園には、独自の歴史があります。その歴史を知ることによって、「なぜ学ぶのか」が見えてきます。

教授 ^{さとう ひとし}
佐藤 仁



専門分野：比較教育学

日本型学校教育を国際的な視点から 考える

皆さんが日常生活を過ごす学校。実は、世界の学校と比較すると、授業スタイル、部活、先生等々、大きな違いが見えてきます。世界の学校との比較を通して、日本の学校の良さや課題を考えましょう。

メッセージ：教師になりたい人や、教育に興味を持っている人に限らず、世界のことについて知りたいと思っている人も、国際的な視点から日本の学校を捉え直してみましょ。

教授 ^{なが え のぶかず}
長江 信和

専門分野：心理学

公認心理師入門講座

心の健康を支援する「公認心理師」の役割についてお話しします。

メッセージ：大学で心理学を学べば、自己理解から他者理解、多様性の理解へと、あなたの視野が大きく広がるかもしれません。心理学をツールとして、ぜひご自分の可能性を探究してもらいたいと思います。



教授 藤田 由美子

専門分野：教育社会学、
ジェンダーと教育**私たちの生活からジェンダー問題を考える**

皆さんは、「女だから」「男だから」と人から言われたり人に言ったりしたことはありませんか。

ひとりひとりが尊重され輝く社会をつくるために、身の回りの具体的な例から、ジェンダーをはじめとする人権の問題について考えていきましょう。

メッセージ：身近なものを通して私たちの社会が抱える課題を見つめることの驚きを、私の高校時代と同じように感じてもらえれば幸いです。

教授 本山 智敬

専門分野：臨床心理学

**日常に活かす話の聴き方「超」入門**

心理の専門家がカウンセリングの中でやっている、傾聴＝話を聴くということ。その奥深さや大事なポイントについて、楽しいワークを通して分かりやすく解説します。

話を聴くことは人間関係の基本。あなたの話の聴き方が変わると、あなたの身近な人たちとのかかわり方が変わるかもしれません。

メッセージ：臨床心理学は、相手のことを、そして自分のことを大切に考える方や方法がいっぱい詰まった学問です。

教授 山岸 賢一郎

専門分野：教育哲学、道徳教育

なぜ学校に行かなければならないの？

「なぜ学校に行かなければならないの？」この問いについては、誰もが一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。

私の模擬講義では、この問いを、学校の歴史や現代社会の特徴と絡めながら、じっくりと考えてみます。考えているうちに、「学校」が、今までとは違ったものに見えるかもしれません。教育学や教育哲学の世界の入り口にご招待できれば幸いです。

メッセージ：よく知っていそうで意外と知らない「教育」や「学校」について、大学で、一緒に考えてみませんか？



教授 秋好 礼子

専門分野：アメリカ文化・文学

言葉の裏を読もう

あなたが誰かに好きな気持ちを告白したとします。相手が「ありがとう」と言ったらうれしいですか？うれしい！と思った人、それはちょっと早い。相手の表情はどうだったでしょう？声はどんな感じだったでしょう？周囲はどんな状況だったでしょう？「コンテクスト」を考えることは、コミュニケーションや文学研究の基本です。アメリカの映画、TVドラマ、あるいは小説を使って、人の言葉の背景と一緒に探ってみましょう。

メッセージ：外国語は、「勉強する」というより、「慣れる」という気持ちで、毎日聞いたり、読んだり、口に出すことが大事です。慣れるために使えるものは、教科書や参考書だけではないですよ？

教授 一瀬 陽子

専門分野：第二言語習得、PBL

具体と抽象の行き来

私たちは日常生活で知らず知らずのうちに具体と抽象を行ったり来たりしながら思考しています。日頃あまり意識することのない、このプロセスについて演習しながら考えます。

メッセージ：「学び」とは与えられるものではなく、自分でつかみ取るものです。授業の主体は自分自身であることを忘れず、能動的な姿勢で演習に臨みましょう。

教授 松永 邦裕



専門分野：子どもの心理臨床

パーソナリティの理解

臨床心理学とは、どんな学問なのかを概観し、中でも人間理解のためのパーソナリティ心理学について、心理テストなどを紹介しながら、考えていきます。

メッセージ：実態として存在しない人のところをどう定義し、理解したらいいのかを一緒に考えましょう。

准教授 満身 史織



専門分野：臨床心理学

身近なところの支援

臨床心理学という学問についての概略、またところの健康を維持・増進するための知識や身近な取り組みなどを紹介します。また、国家資格である「公認心理師」も含めたところの専門家についてお話したいと思います。

メッセージ：臨床心理学を学ぶことやところの健康について興味をもつきっかけとなれば嬉しいです。

教授 吉岡 久美子 (村上 久美子)

専門分野：臨床心理学

「生き方の多様性」と「ところの健康」

皆さん、こんにちは。「生き方の多様性」が尊重される社会の中、「ところの健康」や「困った時のサポートの活用の仕方」についてお伝えしたいと思います。また皆さんのキャリアビジョンを応援し、公認心理師や大学院での多様な学びについてもご紹介したいと思います。

メッセージ：人生100年を見通し、学校生活や日々の生活が安心感と楽しさにつながるお手伝いが出来れば嬉しいです。

教授 伊藤 益代

専門分野：言語心理学

ことばの獲得

子どものときには、文法の面でも他の面でも大人とは異なる発話をしたり文解釈をしたりします。いったい、どのようなメカニズムによってそのような「間違い」をするのでしょうか。日本語児や英語児について考えてみたいと思います。

メッセージ：もしかしたら、文法について考え方が変わるかもしれませんよ。

准教授 ^{いわさき まさゆき}
岩崎 雅之

専門分野：イギリス文化・文学



身近なところのイギリス文学

イギリス文学という言葉を目にしたとき、皆さんはどのような作品を思い浮かべますか？実は私たちの身の回りには、たくさんのイギリス文学作品があふれています。子供の頃に読んだ本や観ていた映画が、実はイギリスという国で生まれたものだったなんてことがあるかもしれません。その一例をご紹介します。

メッセージ：とにかく、色々な作品に日本語でも英語でも触れてみましょう。

教授 Larry Kimber

専門分野：異文化
コミュニケーション

Learning English with Manga

When we read a story because it's interesting, language learning happens naturally. We pick up new words and expressions without realizing it because the characters and the plot draw us in. The popular genre of manga is an excellent tool in this regard. The images aid in comprehension and they also create expectancy - we want to know what happens next, so we keep reading. In this lesson, we will study one episode of a story told in English manga.

メッセージ：English language learning should be enjoyable.

教授 ^{さかい たかし}
坂井 隆専門分野：アメリカ文学、
特に演劇分野

ブロードウェイだけではない アメリカ演劇

アメリカの演劇といえば、ニューヨークのブロードウェイの大劇場で上演されるミュージカルや台詞劇を即座に想起する人が多いのではないのでしょうか。しかし、アメリカでは、ニューヨーク以外の諸都市においても演劇制作が活発です。いわゆる「地域演劇」と呼ばれる分野ですが、それは、「町おこし」として企画される演劇だけを指すものではありません。私の講義では、アメリカの地域演劇の実例を紹介し、演劇における「中心」と「周縁」との関係性を考察したいと思います。

メッセージ：演劇に関する予備知識は不要です。演劇が「未体験ゾーン」である方にもわかりやすく説明します。

教授 ^{おおしま ゆきこ}
大島 由起子

専門分野：アメリカ文学

ハーマン・メルヴィル、北米先住民

ハーマン・メルヴィルは、捕鯨船を舞台とした小説『白鯨』を書いた作家です。主に、19世紀半ばのアメリカン・ルネッサンス期に活躍しました。

19世紀末には、フロンティアが消滅しますから、19世紀は、北米先住民がどんどんと数を減らしていった世紀でした。

メルヴィルをはじめ19世紀の作家たちがどのように先住民を表象（表現）していったかを話します。

メッセージ：作家たちは、時代にそぐわないことを表現するときには、いろいろ工夫を凝らします。そうした工夫の痕、そして何を本当に伝えたいか考えたようになってほしいです。

教授 Tim Cross

専門分野：Cultural Studies

Talking about tea (茶道南坊流)

When you meet someone from outside Japan, they might ask you to explain life in Japan. I will use the example of tea to show how you can easily talk about Japanese culture.

メッセージ：English, not tea, is the key ...

教授 ^{しらたに あつひこ}
白谷 敦彦

専門分野：認知言語学

話者はなぜその言語表現を選んだのか

人は言いたいことを伝える時に言葉を選びます。例えば目の前のテーブルに在る物を指すとき、言葉としては this, that, it の3つがあります。この3つのうちどれかを選んだ場合には他の2つを選ばなかった理由があるでしょう。その理由を一緒に考えてみましょう。

メッセージ：中学・高校で学ぶことがすべての基礎になります。高校での勉強を大切にしてください。

教授 ^{おくた ゆうじ}
奥田 裕司

専門分野：英語科教育法

英語教師になるために

皆さんが、将来、小・中・高等学校の英語教師になるためには、どのような能力や資格が必要で、今からどのような準備をしておかなければならないかについて話を致します。更に、英語教師になるために、大学に入って実際にどのような学習をし、先輩たちがどのような活動をしてきたかについて具体例を交えながらご紹介できればと思います。

メッセージ：将来の日本を担っていく子どもたちのために、活躍できる英語教師を目指しましょう。

教授 ^{こが けいすけ}
古賀 恵介

専門分野：英語学（認知言語学）



文法の向こう側

「文法」というと、普通の人には「ややこしくて面倒くさいだけの言葉の規則」というイメージを抱いているのではないのでしょうか？しかし、認知言語学という学問のフィルターを通して眺めると、英語や日本語の文法の背後に興味深い心の働きが見えてきます。そんな世界を、ほんのちょっとだけですが、御紹介したいと思います。

メッセージ：ことばや文法の仕組みに興味がある人、英語と日本語はどこが異なり、どこが共通しているのか、不思議に思っている人、一緒にその裏側の世界をのぞいてみませんか？

准教授 Jesse Hsu

専門分野：Environmental
Communication,
Sustainability Transitions,
Veganism in Japan.

Environmental Change through Food and Communication

This lecture explores the connection between food and environmental shifts. We will look at how various forms of communication influence social perceptions, values and routines around food.



准教授 Jesse Hsu



専門分野: Environmental Communication, Sustainability Transitions, Veganism in Japan.

Veganism and Japan

We will look at the trend of veganism in Japan, to understand social and cultural factors influencing people to adopt it or not. Also, we will focus on how diverse media communicates veganism and potentially impacts sustainability and society.

教授 竹安 大



専門分野: 音声学・音韻論

音声の不思議

なぜ「か」や「た」には濁点が付くのに、「な」や「ま」には濁点が付かないのか？鼻をつまんだ状態だと、「南」は言いにくいのに「北」は普通に言えるのはなぜか？なぜ Let it go は「レットイットゴー」とは聞こえないのか？など、普段何気なく使っている日本語や英語を題材に、言語の音に関する不思議な現象を紹介します。

メッセージ: 生徒参加型の講座ですので、言われたことをただ覚えるよりも、色々と自分で考えることが好きな人向けの内容です。皆さんの身の回りに面白い研究テーマが数多く転がっていることに気づいてもらえたらうれしいです。

教授 鶴田 学



専門分野: イギリス文学、シェークスピア

シェークスピアからビートルズまで

イギリスの文学や文化を学ぶためには、当然ながら、その言葉について精通しなければなりません。この講義ではイギリス文学を代表する文豪シェークスピアの詩や20世紀のポップ文化を開拓したビートルズの歌詞を例に取り上げて、イギリスらしさのエッセンスについて(高校レベルの英語力でも十分に理解できるように工夫して)概説します。

メッセージ: シェークスピアの知識は、イギリスの文化に関心がある人はもちろんのこと、英語という言葉をも深く学びたい人にも大変有益です。

教授 園田 暁子



専門分野: イギリスの文化と文学

ロンドンの橋と歴史と文学

イギリスの首都ロンドンを流れるテムズ川には、ロンドン・ブリッジ、ウェストミンスター・ブリッジ、タワー・ブリッジをはじめとするいくつもの橋が架かっていて、それらは歌にも詩にも、そして多くの絵にも描かれてきました。テムズ川にかかる橋に着目しながら、ロンドンの歴史を紐解いてみましょう。

メッセージ: イギリスをはじめとする海外の文化に関心を持ったなら、ドラマやドキュメンタリーを観たり、英語のウェブサイトをチェックしたり、文学作品をはじめとする本を読んだりしてみてください。

講師 棚町 温

専門分野: イギリス文学
(初期近代演劇、現代演劇)

シェイクスピアの英語を読もう

私の模擬講義では、イギリスの劇作家であるウィリアム・シェイクスピアの作品を紹介します。彼の名前は日本でも知られていますが、原文で作品に触れる機会はありません。現代の英語と少し違う「初期近代英語」について学び、英語の劇や詩についての知識を身につけてもらえると思います。

メッセージ: 英語圏では古典として親しまれているシェイクスピア作品を読みたい、英語の理解を深めたいという気持ちさえあれば大歓迎です。

准教授 銅堂 恵美子

専門分野: アメリカ文化・文学

アフリカ系・アメリカ文学に触れる

この模擬講義では、アフリカ系アメリカ文学についてお話します。アフリカ系アメリカ人の人々が、過酷な時代をどのように生き抜いたのか、また生きなければならなかったのか、などについて、文学作品を通して一緒に考えてみましょう。

メッセージ: 文学を通して、英語やアメリカについて学ぶ一機会になれば、と思っています。

教授 高橋 美知子



専門分野: アメリカ文化・文学

絵本を翻訳してみよう

子どもの頃、どんな絵本が好きでしたか？皆さんが読んできた絵本の中には、きっと海外の作品が日本語訳されたものも含まれていたと思います。翻訳のおかげで、私たちは海外の作品を身近に味わうことができます。では、いわゆる「英文和訳」と翻訳には、どんな違いがあるのでしょうか？この講義では、絵本を題材に、和訳から翻訳へのプロセスを皆さんと体験しながら、言葉の細部を大切にすることを磨いていきます。

メッセージ: 母国語以外の言葉や海外の文化を知ることは、私たちの人生をとて豊かにしてくれます。日常生活でも、映画やドラマ、音楽やSNSを通じて、ぜひ日本以外の文化に触れてみてください。

教授 長 加奈子



専門分野: 応用認知言語学、コーパス言語学、英語教育

war は数えられる？

「戦争」を表す“war”は数えられる名詞ですか？では、「平和」を表す“peace”は？英語と日本語は出来事のとらえ方が異なります。その1つが、英語の可算名詞と不可算名詞です。本講義では、ワークシートを使いながら、英語母語話者が名詞をどのように捉えているかについて考えていきます。講義の最後には、可算・不可算名詞の達人になっているはずですよ。

メッセージ: みなさんの周りには、面白いものがたくさん転がっています。言語もその1つです。好奇心を持って、周りをよく見てみてください。新たな「気づき」があるはずですよ。

講師 中越 亜理紗



専門分野: イギリス文化・文学

映画の字幕翻訳について知ろう

英語の映画を観ていて「台詞と字幕の内容が微妙に違う」と感じたことはありませんか？それはリスニング力が伸びている証拠かもしれませんが、実は字幕翻訳には通常の和訳とは異なるルールがあります。この模擬講義では、『くまのパディントン』や『ピーター・ラビット』など、イギリス文学をもとに制作された映画を扱います。原作や作品背景について学びながら、字幕翻訳の特徴を知り、自分ならどのように訳すかを考えてみましょう。

メッセージ: 言語は自分の世界を広げてくれる扉です。英語が苦手だと感じている人でも、別の言語に適性があるかもしれません。大学に進んだら、ぜひ第二外国語にも挑戦し、多様な文化的刺激に開かれた視野を育ててください。

教授 ハウ、スティーブン



専門分野：英語史

グローバル イングリッシュ：
English around the World

Can you tell the difference between British English, American English and Australian English? In this lecture you will learn where human language comes from, where English comes from, how and why English is different in each country, and why there are 7000 languages in the world rather than just one.

メッセージ：This talk will be in English, so you can practise your listening skill.

教授 福田 慎司

専門分野：英語教育学

英語を使って旅に出よう！

みなさんが小学校（もっと早く？）から習っている英語ですが、なぜ勉強しなければならないのでしょうか？自分なりの答えを見つけることができれば、やる気が高まり、英語の習得に近づけるかもしれません。私の場合は、将来英語を使って海外旅行をしたいと思っていました。この講義では、世界数十か国を旅して学んだ効果的なコミュニケーション法や英語習得法についてお話しします。

メッセージ：まずは間違いを気にせず、チャンスを見つけて英語をどんどん使いましょう。

教授 松尾 キャサリン

専門分野：Speech Communication

Introduction to Communication:
Theory and Practice

Hello! In this lecture, I will introduce some basic theories of Speech Communication and then ask you to practice them. We will learn that the basis of all communication is cooperation. We will learn how to build “common ground” and how to keep a conversation going. With this basic knowledge of theory and practice, you will be able to communicate with people all over the world!

メッセージ：Communicating in English is easier than you think!

教授 Jefferson Peters



専門分野：アメリカの児童文学
ファンタジー

American Money and
Culture



To introduce American culture, I will explain American money. For example, the word “LIBERTY” appears on all American coins, mostly war hero presidents appear on American money, many Americans find and keep “lucky pennies,” and some Americans write or draw on paper money.

メッセージ：Learn many things and open your mind!

教授 福原 俊平

専門分野：イギリス文化・文学

名言で学ぶ英国現代文化

あなたの座右の銘は何ですか？あることばが人の心を打つのは、多くの人が感じることを的確に、そしてかっこよく、言語化しているからだと思います。英語の名言を紹介しながら、イギリスで生じた社会現象とその背景について説明したいと思います。

メッセージ：イギリスは長い歴史と伝統を持つ島国で、日本とも多くの共通点があります。異文化理解を深め、国際的な視点から、日本のことも考えられるようになりましょう。

教授 光富 省吾

専門分野：アメリカ文化・文学

大学の英語リスニング

知らない単語は何回聞いてもわからないのは当然。しかし知っている単語なのに聞き取れなかったという経験はないでしょうか？英語のネイティブ・スピーカーは辞書に載っている発音記号通りに発音しているとは限りません。英語の音は単語と単語が連続して発音される場合は、連結したり、消失したりします。この音の変化の法則を身につけることにより、洋画を字幕なしで理解できるようになります。

メッセージ：英語を身につけるには毎日英語を読んだり、聞いたりすることが大切です。

教授 樋渡 真理子



専門分野：アメリカの文化・文学

英語の広告を読み取ろう

本講義では、英語の世界で使われている交通標識を使って、必要な情報を読み取る練習をまず行います。

次に、映画の案内や広告などを資料を使って、英語の情報を読み取る練習をすることで、英語の世界での考え方にアプローチするとともに、英語の世界で今一体何が起きているのかといった最新のニュースも併せて説明します。

メッセージ：英語学科では、3～4人の学生に対して教員1名で行うアドバイザー制度がありますので、英語に関することや将来に関する相談などを気軽に相談できますよ。

講師 船田 佐央子



専門分野：文体論、修辞学、
認知言語学、意味論

文学を通して言語を学ぶ意義と魅力とは？

英語という言語の魅力とは一体何でしょうか。また、英語という言語を通してできることとは一体何でしょうか。本講義では、これらの疑問に答えるべく、英語を学ぶことの意義について言語と文学の観点から考察します。

メッセージ：常に好奇心と探究心を持って英語に接してください。英語の面白さを深く味わうことで、視野が広がり、人生が豊かになること間違いなしです！

教授 毛利 史生



専門分野：外国語習得研究、英語学

大学で英語を学ぶ意味

今後、日本人の人口は減少し、それと同時に日本のマーケットも縮小していきます。「失われた30年」が過ぎ、国内情勢も大きく変わっていくでしょう。一方、インドやアフリカでは、人口がますます増え、「人口ボーナス」期の時代を迎えます。これからは、英語ができ、かつグローバルな視点を有することがますます大切になっていきます。「英語」という軸から様々な未来予想図を授業でお伝えしていきます！！

メッセージ：福岡大学英語学科で英語を学ぶ大切さをお伝えします！

講師 ^{もりたけ のぞみ}
森竹 希望

専門分野：生成文法・統語論

**言語に共通する
文法メカニズムを探る**

みなさんは英語を学んでいるかと思いますが、英語の文法は英語の事実だけを説明するために存在するのでしょうか？英語の文法は、日本語の文法や他の言語の文法と共通する部分はないのでしょうか？生成文法の世界では、全ての言語に共通するメカニズムがあると考えられています。本講義では、言語の本質的なメカニズムを英語や日本語の事実を観察しながら探っていきます。

メッセージ：英語の文法が「なぜ」そうなっているのかについて大学では深く学ぶことができます。本講義ではその一端を考えてみましょう。

教授 ^{わたなべ ともや}
渡部 智也

専門分野：英文学

英語で味わうミステリー

世界で最も有名な探偵「シャーロック・ホームズ」のシリーズを筆頭に、イギリス文学はミステリーの宝庫です。本講義では、英語の原文でイギリスのミステリーを読むことの楽しさ、面白さ、そして難しさについて考えます。

メッセージ：普通の授業で英語を読んだり聞いたりするとき、簡単な単語ほど逆に疎かにしないようにしましょう。そこが実は大きなポイントです。

**ドイツ語学科全教員対応可**

専門分野：はじめてのドイツ語

ドイツ語の世界へようこそ！

この講義では、皆さんをはじめての「ドイツ語の世界」へとご案内します。

1. ドイツ語ってどこで話されているの？
2. ドイツ語ってどんな言葉？
3. ドイツ語を学ぶメリットは？
4. ネイティブと一緒にドイツ語をしゃべってみよう！

メッセージ：日本人教員とドイツ語ネイティブ（教員または交換留学生）とのペアで講義を行います。

講師 ^{あつみ こうへい}
厚見 浩平専門分野：ドイツ文学、
ドイツ語教授法**バウムクーヘンから見る
日本とドイツ**

「ドイツのお菓子」といえば、多くの人がまずバウムクーヘンを思い浮かべるのではないのでしょうか。しかし、意外なことにドイツではあまり有名ではなく、「来日して初めて食べた」と言うドイツ人も珍しくありません。なぜバウムクーヘンは遠く離れた日本で、「本場」ドイツ以上に愛されるお菓子となったのか？一年末の風物詩「第九」にもつながる日本とドイツの関わりを、バウムクーヘンを手がかりに探っていきます。

メッセージ：探してみると、私たちの身の回りにはドイツと関係が深いものが案外たくさんあります。この模擬講義が、それらに目を向けるきっかけとなれば幸いです。

准教授 ^{かたおか よしゆき}
片岡 宣行

専門分野：ドイツ語学

ドイツ語は（意外と）面白い

ドイツ語は英語と近い関係にある言語ですが、英語と異なる特徴も持っています。ドイツ語の勉強を始めると「何だこれ？」と思うことも出てくるでしょう。実はそこがポイントで、奇妙に見えることの背後に深い意味が隠れている場合もあります。よく見れば面白いのが言語の世界です。ドイツ語と比べることで英語の姿も見えてきます。この講義では、ドイツ語を紹介しつつ、外国語学習の楽しさと意義について考えます。

メッセージ：外国語の勉強は先へ進めば進むほど面白くなります。英語に加えて他の言語を学び、世界を広げましょう。

教授 **マーレン・ゴツィック**

専門分野：ドイツ語・比較文化

**ドイツ語を話しましょう
ドイツについて学びましょう**

Guten Tag (グーテン・ターク)！
こんにちは！挨拶から簡単な自己紹介まで、ドイツ語初心者向けの会話授業を行います。皆さんがドイツに旅行した時、日本に来たドイツ人と会った時に使えるフレーズを学びましょう。授業ではドイツについても紹介します。

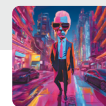
メッセージ：異文化コミュニケーションに触れて世界を広げましょう。

教授 ^{さかい まさし}
堺 雅志専門分野：ドイツ・
オーストリア文学**夢とこころのものがたり**

どうして夢を見るのか、見た夢はなにを意味するのか、みなさんも考えたことがあるでしょう。19世紀末ウィーンでのこと、心理学者ジークムント・フロイトは、人間のこころのひみつを解きあかそうと夢に着目します。分析する手がかりは夢を語る「ことば」でした。本講義はことばと夢とこころとの関わりについてフロイトとともに改めて考える試みです。

その他の講義タイトル
「ドイツサッカー今昔ものがたり」「外国語学事始—ことばがひらく限りない地平」「ウィーン世紀末の芸術家たち」など

メッセージ：ヨーロッパの文化には魅力がどっさりつまっています。なにから手をつけてよいか迷うあなたにヒントを提供します。

講師 ^{すかや ゆう}
菅谷 優

専門分野：ドイツ文学・思想

怪しい「もの」、不気味な「もの」

なぜ私たちは不気味なものに惹かれてしまうのでしょうか。フロイトという人の言葉を借りるならそこには、私たち自身の内なる何かボコッと露出している。今ある私になるためにかつて私が忘れなくてはならなかった「もの」。それを思い出せば今の私ではなくなってしまう。でも、だからこそ、気になる。「不気味」にはこうした思いが隠れています。私たちの人間性を根本から問い直すことを呼びかけている、不気味で怪しい「もの」たちの信号をキャッチする。そうした実践として文学や思想を読みます。

メッセージ：何やら怪しいことを書いてしまいましたが、怪しいことをやるのに本人まで怪しくする必要はありません！カジュアルに不気味を楽しみましょう。

講師 スサナ・デル・カスティヨ

専門分野：ドイツ語・比較文化

典型的なドイツ人：
五つのステレオ版

ドイツ人はソーセージ、ビールとジャガイモしか食べません。ドイツ人は几帳面で、ユーモアのない、冷たい人柄です。このようなドイツ人についてのたくさんのステレオ版は必ずしも耳に快く響くとは限りません。しかしそれはどれほど本当なのかについて話します。

メッセージ：ドイツ人はどんな人か、または今までドイツ人に対して偏見を持たれていた方、一緒に話をしましょう。

教授 富重 純子

専門分野：ドイツ文学・
ユダヤ系ドイツ語文学

ドイツのクリスマス

「クリスマス」は何語？何のお祝い？クリスマスがヨーロッパではとても大切な祝祭であることは、誰もが知っているでしょう。でも、なぜ12月25日なのか、いつからモミの木を飾るようになったのか、考えたことはありませんか？

「風物詩」クリスマスから、その起源、歴史的背景を探ることで、ドイツおよびヨーロッパの文化の奥行きと複雑さに触れてみたいと思います。

メッセージ：私たちのまわりには、ドイツやヨーロッパから入ってきたモノがあふれている。ドイツやヨーロッパの「風習」の意味を探ってみよう。

教授 永田 善久

専門分野：ドイツ語・ドイツ文学



「生ける死体」としての白雪姫

法学専攻のグリム兄弟がなぜメルヘン収集？「白雪姫」のタイトルはなぜ方言（低地ドイツ語）形？嫉妬に狂う后が「黄・緑」になるわけは？「真赤に焼けた鉄の靴を履かせられ死ぬまで踊る」（残酷）モチーフが削除されないわけは？本講義では、白雪姫をめぐるこうした謎を分かり易く解説します。キーワードは「美髪王ハラルドのサガ、頭韻、死体性愛、平和喪失、人狼、森行き、子供の遺棄、バルチヴァール、ゲルマン法」です。

メッセージ：「ラプンツェル」や「ヘンゼルとグレーテル」といった有名なメルヘンの中にも「古ドイツにおける法的世界」のモチーフが隠されています。グリム童話は、ドイツ語原文で味わってみると面白さが段違いですよ！

教授 永田 善久

専門分野：ドイツ語・ドイツ文学



「テキストマイニング」のデモ

テキストマイニングとはデジタル化されているテキストから有用な情報を取り出す技術です。この模擬講義では「青空文庫」にあるフランツ・カフカの短編小説『変身』（日本語訳）を題材に「テキストの前処理、字句解析、構文解析、固有表現抽出、N-グラム解析、BoW (Bag of Words) 解析、共起ネットワーク解析、トピックモデル解析」といったことから「可視化」（グラフの描画）も交えてデモンストレーションしてみます。

メッセージ：プログラミング言語として Python（みなさんも「情報」科目で学んでいらっしゃる？）そして各種外部ライブラリを使います。

講師 中西 志門

専門分野：歴史言語学、
ゲルマン語学言葉の歴史をたどる
～ドイツ語から英語が見える～

ゲルマン民族大移動という言葉聞いたことがあると思います。ゲルマン人は現代のイギリス人やドイツ人の先祖となった人々です。そのため、英語とドイツ語は似ている部分が多々あり、特に古い時代の両言語はそっくりです。そういった共通点に着目すると、manの複数形がmenになるというような、現代英語の不可解な文法の「なぜ」に答えることができます。さあ、ゲルマン語の深遠な世界を覗いてみましょう。

メッセージ：英語もマスターしてないのに第二外国語なんて…という声を多く聞きます。しかし、実はドイツ語を学ぶことによって見えてくることは多くあり、かえって英語への理解も深まるでしょう。

准教授 平松 智久

専門分野：ドイツ文化・文学、
ドイツ語教授法

宮崎駿アニメにみる「ドイツ的なもの」

ドイツ語ならびにドイツ学を知ると、今まで見ていた世界が一変するはず！例として、スタジオジブリ宮崎駿監督のアニメで、『風の谷のナウシカ』から『風立ちぬ』にいたるまで共通して根底に流れている「ドイツ的なもの」について紹介します。

メッセージ：他者を知らずには自分のことも分かるはずがありません。ドイツの言葉と文化を学んで初めて日本の真の姿も見えるのです。

准教授 平松 智久

専門分野：ドイツ文化・文学、
ドイツ語教授法

人文学部での学びについて

福岡大学には9学部31学科（大学院には10研究科34専攻）がありますが、人文学部ではどのようなことが学べるのでしょうか。資格取得情報や就職先情報だけではなく、大学での研究の特徴や高校までの学びとの違いについても、人文学部の学科を比較しながら紹介します。

メッセージ：高校での学びがどのように大学での研究につながっていくのかを予感して、勉強のモチベーションを上げてください。

教授 森澤 万里子

専門分野：ドイツ語史



英語を基礎にドイツ語学習

英語と似ていると言われるドイツ語。それもそのはず、両言語のルーツは同じです。そのため、Vater (ファーター) = father 等似た語が多く存在します。他方、時とともに両言語は独自の展開も遂げました。本講では特に両言語の相違を生みだした社会的要因を知ることにより、うつりゆくことばの不思議に目を向けます。

メッセージ：さまざまな言語を通して未知の世界にふれ、多様な価値観を身につけたいと思っている皆さんに向けています！

准教授 ライヒャルト・アンドレ


専門分野：言語学、記号学



世界を構成する「記号学」

「記号学」は、世界が〈記号〉であるという認識を出発点とする学問です。しかし〈記号〉とは何なのか。なぜ「タヌキ」（狸親父）は「する賢い」と理解されるのか。学術研究の最前線を明快かつ具体的にご紹介します。

メッセージ：言語の勉強は外国語の力を付けるためだけではありません。それを通じて人間的思考も分かるようになります。


教授 アンティエ・エマニュエル 

専門分野：フランス語教育

シャンソンでフランス語

フランスでは、「すべては歌で始まり歌で終わる」という表現があります。シャンソン（歌）を通してフランス語の響きに触れてみましょう。授業では、フランス語のアルファベットや、簡単なあいさつ、自己紹介で使える文なども学びます。

メッセージ：これまで英語の勉強が苦手だと思っていた人も、英語以外の新しい外国語に触れることで、その楽しさに目覚めるかもしれません。


教授 鈴木 隆美 

専門分野：フランス文学、比較文化論

恋愛の系譜—日本とフランスの比較を通じて

みなさんは「正しい恋愛」ってどんなものか考えたことはありますか？「考えるまでもない、その人の好きにすればいい」と言うかもしれませんが、実は地域ごと、時代ごとに様々な模範回答があるのです。この講義では分かったようで分からない恋愛の謎に迫ります。あとこの講義は、僕自身の恋愛ダンスパフォーマンス付きです。

メッセージ：世界は広い。日本語だけの世界に閉じこもらずに、いろいろな国を見てみましょう。


講師 比内 晃介 

専門分野：フランス語学、社会言語学

日本の中にあふれる不思議なフランス語

「フランス語」と聞くと遠く離れた国や地域で話されている言語を想像するかもしれませんが、しかし、意外にも日本で生活する私たちの身の回りにもたくさん「フランス語」が存在します。カフェオレのような食文化に関わる外来語だけでなく、日本のファッションブランドや車の名前、テレビCMの中にもフランス語を見つけることができます。なぜ日本の商品の名前や宣伝にフランス語が使われているのか、一緒に考えてみましょう。

メッセージ：フランスやフランス語についての知識は特に必要ありません。この講義を通じてフランス語だけでなく、私たちが普段何気なく使っていることばと社会の関係について少しでも興味を持ってもらえればと考えています。


教授 川島 浩一郎 

専門分野：言語学(フランス語)

言語は動物の鳴き声とどう違う？

言語の定義についてお話しします。言語はコミュニケーションのツールです。また、ある種の必然性によって音声的な性格を帯びてみられます。これらの特徴は、動物の鳴き声にもみられるかもしれません。人間の言語と動物の鳴き声の本質的な相違は、前者が「二重分節」の仕組みを備えていることにあります。

メッセージ：言葉に興味のあるひとに、言語学という学問の存在を知ってもらえればと思います。


教授 辻部 大介 

専門分野：フランス18世紀文学

ヴォルテールの世紀

フランスの数多い文人の中で今でも人気の高いヴォルテール（1694-1778）の華麗な生涯を、彼の生きた時代のヨーロッパ世界の動向とともに紹介します。日本の現代生活にもさまざまな影響している「西洋文明」とは何かを考えるための契機としてもらえればと思います。

メッセージ：世界史の好きな人、ヨーロッパの美術・音楽・文学に興味のある人なら、きっとおもしろく聴いてもらえる講義です。


准教授 村石 麻子 

専門分野：フランス現代小説

革命の申し子たちのフランス流人生術とは？

フランスと言えば何でしょう？ モード、ブランド、美食…エレガントで高級感漂うイメージですが、実際のフランスの人々はもっと素朴、我々と同じように現代社会の荒波に揉まれつつ、日常を懸命に生きています。日本と違うところがあるとすれば、自由・平等・博愛を掲げ王政を倒した歴史を持つ彼ら、不満があれば権利を主張し体制に物申す気概があること。デモ・ストライキの伝統から、教育問題、移民社会まで、素顔のフランスに迫ります。

メッセージ：異なる文化圏の多様な価値観を知ること、柔軟に考え愉しく生きる術を感じ取ってもらえれば本望です。


准教授 小池 美穂 

専門分野：フランス文学・歴史

フランスの「印刷術」、とは？

15・16世紀のフランスで、どのような本が読まれ、印刷されていたのか？印刷屋の仕事は忙しかったのか？書店に組合があったのか？印刷屋が政治運動？当時のフランスの活版印刷屋の状況・社会的役割などをみていきます。

メッセージ：今日では、皆様にとって身近な「活字」ですが、15・16世紀のフランス人にとっては重要な存在でありました。当時の「活字」文化はどのようなものだったのか？いろいろ一緒に考えてみましょう。

講師 中田 麻理 

専門分野：20世紀フランス文学

文学と資料

私はジャン・ジュネという作家について研究しています。1986年に亡くなりましたが、死後も新たな資料が見つかり、そのたびに作家像が刷新されたり、ずっと前に書かれた原稿が新たに出版されたりしています。そのため、資料調査には発掘調査のような面白さがあります。授業ではその実態を紹介しながら、資料によって作品の読みがどのように変わるのかを例示します。

メッセージ：図書館や本が好きの方、歴史や資料調査に興味がある方、海外旅行に興味がある方、あるいは興味がなくても、ぜひどなたでも参加してください。

教授 山本 大地 

専門分野：フランス語学、言語学

フランス語からみた世界史

英語とフランス語はよく似ていますが、それはなぜでしょうか？その理由の一つには歴史が関わっています。中世の時代、ヨーロッパの大国であったフランスは言葉の面でも周囲の国に大きな影響を与えました。それは今も英語やドイツ語等、欧州の様々な言語で生き続けます。どんな出来事がきっかけなのか、どんな影響が残っているのか学びます。

メッセージ：必要な知識は何もありません。ことばという少し変わった角度から世界史の一幕をのぞいてみませんか。



教授 ^{あんどう じゅんこ}
安藤 純子



専門分野：日韓・日朝関係

視点を変えたら政治・外交っておもしろいかも!?

政治・外交に対しては「複雑そう」「ややこしそう」な印象を持っている人が多いのではないのでしょうか。交渉や協議の内容だけに目が行きがちですが、ちょっと視点を変えてみると、相手国への見方、相手国が日本をどう捉えているのかが見えて、政治・外交の違う一面を知ることができると思います。握手、ネクタイ、贈り物、写真などから、政治・外交の別の一面を探してみましょう。

メッセージ：物事をいつもと違う面から見ると、意外な関係性が見えてきます。興味・関心の幅を広げるきっかけになればと思います。

准教授 ^{おがた よしひろ}
緒方 義広



専門分野：日韓関係、現代韓国社会、在日コリアン

韓国社会、日韓関係のいまを知る

K-POPや韓流ドラマなど、いま日本でも韓国の文化に触れる機会は増えています。一方で、韓国をめぐる日本のメディア報道は、なかなか理解し難い韓国社会の姿も映し出しています。

時に大きく揺れる日韓関係や、ダイナミック・コリアと言われる韓国の新しい変化など、日本社会の常識だけでは捉えきれない韓国の姿について、韓国生活約20年の経験をもつ講師が、分かりやすく解説します。

メッセージ：日本にとって、切っても切れない関係の隣国、韓国。隣人の生活や文化を理解し、より広い世界への第一歩を踏み出してみませんか？

准教授 ^{しんざと よしのぶ}
新里 喜宣



専門分野：韓国の宗教文化

韓国人、韓国のアイドルにとって宗教は身近なもの?

韓国の町中を少し歩いてみるとすぐ気が付くのは、教会がとても多いことです。また、日本とは違って、韓国のお寺の多くは山の中にある、お寺に行く際に登山服が必要な場合もあります。そして、韓国のドラマや映画を見ていると、何やら怪しいムーダンと呼ばれるシャーマンが出てきます。

宗教はそれぞれの人間、それぞれの文化を表す鏡でもあります。模擬授業では、宗教を通して韓国について考えていきます。

メッセージ：日本と韓国は表面的には似ているところがありますが、宗教についてはだいぶ異なっています。この講義を通じて日韓の宗教文化の違いを捉え、私たちが住む日本社会の特徴についても視野を広げてもらえたらと思います。

准教授 ^{いがし けいこ}
伊伏 啓子



専門分野：中国語学、東西言語文化交流

漢字語彙からみる日中交流

中国で誕生した漢字は、日本、韓国・朝鮮、ベトナムに伝わり、東アジア諸地域の言語と文化に大きな影響を与えました。特に日本は漢字をもとにカタカナ、ひらがなを編み出し、現在も漢字を使い続けています。日本語と中国語に共通してみられる漢字語彙の意味、背景を読み解くことで、日中間の文化交流の歴史を考えてみたいと思います。

メッセージ：交流をもたらす新しい世界との出会いを楽しんでください。

講師 ^{か おくこう}
何 憶鶴



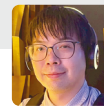
専門分野：中国近現代文学・比較文学

中国の若者は村上春樹が大好き?

中国で最も有名な日本人作家は誰でしょう？少し意外に感じるかもしれませんが、答えは村上春樹です。一方、中国での村上春樹のイメージは日本のとは少し異なります。中国では村上春樹はどのようなイメージなのか？中国で出版された村上作品の装丁からこの問題について考えてみましょう。

メッセージ：近年の日中文化交流の実態を知りたい方、中国文学に興味を持つ方、ぜひ参加してみてください。現代中国に関心を持つきっかけになれば嬉しいです。

講師 ^{まつば じゅん}
松葉 隼



専門分野：台湾史・交通史・日台交流史

台湾から世界を見てみよう

日本のすぐそばに存在する「台湾」。「台湾有事」など話題に登ることも多いですが、よく知らない方も多いのではないのでしょうか。実は古くから日本とも深い関わりがあり、かつては日本によって支配されていた歴史もあります。現在の台湾がどのように作られ、またなぜ世界から注目されるのか。その理由を歴史から探索してみましょう。

メッセージ：歴史や地理に興味がある方におすすめです！

教授 ^{おおさわ たけし}
大澤 武司



専門分野：中国近現代史・日中関係

「歴史」から考えるこれからの日中関係

第二次大戦後、日本は「超大国」アメリカとの協調関係を基礎として、「軽武装・経済中心主義」掲げることで世界でも有数の経済大国になりました。しかし、経済成長を重視する政策に舵を切った「社会主義国家」中国の台頭は、アジアだけではなく、世界のパワーバランスを大きく変えつつあります。そのため、いかにして中国とつきあっていくのかも重要な課題になってきています。この授業では、これまでの日中両国間の歴史を振り返りながら、これからの日中関係を考えるための基礎的な知識と視点をみなさんに学んでいただきたいと思います。

メッセージ：日本と益々密接な関係になっていく中国。ぜひ皆さんにも興味を持ってもらいたいです。

教授 ^{しゃ へい}
謝 平



専門分野：中国語学・中国語教育学
日中対照言語学

中国語、好きになるかも

世界の4人に1人が日常語として話す中国語って、どんな言語でしょう。日本語と対比しながら、現代中国語の発音から文の基本構造まで、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。また、基本的な挨拶もマスターしましょう。

メッセージ：英語以外の外国語を学びたい方、是非中国語を試してみたい方はいかがでしょうか？

准教授 ^{ゆん すうみ}
尹 秀美



専門分野：社会言語学、日韓対照言語学

ことばと文化の日韓比較

「その服、似合うね」と友達からほめられた時、皆さんはどのように応えますか。ある研究者が日韓のほめに対する返答を調べたところ、日本語話者は、ほめを否定する返答がほめを受け入れる返答より多く、韓国語話者は、逆に、ほめを受け入れる返答がほめを否定する返答より多いことが分かりました。授業では、日韓の言語行動（ほめ、感謝、依頼など）の対照を通して、両国のことばに見られる文化の類似点及び相違点を紹介します。

メッセージ：K-POPアイドルのインタビューを聞いて「あれ？」と思ったことはありませんか。授業を通して、日韓の「ことば」に隠れている「文化」の違いを見つけましょう。

教授 りゅう ちゅん ひ
柳 忠 熙

専門分野：韓国・朝鮮文学、思想

**文学・映画から考える
韓国・朝鮮文化**

みなさんは〈韓流〉という言葉をよく耳にしているかもしれません。最近、日本では、K-pop やドラマや映画など、さまざまな韓国のコンテンツが紹介され、みなさんにも親しみのあるものになっていると思います。これまでの記憶と経験を思い出しながら、韓国・朝鮮の文学作品と映画の内容を確認し、韓国・朝鮮文化を考える新しい経験をしてみませんか。

メッセージ：韓国・朝鮮文化が好きな方、あまり興味が無かった方、どなたでも参加できます。みなさんが、この授業の経験を通じて、すこしでも韓国・朝鮮文化に興味を持つことができればと思います。



講師 いけはた ひろし
池端 寛史



専門分野：憲法

憲法と校則

皆さんの学校にはどのような校則がありますか。しばしば、校則を通じた規律と生徒の人権の尊重は衝突してしまうことがあります。「男子生徒は丸刈り」という校則の違法性が争われた訴訟を主な題材として、憲法問題が皆さんにとっても必ずしも縁遠いものではないということと一緒に学びましょう。

メッセージ：憲法問題は意外にも身近なところに存在しています。そういったものに気づくことを面白いと思える人が法学部に向いていると思います。

教授 きたさか なおひろ
北坂 尚洋



専門分野：国際家族法

結婚と法

婚姻年齢（婚姻適齢）、夫婦の氏、同性者間の婚姻、国際結婚など、高校生の方々にとってわかりやすいと思われるテーマを取り上げ、法学部の授業を体験してもらい、法学部で学ぶことを説明してみます。それと同時に、受講するみなさんの進路決定にも役立つ話をしてみたいと考えています。

教授 こさい りょうた
小佐井 良太

専門分野：法社会学

裁判例を通して学ぶ法と社会

私たちの社会では、日々、さまざまな事件や事故、社会問題をめぐる裁判が行われています。この講義では、この社会で法が実際にどのように用いられているのかを理解するために、社会的に注目を浴びた具体的な裁判例（飲酒運転死亡事件、子どもの死亡事故、津波被災訴訟事件、その他各種裁判員裁判対象事件など）をとりあげ、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

メッセージ：法や裁判を扱った映画やドラマ、小説や漫画なども法の世界に関心を持つための入り口として役に立ちます。まずは身近なところ、興味を持てるところから法の世界に関心を持ってみませんか。

教授 おかだ まさひろ
岡田 昌浩

専門分野：商法・会社法

会社法って何だろう

企業の存在、活動は、現代社会においては不可欠のものです。そして、多くの企業がその形態として選択するのが、会社です。会社、とりわけ株式会社は、現代の経済活動の中心といえます。そのような会社をどのように法が規律しているのか、そもそもなぜ法の規律が必要なのか、お話ししたいと思います。

メッセージ：「会社」というものはイメージしにくいかも知れません。しかし、社会で生活するうえで、誰もが何かしら会社と接しています。そんな会社に関する法に、ちょっと触れてみませんか。

教授 きたさか なおひろ
北坂 尚洋



専門分野：国際私法・国際取引法・国際民事手続法

国籍と法

みなさんの中で、自分は日本人だという方は、なぜ自分は日本人なのか、考えてみたことはあるでしょうか？日本で生まれたから、日本人なのでしょうか？両親が日本人だから、日本人なののでしょうか？これに関する法を説明しながら、法学部で学ぶことを説明してみます。それと同時に、受講するみなさんの進路決定にも役立つ話をしてみたいと考えています。

准教授 しまむら けんたろう
島村 健太郎



専門分野：経済法

市場経済のルールと企業活動

「政治・経済」の授業などで「カルテル」といった言葉を聞いたことがあるかもしれません。経済法の中心と位置付けられる独占禁止法は、まさにカルテルを規制しています。では、企業が事業活動を行う上で守らなければならないルールはほかにどのようなものがあるのでしょうか。また、それらはなぜ守らなければならないのでしょうか。市場経済のルールについて、競争という観点からみなさんと検討したいと思います。

メッセージ：消費者として買い物をするとき、どのような商品やサービスがあるといいか考えてみましょう。

教授 かほしま ひろみ
梶島 洋美



専門分野：政治学、国際関係論

なぜアジア太平洋が世界的に重要なのか

各国の軍事力増強や台湾をめぐる緊張から、K-POP、日本アニメの影響、最先端技術をめぐる競争まで、アジア太平洋地域は21世紀国際社会の中心に位置しています。模擬講義では、私たちの身近にあるスマートフォン、ソーシャルメディア、グローバルブランドが貿易や軍事同盟、紛争とも関連していることをお話しします。

メッセージ：大学ではこれまでの考え方や価値観とは異なる世界に出会うことができます。身の回りの社会問題はどのように起こるのか、社会現象をどう考えたらいいのかなどについて興味のある人と一緒に勉強したいと思います。

教授 くしだ ひさよ
櫛田 久代



専門分野：政治学、アメリカ政治史

アメリカの政治について学ぶ

日本とアメリカはともに民主主義国家ですが、それぞれの政治制度を見ると、すいぶん異なります。しかも、多民族からなり移民国家として成長してきたアメリカは、様々な主張が自由にかつ激しくぶつかり合う社会風土です。社会内部の対立は、選挙を通して議会政治に反映されます。多様性対立の視点から、アメリカの民主政治について考えてみましょう。

メッセージ：自分が見る・考える視点を変えると、世界の見え方が変わります。ぜひ自分の視点を変え、自分の視野を広げてみてください。

教授 すがわら かずゆき
菅原 和行

専門分野：政治学・行政学

権力から考える政治学

世の中には多様な価値（自由、平等、人権、経済的繁栄、環境保護など）が存在します。これらはどれも「正しい」価値ですが、ときに衝突することもあります。政治とは、こうした諸価値を調整し、相互の妥協を図る行為のことであり、それを学問として考察するのが政治学です。講義では、政治学の基礎概念である権力について、身近な事柄を例にあげながら、皆さんと一緒に考えたいと思います。

メッセージ：政治学の目的は、つまるところ社会において人々がどのように共存していくべきか、またその中で私たち一人ひとりがどのような役割を担うべきか考えることにあります。その意味では、誰もが学んでほしい学問です。

教授 ^{ところ ひろよ} 所 浩代


専門分野：労働法

男女賃金格差はなぜ起るのか？

日本は、G7（先進7カ国）の中で、男女間の賃金格差が最も大きい国です。男女賃金格差（ジェンダー・ペイ・ギャップ）は、女性に対する性差別だけではなく、男女のライフスタイルの違い（女性に育児や介護の責任が偏ること）や、伝統的な日本企業の組織構造など、複数の原因の組み合わせによって生じています。この講義では、日本政府のこれまでの取り組み等を学んだ後、みなさんと一緒に、未来の日本に必要な仕組みを考えていきます。

メッセージ：労働法は、ワークルールを学ぶ学問です。ワークルールは、時代に合わせて変化し続けます。労働者と使用者のそれぞれの利益を尊重するにはどのようなルールが必要か、一緒に考え行動してみませんか？

 教授 ^{なかその えりと} 中園 江里人


専門分野：刑事法

刑事裁判の仕組み

「犯罪をすると処罰される」のは、知っていますよね。では、どんな行為が「犯罪」とされ、それにどんな「刑罰」が科されることになっているのでしょうか。そして、「犯罪があった」ことや、具体的な刑罰（死刑か無期刑か）は、誰がどのように決めるのでしょうか。これらに関しては、一般的なイメージと違うところが、結構あります。一緒に確認しましょう。

メッセージ：犯罪報道は（残念ながら）毎日あり、犯罪そのものに接する（被害に遭う、目撃する、犯人だと疑われる、裁判員になる）可能性もあります。報道を正しく理解し、犯罪に接したとき適切に行動できるようになりましょう。さらに、今の刑事手続にどんな問題があり、どう修正すべきかについても、ぜひ考えてみてください。

 准教授 ^{はが しんいち} 芳賀 真一

専門分野：租税法・国際租税法

盗んだお金の税金はかかるのか？

盗んだお金の税金はかかるのでしょうか？法律のどこを読んでも、その答えは書いてありません。その答えを知るには、外国で100年以上前からされてきた議論を理解しなくてはなりません。この問題に限らず、法律は大雑把にしか書かれていないので、分からないことだらけです。この講義では、法学部で何を学ぶのか、法学部で学んだことはどのように役に立つのか、話してみたいと思います。

メッセージ：税法は、経済、文化、会計技術、思想、環境、歴史、倫理観、感情、将来の見通しなど、様々なものの影響を受けて形作られている得体の知れない法律です。未知の世界に飛び込みたい人におススメです。

 教授 ^{はたなか ひさや} 畑中 久彌


専門分野：民法

法学、してみませんか？

実際の裁判になった事件をもとに、どんな解決が望ましいか、グループワークで話し合ってみましょう。それを通して、法が実際の事件でどのように適用されるのか、体験してもらいます。法学部での学びの特徴が感じられると思います。

※取り上げる事件は、民事の事件です。

メッセージ：法学は、論理立てて適切な解決を模索する学問です。そういう実践的な思考が好きの人に向いています。

 教授 ^{はるな まき} 春名 麻季

専門分野：憲法

 同性婚訴訟のゆくえ
～裁判所のジャッジはいかに？～

2019年、「結婚の自由をすべての人に」をスローガンとして、いわゆる同性婚訴訟が札幌、東京、名古屋、大阪、福岡の5カ所の地方裁判所に提起されました。裁判は現在、第1審の地方裁判所の判断を経て、第2審の高等裁判所の判決が出揃うところまで進んでいます。いよいよ残すは最高裁判所のジャッジのみとなりました。この講義では、同性婚訴訟について最高裁判所が最終的にどのような判断を下すのかの予想をするとともに、同性婚という少数者の人権問題について憲法の視点に立って皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

メッセージ：法律の知識や法学的な視点は、皆さん自身や皆さんの大切な命を守るための知的な武器です。身に付ければ、常に持ち歩くことができる(?)便利なものでもあります。皆さんも法学の世界に一歩足を踏み入れてみませんか。

 教授 ^{ひがしはら まさあき} 東原 正明

専門分野：政治学・政治過程論

ヨーロッパのポピュリズム

ドイツやフランス、オーストリアなど、ヨーロッパの民主主義諸国家で右翼思想と結びついたポピュリズムが支持を集めています。また、アメリカのトランプ現象も注目されています。具体的な事例を取り上げながら、ポピュリズムとはどのような現象なのかを一緒に考えてみましょう。

メッセージ：政治は私たちのものです。みなさんが、主体的に判断できる能動的な有権者となるためにも、民主主義体制の問題点について確認することは大切な作業です。

 准教授 ^{ひらさわ たくと} 平澤 卓人


専門分野：知的財産法

「バクリ」はどこから違法？

2003年のNHK大河ドラマ「武蔵MUSASHI」の初回放送分が、黒澤明監督の『七人の侍』（1954）に似ているとして、黒澤監督の遺族からNHKらが訴えられたということがありました。村人が侍を雇って野武士と戦うストーリーは一緒に、似たようなシーンがいくつか登場します。これは単なるオマージュなのか、著作権侵害になってしまうのか。本講義では、どこまでの「バクリ」が許されるのか、一緒に考えていきたいと思っています。

メッセージ：大学での勉強は答えのない問題ばかりです。だからこそ議論してよりまともな解を探していくしかありません。終わりなき探究への皆様の参戦をお待ちしております。

 教授 ^{ひろさわ たかゆき} 廣澤 孝之


専門分野：政治学・公共政策

かしこい主権者になるために

政党システムや選挙制度などについて、現在の制度の説明ではなく、現代民主政（デモクラシー）の基本原理に立ち返ってできるだけわかりやすく講義します。身近な世界から自分たちがどのような秩序を作っていくことができるのかを考えます。

メッセージ：まもなく主権者となる皆さんといっしょにデモクラシーについて考えていきたいと思っています。

 講師 ^{まつやま ゆうへい} 松山 祐平

専門分野：国際法、アメリカ対外関係法



国際社会にも法は存在する！

野蛮なイメージを持たれる国際社会においても、法は存在します。この授業では、法とは何かについて解説したのちに、国内社会と国際社会の特徴を掴んだ上で、国際法について簡単に学習します。国内法にはどのような分野があるのかを学ぶことに加えて、国際連合や戦争などの具体的な事例を通じて、国際社会において存在する法的なルールについて少しだけ学習してみましょう。

メッセージ：法学は難しいというイメージを持つ方もいるかもしれませんが。しかしながら、私たちは意識せずして法や制度に囲まれて生活しています。さまざまな思考方法の一つとして、法を学習してみましょう。この授業が、皆さんにとって、法学に興味をもつ一助になればと願っています。

教授 みちやま はるのぶ
道山 治延

専門分野：民法

出来ちゃった婚はお得か？

私の研究対象は、家族をめぐる法です。夫婦や親子、相続といった分野です。ご要望があれば、家族に関しては何でも取り上げて、お話しします。

ここでは、中でも、「できちゃった婚」という現代的な社会現象を法律を通して眺めてみたい。日本は嫡出でない子の出生率は、世界的にみて著しく低い。なぜか？それは「できちゃった婚」のおかげでしょう。では、それは法律的に普通の婚姻と違うのか？自分の目で確認してみましよう。

メッセージ：常識にもとづいて行動することは大切です。ですが、ときにその常識を疑ってみることも意味のあることです。そして、時代がその常識を変えていく。その意味を、法学部の立場で考えてみませんか？

教授 みのわ やすひろ
袁輪 靖博

専門分野：民法・環境法

法ってなに？本当に必要なの？

法があるのは当たり前と思っているかもしれませんが、それは本当でしょうか。必要であるなら、なぜでしょうか。そもそも法ってなんでしょう。

ひとくちに法といっても、いろいろな分野に分かれています。民法や環境を題材に、身近な例をあげながら、みなさんといっしょに考えてみましょう。

メッセージ：考えること、そして行動することがみなさんには必要になるのです。そのためには何が必要か、考え、行動しましょう。

教授 むらばやし せいこ
村林 聖子

専門分野：法哲学・法思想史

ハラスメントとは
どのような問題なのか

セクハラ、マタハラ、パワハラなど、〇〇ハラメントという言葉を目にしたか耳にしたかしていることでしょうか。

ハラスメントとはそもそもどのような問題なのでしょう。

講義では、この問いを考えることから法学の世界にアプローチします。

メッセージ：自分の関心を明確にしようとすることは、自分自身やこの社会を考えることにつながります。身の回りの出来事や日々のニュースに目を向け耳を傾けてください。

教授 やすい ひでとし
安井 英俊

専門分野：民事訴訟法学

原発と司法～「3.11」以降の原発訴訟の新展開

全国各地で原発の差し止めを求める訴訟が提起されていますが、これらの原発訴訟は、実は「3.11」の前から頻繁に行われていたのです。福島第一原発事故が起こる前までは、最高裁判所さえも原発の「安全神話」に乗っかり、司法は「設計段階の安全性」しか判断していませんでした。しかし、今、原発をめぐる裁判は大きな転換点を迎つつあります。この講義では、「3.11」以降の原発訴訟の新展開を解説します。

メッセージ：民事訴訟とは、権利を勝ち取るための闘いです。民事訴訟法を極めれば、弁護士に頼まなくても自分だけで裁判ができるようになります。君も「民訴の達人」になろう！

教授 やました しんいち
山下 慎一

専門分野：社会保障法学

「書かれていない」ことを読む

法学部の勉強って、条文の暗記ばかりでツマラナそうだと思ってませんか？実は、そうじゃないんです。大事なことは、条文には書かれていません。皆さんのセンスとイマジネーションで、「書かれていない」ことを読むのが、法学のやり方です。意外と面白い法学の世界、チラッと、のぞいてみませんか？

メッセージ：長崎弁と福岡弁が混ざった言葉で話します。サッカーと漫画が好きです。色々なものに疑問を持ち、怒り、感動して下さい。

教授 やました しんいち
山下 慎一

専門分野：社会保障法学

社会保障—誰もが安心して暮らせるしくみ

例えばあなたは、骨折したら病院に行きますよね。その時にあなたが支払う代金が3,000円だとしたら、本当の治療費は10,000円かかっています！なぜ、「70%オフ」で治療を受けられるのでしょうか？それは、「社会保障」のしくみがあるからです。模擬講義では、社会保障を分かりやすく説明します。金融教育の一環としても、どうぞ。

メッセージ：社会保障には、たくさんのしくみが含まれます。事前に皆さんのリクエストを頂ければ、ご希望のしくみを紹介します。気になった方は、『社会保障のトリセツ』という本を見てみて下さい！

教授 やました しんいち
山下 慎一

専門分野：社会保障法学

スポーツと法律の関係って？

「スポーツと法律って何の関係があるの？」よく聞かれます。実は、とっても関係があるんです。

あなたの大好きなA選手が、海外に移籍しました！そこでは「契約」が結ばれます。これは民法に関わります。

ついにB選手が現役引退します！引退後はどうやって暮らすのでしょうか？これは社会保障法の話です。

スポーツと法律の関係、のぞいてみませんか？

メッセージ：皆さんはスポーツが好きですか？私は見るのもプレーするのも大好きです。法律とスポーツをつなげることで、スポーツに関わる仕事ができ、本当に楽しいです！



准教授 赤羽根 靖雅

専門分野：ミクロ経済学、
情報経済学



携帯電話の料金プランの仕組みを 例に情報経済学を学ぼう

携帯電話や焼肉食べ放題などにはプランやメニューがいくつかありますよね。情報経済学の視点で見ると、企業がもうけようと考えたからくりと解釈できます。簡単な数値例でそれを説明します。最後までしっかり聞くと、「なるほど」と思っていただけでしょ。

メッセージ：経済学を学ぶと、今まで気づかなかったような経済活動の意味などが分かってきます。それを感じてください。

講師 秋本 清香

専門分野：マクロ経済学



マクロ経済学で考える これからの社会

マクロ経済学は、国の経済がどのような仕組みで、どのように動いているのかを明らかにする学問です。このマクロ経済学の考え方に基づいて、少子高齢化や所得格差の拡大、国債残高の増加、AIなどの技術革新が、日本の社会や経済に与える影響を考えます。

メッセージ：経済の仕組みや動きを理解することは、将来の社会や経済を予想することにも役立ちます。経済学を学び、これからの社会について考える力を身につけてみませんか。

教授 有岡 律子

専門分野：金融論、会計制度

金融について学びましょう

金融とは資金余裕主体から不足主体への資金融通で、双方にメリットがあります。例えば企業は手元資金が少なくても調達により設備拡大ができ、資金の提供（運用）側は対価を得られます。金融の本質は「交換の利益」であり、「購買力の移転」により経済を支えています。調達・運用の方法は1つではなく、方法によって、調達のコストや権利関係が異なること、また、運用の収益性や安全性などが違うことを学びましょう。

メッセージ：「貯蓄から資産形成へ」のなか、運用を後押しする制度整備が進んでいます。IT技術の進展に伴いスマホを使った金融サービス、暗号資産なども登場しています。変化する金融を身近に感じてください。

教授 井手 豊也

専門分野：貿易理論

貿易理論

1887年に発表されたリカードモデル（2国・2財・1生産要素、古典派経済学）における比較優位の理論から始まる。その後、1933年に発表されたヘクシャー・オリーン・モデル（2国・2財・2生産要素、新古典派経済学）において比較優位の理論が新たに展開されることになる。

准教授 恩田 正行

専門分野：労働経済学、
応用計量経済学



記録に基づく主張をしてみよう

1980年代から続く情報技術の進歩により、大規模な個票記録を電算機で分析できるようになりました。経済学の分析手法も、記録に基づいた統計分析をする機会が増えてきています。個票記録とは何か、どのように労働者の状態を把握するために用いられているかを紹介します。

メッセージ：経済学部で記録に基づき仮説が正しいか否かを検証できるようになりましょう。

教授 姜 文源

専門分野：アジアの社会経済

アジアのグローバル化

TPPやRCEPなどアジアの経済的連携の動きが、日本の未来にどのような影響を与えるかについて説明します。そして、東アジアで要求される日本のリーダーシップとは何か、望ましい日中関係とは何かを考えます。

教授 近郷 匠

専門分野：ゲーム理論



SNS でバズったポテサラ論争

誰でも気軽に情報発信ができる SNS では、今まで注目を集めてこなかったけど実は重要な問題が投稿され、バズることがあります。その一例が2020年7月の投稿以降に約36万件の「いいね」がついたポテサラ論争です。この論争の背後には、自由と効率を尊重しながらみんなの意見をまとめることの難しさがあります。こういった社会問題を考えることが得意な経済学を通じて、自由、効率、意見のまとめ方を考えてみましょう。

メッセージ：やりたいこと・将来の目的がまだはっきりしない人は経済学部がお勧めです。経済学は世の中の大抵のことが考察対象で、皆さんが興味を持っていることを追いかけてくれます。また、その考え方を色々役立てられますよ。

教授 佐藤 伸

専門分野：社会的選択理論



経済学の役割：「良い」社会の 「良い」構成員である為に

経済学という分野は広く知られていますが、「経済学」あるいは「経済」とは何か、と言われるのが難しいのではないのでしょうか。もしかしたらお金儲けの方法を勉強する学問、という印象があるかもしれませんが、それは全く違います。この講義では、そういった問いへの答えと同時に、経済学が果たし得る役割を説明します。

メッセージ：経済学は文系・理系の枠にとらわれません。数学が好きな方も歴史が好きな方もそれぞれに合った経済学の分野があります。

教授 瀬戸林 政孝

専門分野：アジア経済史



世界史の中のアジア経済

20世紀後半以降、アジア諸国の経済が急速に成長しています。特に、21世紀に入ってからの中国の成長には目を見張るものがあります。こうしたアジア経済、中国経済の成長は歴史の中でどのように捉えることが出来るのでしょうか。世界経済の中でアジア経済が歴史的にどのように発展もしくは衰退してきたのかをわかりやすく伝えていきます。

メッセージ：21世紀を生きる学生諸君にとって、アジア経済との関わりは極めて重要なものとなります。我々を取り巻くアジア経済とどのように関わっていくかを考えるためのヒントを大学でしっかり学びましょう。

准教授 **武井 敬亮** 

専門分野：社会思想史

自己利益の追求は社会にとって望ましいのか？

経済学の父アダム・スミスは、人びとが自己利益を追求したとしても、「神の見えざる手」に導かれて、結果的にそれが社会の利益にむすびつくと主張しました。この講義では、スミスの二つの著作『道徳感情論』と『国富論』の議論を紹介しながら、自己利益の追求が社会の利益にむすびつくメカニズムについて解説します。

メッセージ：経済学は奥深い学問です。自分と社会の関係に疑問を抱いている人にこそ、ぜひ経済学を学んで欲しいと思います。社会の見方が変わる体験をしてみませんか？

教授 **玉田 桂子** 

専門分野：応用計量経済学

頭痛薬で頭痛は治ったのか？

病気になったときに薬を飲んだ後に病気が治ると薬が効いたなと思ったりすることがあると思います。でも、本当に薬が効いたのかを確かめるのはとても難しいことです。同じように、ある政策に本当に効果があるかどうかを検証することは困難です。どういう理由で難しいのかを理解すると経済学のみならず、日常生活にも役に立ちます。

メッセージ：論理的に考えることが好きな人には経済学が向いていると思います！

講師 **西村 道也** 

専門分野：西洋経済史

経済問題を解決する3つの方法

人類は、生き延びるために、生産や分配に代表される経済問題に取り組んできました。経済問題を解決する方法としては、伝統・命令・市場という3つの方法が歴史上存在するといわれます。身近な経済問題がどのように解決されているのかを、これらの3つの方法から考えます。

メッセージ：経済学は、人々がどのように生活物資を確保するかを考える学問です。例えば、皆さんの食べたものがどこから来たかを考えることが、経済学の入り口です。

教授 **辰己 佳寿子** 

専門分野：地域社会論

何でもないことに価値を見出す

いわゆる開発途上国や国内の農山漁村は「遅れている」というイメージがもたれているようです。このような社会は、先進国や都市よりも本当に価値が低いのでしょうか。本講義では、このような問いを発端に、現代の経済システムにどっぷりと漬かった私たちの価値観やものの見方を問い直していきます。

メッセージ：常に自分のアンテナを研ぎ澄ませてください。


教授 **中村 由依** 

専門分野：開発経済学・教育経済学

ごまかしやさぼりを生みださない制度設計

発展途上国には、貧困のため食糧が手に入らなかったり、医療を受けられなかったりしている人々が沢山います。彼らに先進国からの援助は必要不可欠なのですが、お金やものをやみくもに手渡していると、不正受給の問題（ごまかし）や、援助対象者が自分で努力して貧困から抜け出そうとしなくなる問題（さぼり）が発生します。どうすれば、このような問題を解消しながらスムーズに援助できるのか。経済学を駆使しながら考えてみます。

メッセージ：ヒトとモノが存在していれば、わりとどのようなことでも経済学で分析可能です。ぜひ、面白いテーマをみつけて、経済学の観点から語り合いましょ！


准教授 **野澤 亘** 

専門分野：金融論、貨幣経済学、環境経済学

誘惑の経済学

ダイエットに成功するには、誘惑に負けられない自分を縛りつけ律することが重要です。実は同じような話が、金融政策や銀行の融資でも出てきます。人間を突き動かすインセンティブとどう付き合うか、という経済学の主要なテーマについてお話しします。

メッセージ：経済学を学ぶことで、社会に関する理論と仮説の立て方、データを使った実証のテクニックが身につきます。

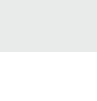
教授 **田中 昌宏** 

専門分野：バイズ統計学、データサイエンス

ビッグデータ時代の社会科学

技術進歩によって入手可能なデジタル情報が爆発的に増大しています。それらの一部はビッグデータと呼ばれ、学術研究、ビジネス、政策形成など社会の様々な側面に大きな影響を与えています。ビッグデータの登場は経済学をはじめとする社会科学のあり方も変えつつあります。この講義では、ビッグデータの可能性とその活用に向けた課題について、多数の事例を交えつつ議論します。

メッセージ：ビッグデータ時代の大卒人材には、どのような知識・技能・態度が求められるのでしょうか。文系人材は社会におけるデータ活用でどのような貢献ができるのでしょうか。一緒に考えてみませんか。


准教授 **西田 圭吾** 

専門分野：経済成長論

長期の経済成長と国際間の所得格差

なぜ世界には豊かな国とそうでない国があるのでしょうか。「豊かさ」とは多くの場合、国民全体の所得で測られ、それが増えることを経済成長とよびます。どのような要因で経済成長が起こり、それが国際的な所得格差に及ぼす影響について考えます。

メッセージ：お小遣いや毎日の時間の使い方のような身近なものから、環境汚染対策や貧困対策のような天下国家を論じるものまで、あらゆるものが経済学の対象になります。

教授 **藤本 浩明** 

専門分野：最適化問題に関する経済学

教育の経済学：大卒者の平均給料は、高卒者の何倍だろうか？

経済とは、中国の唐時代（618年～）から、4字熟語「経国済民：くにをおさめて、たみをすくう」の短縮形として、19世紀末ごろまでは、政治や統治の意味合いが強かった。しかし、福澤諭吉先生が、ECONOMY（ギリシャ語のオイコノミヤが起源：安く仕入れて高く売る、生産者と消費者との金銭のやりとり）の意味で使用し始めた。それでは、諸君が高校時代に考えなければならない、経済の意味合いとは何であろうか……この模擬講義で一緒に考えてみよう。

メッセージ：福大の文系の入り口として、法経商または人文学部がある。諸君は4年間学ぶ予定だが、出口の就職を考えて、就職活動を始めるまでに、実は、中学や高校の在籍期間と同じ3年間しかない。限られた時間を最適に使うことを心がけよう。

教授 まん くんみん
万 軍民

専門分野：経済発展論、マクロ経済学




アヘン貿易と産業革命

ポール・バロウズ氏によると世界工業総生産に占める英と清の割合は1800年に4%と34%だった。以降英が勃興し清が衰退したことは「大分岐」である。英の「都市に近い炭鉱の立地」が産業革命の主因説（ケネス・ポメランツ氏）がある一方、ジョエル・モキア氏は知の伝播の優位性が主因と論じ2025年にノーベル経済学賞を受けた。筆者は1711年～1911年英清「アヘン貿易」が大分岐の主因と考えた。密輸を含むアヘン貿易で清（1729年にアヘン禁止法）から英への国富は清の国家歳入120年分だったと筆者が推定し、アヘンを英清経済に入れて大分岐発生を理論的に証明した。

メッセージ：皆さんは自分の職業には何が最も適しているのか、分かるものはカミサマしかなく、そのカミサマは自分が不断に探すことで見つかる。言わば、人事を尽くして天命を待つのだ。世間の目にとられすぎないように、自分探しを続けてください。

准教授 やました こうじ
山下 耕治

専門分野：国と地方の財政関係




現代社会を読み解く経済学

この講義では、現代社会を読み解くことに必要な「経済学」の見方をいくつか紹介します。たとえば、(1) 大学進学のコストはいくらか？ (2) なぜ、ダイヤモンドは高価で、水は安価なのか？ (3) 公共事業を実施すれば、地域は豊かになるのか？ (4) 銀座での飲食代が高いのは、銀座の地価が高いからか？

メッセージ：経済学部と商学部は似たり寄ったりといった印象を持っている高校生も多いと思いますが、実際には、どちらに進学するかで入学後に学ぶ内容はかなり異なってきます。積極的に、模擬講義やオープンキャンパスに参加して、自分にふさわしい学部を考えてみましょう。

教授 いがらし やすみ
五十嵐 寧史

専門分野：都市の情報化
ネットビジネス



社会調査とデータサイエンス

大学の勉強は多少なりとも現実に立ち向かう知恵をつけること。様々な分野にその方法があるが、データサイエンスが注目されている。例えばスマホでの行動履歴が手に入るとすると個人の嗜好の推定が可能になったり、X (twitter) におけるつながりから友人関係のある集団の分析が可能となる。推定とは、パソコンで数値データを処理して行うが、その方法とはどんな発想であるのか、なぜデータサイエンスの発想が強力なのかを解説する。

メッセージ：高校まで勉強してきた数学は、なんの役に立つのか？と思ったことはありませんか？大学ではその苦勞を役立てるための講義を行います。その有用性がわかってもらえると嬉しいですよ。

准教授 もりた しげお
森田 薫夫

専門分野：経済政策



高校生活と経済学の考え方

経済学は社会全体の「衣食住」の問題を考える学問という側面をもち、日常生活で私たちが「なぜ？」と思うことについて考えるヒントを与えてくれます。本講義では、特に高校生活に纏わる疑問に対して、経済学の考え方を適用して、一つの回答を示します。例えば、多くの高校では生徒は制服を着用することになっているのはなぜか、試験の成績が振るわないときに参考書を変えるのは有効か、といった問いを取り上げます。

メッセージ：経済学部での学びは、文系や理系といった枠にとらわれないという特徴があり、多くの人にとって興味深い気づきがあるとします。ぜひ一緒に学びましょう。

准教授 りゅう ぶんじん
柳 永珍

専門分野：人口移動・地域経済




福岡はなぜ人気？データで探る若者と街のヒミツ

日本の人口は減っているのに、なぜ福岡には若者が集まるのでしょうか？数字をのぞいてみると、意外なヒミツや見えにくい変化が少しずつ見えてきます。合計特殊出生率の低下や女性人口の都市集中など、ニュースでよく聞く話題を、具体的なデータを手がかりにわかりやすく読み解きます。

メッセージ：人口の動きは、将来の社会や仕事、暮らし方に直結します。進学や就職、どこで暮らすかという選択にも深く関わっています。身近な街の変化をきっかけに、日本の未来を自分の視点で考えてみませんか。問いを持ち、自分なりの答えを探そうとする人にこそ、社会はより立体的でおもしろく見えてきます。

准教授 えぐち しょうご
江口 昌伍

専門分野：環境経済学、
環境システム学



環境と経済の結びつきを考える

ここ数年、地球温暖化に加えて、気候変動による集中豪雨や台風などによる被害が世界規模で深刻化しています。一見すると、これらの環境問題と経済学は全く関りがないように見えますが、実はそうではありません。経済活動に必要なエネルギーを作るためには、多くの環境負荷がかかるからです。授業では、環境と経済の間の結びつきを考えることで、経済学が環境問題の解決にどのように貢献できるかを解説します。

メッセージ：経済学は世の中の多くの問題の解決に役立ちます。「なんで？」ということを考えることが好きな人はぜひ経済学部へ！

教授 やまざき よしひろ
山崎 好裕

専門分野：理論経済学・計量経済学



経済学とはどのような学問か？

人が生きていくためには住む場所と食べるものがりますが、これらは経済のなかで生み出されます。皆さんも将来は働いてお金を稼ぎますが、これは経済活動です。なぜ品物の値段が上がったり下がったりするのか。自分の会社の利益を増やすにはどうしたらいいのか。お金を賢く無駄なく使うというのはどういうことか。経済学はこれらの疑問にヒントや解答を与えてくれます。楽しくてためになる経済学の魅力の一端を分かりやすくお話ししましょう。

メッセージ：経済学はとても面白い学問ですし、役に立ちます。騙されたと思って私の話を聞いてみてください。

教授 おか ゆうすけ
岡 祐輔

専門分野：経済地理学、地域経済学



地域を活性化させる方法を知ろう！

日本では人口減少、少子高齢化が急速に進行し、多くの地域ではまちの衰退を食い止めるのに必死です。例えば、観光や地場産業の振興、移住や起業の促進などの対策を打っています。これらの対策の一つである「プレイス・ブランディング」という手法を実際の地域活性化の事例を使いながら解説します。

メッセージ：「地元企業に戻ったり、公務員になったりして地域を盛り上げたい」、「企業や自治体のコンサルティングがしたい」など、皆さんの想いを形にし、大学での学びを社会で活かしてください。

教授 かこい まさくに
梶井 昌邦

専門分野：地域科学

まちづくり政策や企業戦略のサイエンス

多くの皆さんは、地域の政策や企業の戦略は、綿密な計画にもとづいて決められていると考えていることでしょうか。実際は、他の地域や企業の成功事例を集め応用することや、現場の経験にもとづいて決定がなされることが少なくありません。本講義では、地域イノベーションプログラムで行っている、「調査やデータにもとづいた科学的な政策科学・戦略科学」をゼミでの研究事例を交えながら紹介し、その意義や考え方を学習していきます。

教授 にしはら こう
西原 宏

専門分野：ゲーム理論



合理的選択と人間の非合理性

ゲーム理論は、互いに利害が衝突した場面における合理的選択について探求する社会科学の一分野です。前半では、この理論について室内ゲームや歴史上の事件などの例を使ってお話します。一方、人間はそのような合理性とは程遠い変な行動をとってしまうことがあります。値引きの札につられてつい衝動買いしてしまうのがその例です。後半では、このような非合理性について行動経済学の分野で明らかにされたことを紹介します。

メッセージ：経済学を含む社会科学は社会やその中の人間を研究対象とする学問領域です。「なぜだろう？」という探究心をもって、経済学を勉強してみませんか？

講師 くまがい じゅんや
熊谷 惇也

専門分野：交通行動、都市政策



交通行動とデータ分析

交通移動は、渋滞によるストレスといった個人への影響から、アクセス向上による企業や産業の分布の変化といった地域全体への影響まで、社会に対して様々なプラス・マイナスの効果を持ちます。こうした効果の分析には、電子地図上に様々な情報を重ね合わせて可視化・分析できる GIS（地理情報システム）が有用です。この講義では、GIS データを活用した交通の分析について紹介します。

メッセージ：データ分析は、ビジネスや政策など様々な場所で活用されています。データ分析によって何ができるのかを知り、どう活かせるのかを考えてみましょう！

教授 り めいてつ
李明哲

専門分野：オペレーションズ・リサーチ



OR と OR による都市交通解析

オペレーションズ・リサーチ（OR）とは簡単に言えば、「効率化の視点に立った問題解決の手法の学問」です。「OR とは何か」を、OR の歴史、定義、そして OR の都市交通分野への応用例を交えながら詳しく解説します。

メッセージ：数学という学問が如何に社会に役立つかを少しは理解できるようになるかと思えます。

教授 こじま なおき
小島 直樹

専門分野：ファイナンス、ミクロ経済学



経済学とは何か

皆さん、経済学という言葉を知らない人はいないと思います。それでは、経済学とは何を学ぶのか知っているでしょうか。こう聞かれてははっきり答えられる人はけっこう少ないと思います。この講義では、以上の答えを与えるべく、出来るだけ簡単に話をしたいと思います。そうすることで、皆さんの進路選びの参考になれば幸いです。

メッセージ：せっかく大学に行くなら、自分のやりたい事と合わない進路を選ぶのは、最大の不幸です。それだけは避けましょう。

教授 わたなべ じゅんいち
渡邊 淳一

専門分野：ミクロ経済学、産業組織論




よりよい社会を作りましょう

経済学はよりよい社会を作りましょうということを考えます。人間に例えると、健康であり続けるためにはどうしたらいいのかを考えるようなものです。しかし、社会というものはすぐに病気になってしまいます。その病気を治すためにその原因を探り、治療方法も考えます。

メッセージ：経済学は汎用性のある学問です。社会を見る目を養うことを意識すると思います。



准教授 伊藤 豪
 専門分野：保険論・社会保障論




保険って何？危険って何？ 一危険認識いま・むかし

講義では、現代社会において「なぜ危険(risk)を認識しなければならないのか?」「そもそも危険(risk)とは何なのか?」という素朴な疑問からその対応策の一つである「保険」についてお話いたします。また、私自身の留学体験を基にした『保険の歴史探索紀行』の話を変えながら日本と諸外国(特にイギリス)の危険認識の違いについてもお話いたします。

メッセージ: 今自分がさらされている危険(risk)って何だろう? その対応策は何だろう? という素朴な疑問について暇なときにも一度考えてみてください。

教授 植村 信保
 専門分野：保険論・リスクマネジメント論




リスクとどう付き合うか

リスクとは「危険」「損失」のことではありません。リスクのないところにリターンはなく、リスクを恐れるだけでは何も生み出すことはできません。個人の効用や企業の価値を高めるには、リスクを正しく理解することが不可欠です。皆さんが将来社会に出て何をやるにしても、リスクマネジメント(リスク管理)の考え方は有力な武器になります。

メッセージ: 実務家出身の教員として、将来のキャリアを前向きに考えるきっかけとなるような講義を行います。

教授 笹川 洋平
 専門分野：流通・マーケティング、流通政策




「商学」からみた消費者問題

消費者問題は犯罪や被害者救済など法律分野の問題だとお考えになる人が多いのではないかと思います。しかしながら、この問題を「商学」というレンズをとおしてみると、消費者問題は現代社会の経済システムや消費者心理の問題と密接につながっていることがわかります。この模擬講義では、高校生のみならず、消費者問題をひろく現代社会における私たちのおかれた立場と不可分な問題としてご理解いただける機会になることを祈っています。

メッセージ: 「商学」は事業の成長・発展、経営環境の研究だけでなく、取引活動の研究をとらえて経済社会の本質や問題性を明らかにする側面もあることをご理解いただければ幸いです。

教授 杉本 宏幸
 専門分野：流通・マーケティング




価値と顧客を生むマーケティング

モノやサービスを作るだけではお客様には届きません。この良さを適切に理解してもらうためにマーケティングは存在しています。マーケティングは、将来あらゆる仕事をする上で必要なものです。授業では、身近な素材を用いて、グループワーク形式でマーケティングの基礎を学んでいただく予定です。

メッセージ: みなさんの生まれ育った地域をはじめ九州を支えるために、マーケティングの知識が必要です。そうした心意気がある人は商学部と一緒に学びましょう。

教授 鈴木 裕介
 専門分野：交通経済論




「新幹線は九州に何をたらしたのか」

九州新幹線が開通し、九州地方内の移動はとて便利になりました。そして新幹線の開通は、九州各地のまちづくりや企業戦略に大きな変化をもたらしました。福岡や熊本、鹿児島では駅前の再開発など街の姿は大きく変わりました。また企業も九州新幹線の開通を機に新しいビジネスチャンスを探ろうとしています。経済学や経営学の視点から九州新幹線の開通の影響を分析してみます。

メッセージ: 交通システムや街づくりに興味のある方は、ぜひ勉強してみてください。

教授 太宰 潮
 専門分野：価格戦略、データ分析等




ヒトの原理とマーケティング

皆さんが将来働く企業や組織は、何らかの商品・サービスを消費者に提供しています。ですから、その消費者(つまり「相手」)のことを学ぶことはとても大事です。講義では、記憶の仕組みとCM認知、脳の反応と無意識的な行動など、ヒトの原理とマーケティングの現場を、事例や実験を交えて楽しく学びます。実践的な内容なので、講義で学んだことを即バイトに活かした人や、就職してから活かしている人も沢山いますよ。

メッセージ: マーケティングは楽しいぞ！そして、役立つ！

准教授 新田町 尚人
 専門分野：銀行論、金融システム論




銀行の役割と金利が私たちに与える影響

銀行は私たちから預金を集め、企業に貸し出す役割があります。企業は銀行に借りたお金と金利を支払いますが、物価が上昇しているように、今後は金利も上昇する可能性があります。

では、金利が上がれば私たちの暮らしはどのように変化するのでしょうか。幸せに暮らすためにはどうすれば良いのでしょうか。人生100年時代といわれますが、銀行や金利を学ぶことは社会人としてだけでなく、私生活にも必要です。一緒に考えましょう。

メッセージ: 目に見えている現象だけでなく、その背後にある仕組みや理論をつかむことが大切です。皆さんの一生役に立つ知識が得られるような講義を心がけています。

教授 明神 実枝
 専門分野：流通・マーケティング、ブランド




あったらいいなを考えるマーケティング

商品やサービスは、誰かの困り事を解決しようと考え抜かれ、生み出されてきました。近年では社会課題の解決も組み込まれています。それらはどのように発想され、実現されるのか。このような価値創造プロセスを明らかにする分野がマーケティングです。

授業では、受講者のみなさんの好きな商品や、近年の課題であるリサイクルのブランド化など、身近な事例を通じてマーケティングの基礎を学びましょう。グループワーク学習も可能です。

メッセージ: みなさんの好きなお菓子や日用品は何ですか。それにまつわるエピソードや思い出がありますか。そこに埋め込まれているアイデアや工夫を一緒に見つけましょう。


教授 村上 剛人
 専門分野：マーケティング論・流通論



あなたのメンタルモデルをチェックしよう！

私達はこれまでの学習を通して現実をみる「めがね」を身につけ、現実を解釈しています。それをメンタル・モデルと呼びますが、それによって企業や消費者の行動の理解、それへの対応が変わります。将来ビジネスの世界に入って活躍しようと考えているあなた、どんなメンタルモデルを持っているのでしょうか？ そのメンタルモデルから目に見えるビジネスの現実と、現実の背後で働いているものを、考えてみませんか？

メッセージ: ビジネスに王道なしと言われています。成功したやり方を真似てもうまくはいきません。あなたの考え方を磨いていく第一ステップにしてください。


准教授 飯塚 雄基 

専門分野：財務会計・簿記原理、
会計監査

なぜ会計を学ぶのだろう？

「会計はビジネスの言語である」とか、「会計を知らずに経営はできない」とか言われたりします。なぜでしょうか。この疑問に答えるのは簡単ではありませんし、人によって答えは様々でしょう。いずれにしても、会計を学ぶことには何か意味があるはずですよ。この講義では、私なりの答えを皆さんにお伝えします。具体例や歴史的経緯を交えてわかりやすく説明したいと考えています。

メッセージ：会計の勉強は暗記作業が中心で、つまらないと思われがちです。「なぜそうなのか」、「どういう背景や意味があるのか」を知れば、楽しく勉強できるようになると思います。


教授 合力 知工 

専門分野：経営学・経営戦略論

「モノの見方—アート思考—」を学ぼう！

まずい飲料は、売れ残る運命にあるのか？いや、「売り方」を工夫すれば利益を出すことは可能です。立地条件のよくない動物園は来園者を増やすことはできないのか？いや、「見せ方」を工夫すれば集客は可能です。「モノの見方—アート思考—」がそれを可能にするのです。模擬講義では、「人には無限の可能性が広がっている」という前提のもと、Critical thinking（常識を打ち破る思考・偏見から抜け出す思考）についての学びを深め、そうした見方・思考に基づいた「売り方」や「見せ方」の具体例と、そうした力を身につけるための習慣について解説していきます。

メッセージ：見方を変えるだけで、目の前の「現実」が変わります。あなたと一緒に、「モノの見方」について考えてみませんか。


教授 田坂 公 

専門分野：会計学（原価計算、
管理会計）

ラーメン屋経営で成功する秘訣教えます！

みなさん！ラーメンは好きですか？大好きなラーメンを仕事にして成功したい！という人は多いです。しかし、「ラーメン屋」という仕事に夢と希望を抱いて「脱サラ（＝脱サララーメン）」した人の8割が、3年以内に店の経営に失敗して倒産するというデータがあります。どうすれば、「ラーメン屋」を倒産させずに成功させることができるのでしょうか？その秘訣を「会計学」で解説します。

メッセージ：普通高校において、「会計学」を学ぶ機会は通常ありませんが、「会計学」を学ぶとあなたも経営者（社長）になれます！！さらに、「会計学」は将来「公認会計士」や「税理士」といったスペシャリストの道にも繋がります。

准教授 大上 麻海 

専門分野：組織行動論・
人的資源管理論

イノベーションを起こすのは「いい人」？

イノベーションは社会を豊かにし、企業の収益を高める重要な要素です。イノベーションの種はご存じの通り個人や集団の創造性ですが、実は創造的なアイデアが生まれても上手くイノベーションが起これない場合もあるのです。それを上手くやっけるコツは「いい人」になること！組織行動論（組織心理学とも言う）の研究を通じて、イノベーションが起きる過程で働く人がどのように行動しているのかを解説します。

メッセージ：イノベーションを起こせるのは特別な才能のある人だけだと思いませんか？「そんなことはない！」ということ、この授業を通じて一緒に探求していきましょう。


講師 猿田 冬樹 

専門分野：産業組織論・
ビジネスエコノミクス

プラットフォーム企業の競争戦略

Amazon、Google、YouTube、Instagramなどは私たちの日常に欠かせないサービスの一つだと思います。これらには人と人、人と企業を結びつけているという共通点があり、プラットフォームビジネスと呼ばれます。近年急拡大しているプラットフォームビジネスは、なぜ成長できたのか、どのように収益をあげているのかを改めて考えてみましょう。経営学の面白さを体験できると思います。

メッセージ：経営学には実践的なイメージがあるかもしれませんが、それだけでなく「普遍的な社会の見方」を学べる学問だと思います。人が好き、人間の行動に興味があるという人にもおすすめです。

特任教授 谷川 陽一 

専門分野：高校教育・商業教育・
生徒指導・初等中等教育

学校の先生の仕事とはどんなものなの？ —商学部での学びを職業に活かす—

商学部での学びを大学卒業後に職業として活かす。公務員や民間企業はもちろん、教職についてお伝えします。特に先生の仕事は授業はもとより、生徒の皆さんの進路実現のため、様々な業務があります。本講義ではそれぞれの仕事の魅力や、やりがいなどを説明します。本学商学部では「高校商業」「高校情報」「高校地理歴史」「高校公民」「中学社会」などの教員免許が取得できます。教員免許を取得して、先生として採用されるまでのプロセスを説明します。

メッセージ：先生は我が国の次世代を担う若者を育てる崇高な使命を持った職業であり、生涯を通して魂を打ち込めるやりがいあるものです。商学部での学びを先生の仕事として活かす魅力をお伝えします。

教授 河瀬 宏則 

専門分野：経営財務・財務会計

会社の数字から経営を知る！ ビジネスモデル×財務諸表

商学分野のうち経営学・会計学を中心に学ぶ経営学科では「企業」を主体にビジネスを考えます。私たちの生活は様々な企業のビジネスに支えられています。企業のビジネスと無関係に生活できる人はほとんどいないはずですよ。さて、企業はどのようにビジネスから利益を稼ぎ出しているのでしょうか。稼ぐしくみ、つまり「ビジネスモデル」を理解する手かかりとなるのが、企業の成績簿ともいえる「財務諸表（ざいむしょひょう）」です。この講義で経営学×会計学の面白さに触れてみませんか。

メッセージ：経営学や会計学を学ぶと企業の見え方が変わります。この講義を通じて「なるほど！」と思ってもらえたら嬉しいです。


教授 篠原 巨司馬 

専門分野：管理会計・戦略計画
マネジメントコントロール

会計数値を活用した組織デザイン

企業経営においては会計をはじめとして様々なしくみが用いられています。各社の戦略を会計的な側面から分析して、どのように会計や組織デザインに活かされているのかを説明します。イオン、セブンイレブン、ZOZO、任天堂など高校生にも馴染みのある企業を扱い、企業のビジネスモデルの違いが組織デザインや会計にどのような違いをもたらすのかを学びます。

メッセージ：戦略立案や組織作りに関心のある方に向けて講義をします。

准教授 飛田 努 

専門分野：会計学・経営学

学生が会社経営をやってみると何を学ぶことができるか？

「会社を経営する」。一体、経営するってどういうことなのでしょう？会社経営を行うには知識が必要。本当でしょうか？学園祭の模擬店を企業に見立てて模擬経営を行う「創業体験プログラム」を通じて学生が何を学んでいるのか、そこから商学部で学ぶことについてお話していきます。

メッセージ：会計学や経営学はそうした「人とのかわり」をどう作っていくかを学びます。みなさんで考えてみませんか？



教授 なかしま けんいち
中島 賢一



専門分野：e スポーツ

e スポーツが社会にもたらすもの

ゲームを競技としてとらえた『e スポーツ』は巨大なビジネスになり世界中に広がっています。ゲームがスポーツになったとき、プレイするだけでなく、見ることにも大きな意味を持つようになりました。本講義ではeスポーツが与えるライフスタイルの変化、新たなビジネスの可能性など、eスポーツが社会にもたらすものは何かを探求していきます。

メッセージ：e スポーツと聞くと娯楽の一つとして、ゲームを消費する側の立場で考えてしまうと思います。本講義ではゲームが社会の役に立ち、それがビジネスになるという新しい問いを皆さんと一緒にしていきたいと思えます。

教授 ながつか わたる
長束 航



専門分野：会計学

財務諸表の意義と公認会計士の役割

普段、簿記を勉強していると思いますが、なぜ財務諸表が作成されるのかについて考えたことがありますか？模擬講義では、その理由を高校生にもわかりやすく講義したいと思えます。また、財務諸表に対して信頼性を付与するという社会的使命をもつ公認会計士という職業についても紹介し、高校生が将来の進路を考えるうえでの一助としたいと思います。さらに余裕があれば、現代会計が直面している課題についても説明し、会計学ではどのような「研究」が行われているかについても紹介したいと思います。（商業高校向け）

メッセージ：いま勉強していることが世の中でどのように役立っているのかを知れば、「やる気」が高まってくると思えます！

特任教授 の がみ たかよし
野上 高義



専門分野：商業教育・情報教育・
初等中等教育

商学部で学び、ビジネスの視点を持つ教師になる

「先生になりたい。でも教育学部に行かなければいけないの？」そんな皆さんに新しい選択肢を提案します。本講義では、教員免許取得のプロセスに加え商学部出身だからこそできる教育を深く掘り下げます。経済・経営・会計の知識を武器に「社会のリアル」を伝える力や変化の激しい現代で生徒のキャリアを支える「ビジネスの視点」で専門性の武器を磨き、教える情熱に知性を据えます。商学部からあなただけしか描けない理想の教師像と一緒に目指しませんか？

メッセージ：先生もいいな、ビジネスって面白そう、その直感を大切に。教員志望の方はもちろん、進路に迷っている方も大歓迎。商学部だから描ける「新しい先生のカタチ」をこの機会に考えてみましょう。

准教授 ひぐち
樋口 あゆみ

専門分野：組織論

個人と組織のややこしい関係

私たちはひとりひとりの個性を大事にする社会に生きています。でも企業に所属すると、その個性をある程度捨てる必要のある場面が出てきます。それはどんなお客様にも同じようなサービスを提供したり、働く人を守ったりするのに重要な仕組みでもあります。他方で、企業のなかで個性を求められる場面も増えてきました。企業はどうやって個性を潰さないように組織化できるのか、組織論という分野とともに紹介します。

メッセージ：「働きたくなくてない。大学生が人生で遊べる最後の時期だ」と思っている人がいたとしたら、仕事をどうやって面白くできるのかを考えてみましょう。組織論は、その助けとなるはずですよ。

教授 ふじの まこと
藤野 真



専門分野：経営管理論

ゲーム産業のマネジメントを研究する

ゲームは人間に楽しさを与えてくれるという意味において、人間にとって不可欠な存在です。模擬講義では、「面白い」とか「楽しい」といった主観的な、感覚的なものを提供する製品がどのように生み出されているかということ、工業製品の生産と比較しながら考えていきたいと思います（ゲーム産業のマネジメントを学ぶクリエイティブ・マネジメント・プログラムが設置されました。）

メッセージ：ゲームのマネジメントについてはほぼ研究されていません。ものすごくやりがいがあるのではないかと思います。

教授 もりた やすのぶ
森田 泰暢



専門分野：経営学、シチズン
サイエンス

市民と研究者が一緒に行う研究とは

近年、大学や研究機関にいる研究者が市民と一緒に研究を行うケースが国内外で増えてきており、それを「シチズンサイエンス」と呼んでいます。シチズンサイエンスにはどのようなものがあり、なぜ市民参加型で研究が行われるのか。そしてどのような価値があるのか。今後展開が期待されるシチズンサイエンスについてご理解いただく機会になれば幸いです。

メッセージ：高校でも探究学習が取り入れられるなど、研究に触れる機会が増えてきました。その展開にも参考になればと思います。



教授 ア ケ ミ ク キ ュ チ ュ ク ア リ
AKKEMIK KUCUK ALI



専門分野：開発経済学・産業政策

GDP とは？：何を測定するか？

GDP（国内総生産）とは何か？GDPは何を測るのか？ほとんどの人は、GDPが経済活動全体の尺度として知られていることを聞いたことがあり、それが何であるかは自分でわかっていると思っています。しかし、GDPが実際に何を測り、何を測らないかを理解していない人は多いです。本講義では、GDPの測定の背後にある基本的な考え方と、GDPの計算にどのような取引が含まれるか、含まれないかについて説明します。

メッセージ：経済学者が世界をどのように見ているか、それが日本の国民経済計算統計にどのように反映されているかを知りたい方は大歓迎です。驚きと大発見がたくさんあります。

教授 い ま ひさし
伊豆 久



専門分野：国際金融論

おカネの不思議～金融論入門

「世の中すべてカネだ！」なんていう考え方は悲しいですが、おカネがなければ社会が成り立たないのも事実。では、この社会の中で、おカネはどんな役割を果たしているのでしょうか。一万円札の製造原価はおおよそ16円ですが、16円で作られた紙切れが一万円として通用するのはなぜでしょうか。・・・おカネについて考えるところから金融論をのぞいてみましょう。

メッセージ：金融論というと、「株式投資で大儲け！」なんてイメージを持っている人もいるかもしれませんが、おカネの動きを通して社会の仕組みを解明しようとしている学問分野です。

教授 おおいし めぐみ
大石 恵



専門分野：台湾の経済/
台湾の航空産業

旅客機はどこで作られているのか

旅客機のメーカーは、エアバス、ボーイングなど少数の企業に限られます。しかし、旅客機を製造する過程で、メーカーは海外の部品メーカーから大小さまざまな部品を調達しています。なぜ、旅客機のメーカーは、わざわざ国境をこえて部品を調達するのでしょうか。メーカーによって、調達の範囲に違いがあるのでしょうか。旅客機製造を例に、世界経済の一体化について考えます。

メッセージ：高校社会科の「政治・経済」、「地理」、「世界史」の内容に関連する講義内容です。

教授 おおや ひろゆき
大矢 浩之

専門分野：貿易実務・貿易マーケティング・国際物流



「和食」の輸出促進策について

「和食」はユネスコ無形文化遺産に登録され世界の人々から注目されています。日本政府は農林水産物・食品の輸出を拡大する目標を掲げ、「おいしい日本を世界へ届け隊」として官民挙げた取組みを進めています。こうした「和食」の普及により、「安全で、おいしい食を届ける」日本の生産者の素晴らしさや、日本の美しい文化などを伝えていくこともできます。これらの学びにつき、「貿易」を通じてわかりやすく説明します。

メッセージ：実務家出身の教員として、九州と世界を繋ぐ仕事をしたい、地域を元気にしたいなど、将来のキャリアを考えるきっかけとなるような講義を行います。

准教授 ポーブ・クリストファー・ジョージ

専門分野：国際政治経済論


経済学では何を理解することができるのか？

経済を分析することが重要です。しかし、その分析で何を理解することができるのでしょうか？経済学では、「資本」「価値」「お金」などのもっとも基本的な概念の意味はまだ議論されていません。たとえば、「ビットコイン」は法定通貨ではないが、「お金」として考えられるのでしょうか？ニュースでは、日本のGDP成長率が上がったということを聞いたなら、何とか皆の生活がよりよくなるということを思うかもしれませんが、GDPは具体的にどういうことなのでしょう？この模擬講義では、これらの概念を詳しく説明するだけでなく、経済を勉強する前に経済的分析についてどのようなことを知るべきかということを知りやすく説明します。

メッセージ：習わぬ経は読めぬ。商学部では、キャリアに集中する前に、様々なことについて習う機会があります。その機会を見逃さずに、一緒に頑張りましょう。

准教授 おか ようこ
岡 陽子

専門分野：貿易商務論 / 海外交流ゼミナール (オレゴン大学)




リーダーシップってなんだろう？

チームで協働する際大切になってくるリーダーシップ。皆さんの部活動やクラスの中ではどのようなタイプがリーダーになっていますか？また、何を基準に「リーダー」を選んできましたか？現在経営分野から心理学に至るまで様々な分野で研究が進んでいるリーダーシップ論。社会で活躍するリーダーたちは何をもち「リーダー」と呼ばれているのでしょうか？担当模擬講義ではリーダーシップのあり方を考える手段として新しく「理論」というレンズを紹介いたします。そのレンズを通すと私たちの考え方にどのような変化が生まれるのか。「リーダーシップ」を通して大学での学びを体験します。

メッセージ：SNSなどに振り回されないためには教養が必要です。教養の土台になるものは知識です。高校時代が知識を「詰め込む」最大のチャンス。大学での「学び」に備えて日々の勉強頑張ってください。

教授 まつなが たつし
松永 達

専門分野：世界経済論




経済のグローバル化は世界をどう変えたか

国と国との関係は、交流が深まったり、一方でぎくしゃくして対立が深まったりといろいろです。しかしその背後で、世界全体の経済的な結びつきは強まってきました。そして、その結びつき方は、以前と比べると大きく変化し、一国の政策から、企業経営、地域の発展と衰退、人々の生活に大きな影響を及ぼしています。このような動きをわかりやすく説明します。

メッセージ：講義の内容は、高校の「公共」や「政治・経済」で学ぶ国際経済の分野や、「地理」で学ぶ経済的な内容と関連しています。なお、福大の商学部貿易学科では、こうした内容を詳しく学ぶことができます。

教授 かけした たつろう
掛下 達郎

専門分野：日米英金融システム



GAFAの銀行化・金融機関化

巨大テック企業であるGAFA（グーグル、アップル、メタ（旧フェイスブック）、アマゾン）はOOペイ（⇒消費拡大）、アマゾンレンディング等を開始し、世界初のイノベーション（技術革新）を起こし、利益を急増させています。巨大テック企業の世界初のイノベーションは、アメリカの経済成長（GDP）にプラス効果があります。⇒日本はイノベーションが遅れ、経済が停滞していました。

メッセージ：文系か理系か、どちらかに偏らない幅広い考えを持ち、文系と理系の範囲を横断して考えることができる頭の柔らかい学生さんをお待ちしています。

教授 ゆたか よしあき
豊 嘉哲

専門分野：EUの農業政策



ヨーロッパの商取引の仕組み

日本経済の商取引は、日本の国会で作られた法律に支えられています。ヨーロッパ各国の商取引も法律に支えられています。しかしながら、それを作る場所はそれぞれの国の国会だけではありません。場合によっては、多数の外国人が参加する会議で法律の内容が決められます。なぜヨーロッパがこのような仕組みを持っているのか、不思議ではありませんか？

メッセージ：独特の仕組みを持つヨーロッパに、みなさんの関心が引きつけられることを期待しています。



理学部

理学部教員

専門分野：科学



いつでも 理学部キャンパスツアー

自然の中にたくさんある不思議。長い年月の間に人間はそれら不思議な自然のしくみを解き明かすことによって文明を築き、生きていくための知識として身につけてきました。私たちがどのようにして「自然の不思議」を解き明かそうとしているのか。理学部の施設、実験・研究装置、授業や実習の様子、研究する姿、を見てください。理科の教科書に載っている装置や器具も見ることができます。

メッセージ：「理学のちから」で解き明かさなければならぬことはまだまだ数えきれないほどあります。理学部の授業や実習の様子、研究する姿を見て、実感してください。



理学部
応用数学科

教授 石黒 賢士

専門分野：位相数学（トポロジー）



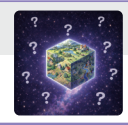
国際社会に活かす位相数学的な考え方

位相数学（トポロジー）は、新しいタイプの数学であり柔軟な発想のもと理論が構築されている。どう繋がっているかが重要で同相やホモトピー同値といった大切な同値関係があり、その背景には中学や高校で学ぶ合同や相似という初等的な同値関係がある。これからの国際社会は連帯の意識を持つことが大切である。見かけの違いでなく変わらないものの重要性について広範囲な知識と多角的な視野が必要となるであろう。

メッセージ：ホモトピー型理論（HoTT）という証明支援系にトポロジーが用いられていることや柔軟な対応についての代表例としてラングラズ・プログラムの説明をしたい。また理系英語教育による国際化についても触れたい。

教授 佐藤 拓

専門分野：代数学



とあるゲームの世界のカタチ

最近のゲームは恐ろしく良く出来ていて、その世界観に没頭して勉強時間が削られてしまう、なんてことはよくありますよね？そのゲームの中の世界ですが、我々の世界とは本質的に異なったりすることがあります。あたりまえ？でも、我々の世界では解けなかった数学の問題が解けたりすることも。

メッセージ：ゲームはとても楽しいですが、数学もとても楽しい！

准教授 一木 輝久

専門分野：統計力学、確率過程、機械学習



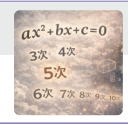
確率で見る公平と不公平

物事を公平に決めるためにくじ引きをした経験はありませんか？公平に物事を決めるために確率を利用することは実生活でもよく行われることです。一方で公平に見えるくじ引きを繰り返していくと、著しく不公平に見える結果に出くわすことがあります。そこで、機会の公平と結果の公平の違いを確率を使って紐解いてみましょう。このような現象の背景には、原子や分子といった自然を支配するのと同じ法則が隠されています。

メッセージ：サイコロを振ることで公平・不公平という一見つかみどころのない問題について考えていきます。数学を使って考えることで、簡単なルールから複雑な現象を理解できることを体験しましょう。

教授 佐藤 拓

専門分野：代数学



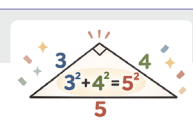
方程式が解けない！？

中学校、高校で1次、2次方程式を勉強したと思います。もっと次数が大きい方程式も考えることが出来ますが、では、方程式の問題は、2次、3次、4次・・・と、だんだん次数が上がっていくだけなのでしょう。もしそうなら、少し退屈かもしれません。しかし実際はちょっと違います。この講義では、高校生が数学に目覚める？きっかけとしてポピュラーなある事実についてお話しします。

メッセージ：数学って役に立つのだろうけど、単調に思えて何だかつまらない。そんなイメージを払拭出来たらと思います。

教授 佐藤 拓

専門分野：代数学



直角三角形の3辺の長さ

(3,4,5) のように直角三角形の3辺の長さになっているような整数の三つ組をピタゴラス数と呼びますが、他にどれくらい知っているでしょうか？ピタゴラス数を求める方法は幾つか知られていて、高校数学でも求めることが出来ますが、線形代数学を使った方法は簡単なのにちょっと神秘的で面白いです。線形代数学は、経済学や機械学習等、様々な分野で必須となる数学で、通常大学1年次に学びます。

メッセージ：研究する人にとって数学は娯楽なのだと思えます。何かのために数学をやるのではなく、数学それ自体を楽しむ感じが伝わると嬉しいです。

教授 佐野 友二

専門分野：幾何学



円と直線

円と直線は図形の中では基本的なものですが、それは何か？と考えだすと意外に難しいものです。直線を定規を使わずに描けるか？という問題を通じて、円と直線の関係を考えていきます。一見、関係ないように見える二つの曲線ですが視点を広げてみると繋がりを見つけることができます。

メッセージ：数学という計算のイメージが強いかもしれませんが、新しい視点を作り出す、ということも数学の活動のひとつです。それを伝えられればと思います。



准教授 **大田 晃生**

専門分野：半導体、表面・界面物性

半導体の物性と応用

固体材料は、絶縁体、半導体、導体の大きく三つに分けることができます。半導体の電気伝導度は、光や微量の不純物などに対して非常に敏感であり、この特徴のために半導体はエレクトロニクス分野において最も重要な材料の一つとなっています。半導体の性質を知ることで、電流を流す・流さないを制御することや、光と電気のエネルギを変換することなどができます。本講義では、半導体の物性やその応用について学びます。

メッセージ：普段、何気なく使ったりしているものは、どんな材料が使われているのか？なぜ動いているのか？など考えるきっかけになればいいと思います。

教授 **香野 淳**

専門分野：物性物理学、ナノサイエンス



エレクトロニクスの中の物理
～電気製品の中は物理だらけ～

生活必需品となったスマートフォン、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ…。それらのもつ機能はどのようにして生じ、制御されているのでしょうか？身の回りにある電気製品を例として、物理学の基礎研究が如何に応用され、生活の中に活かされているかを見ていきます。また、基礎から応用まで広がる物理学の世界と、研究者の挑戦の一端をご紹介します。物理学の奥深さや面白さを感じてもらいたいと思います。

メッセージ：なぜだろう？という疑問を大切に、物事をじっくり、深く考える物理学という学問を感じてもらえればと思います。

教授 **林 壮一**

専門分野：物理教育、科学コミュニケーション、科学教育



物理学を歴史を通して考える

高校で学ぶ物理学は、ニュートンが1687年にプリンキピアに記載したことを基礎としています。これは、電気に関するクーロン力や電磁誘導の法則などの発見、アインシュタインの相対性理論、シュレーディンガーやハイゼンベルグの量子力学などの物理学における発展につながっていきます。高校で学習する物理学を補完するために、歴史を通して物理学を見直してみよう。物理学の本当の姿が見えるかもしれません。

メッセージ：学校の限られた授業時間の中では、「なぜ、そう考えたのか」、「どうしてそのような式が成り立つのか」、などを考える余裕がありません。歴史を通して、物理学を見直す新しい発見に出会えると思います。

教授 **大前 宣昭**

専門分野：量子エレクトロニクス・光学計測

正確・精密に測定すると何が出来る？

人類は古くから、さまざまな場面で測定を行うことで、生活を成り立たせています。測定を正確にかつ精密に行うことは、未知の科学的な発見だけでなく、生活をより豊かにしてくれるものです。この模擬授業では、測定においてとても重要な「測定と単位」について説明し、究極の測定によって実現される最新の科学研究について紹介します。

メッセージ：測定は物理分野だけに限った話ではありません。普段意識しないことを、あらためて考えてみると、新たな発見があるかもしれません。そんなことを考えるきっかけになれば、と思います。

教授 **固武 慶**

専門分野：理論物理学・宇宙天体物理学



壮絶なる宇宙の大爆発：ビッグバンから超新星まで

宇宙はどのように生まれたのでしょうか、そしてどのように進化しているのでしょうか？この謎を解くためには、宇宙のすみずみまでくわしく観測する天文学と、物理学・数学を基礎とする理論物理学の発展が欠かせません。大学では、自分で考え、計算し、未解決問題にチャレンジしていきます。模擬講義では最先端の研究で、宇宙の謎がどこまで解けたか、分かりやすく伝えます。

メッセージ：宇宙にはワクワクするような謎に満ちあふれています！福大では、観測・理論の両側面から、宇宙の謎にチャレンジできます。

教授 **端山 和太**

専門分野：観測的重力波天文学

宇宙の誕生やブラックホールを直接観測する

あらゆるものは飲み込まれたら二度と出てこれないブラックホールとは何なのか？飲み込まれたらどうなるのか？我々の宇宙はどのように誕生したのか？生まれたばかりの宇宙は観測することができるのだろうか？近年、こうした不思議を直接に観測して知ることができるようになってきた。人類の宇宙を見る新たな手段、重力波天文学である。模擬授業では、宇宙の観測の最先端をわかりやすく説明します。

メッセージ：宇宙が大好きな人から自分はいったい何者で、どこから来たんだろうと思っている人まで、考えるきっかけになる授業になればと思います。

教授 **香野 淳**

専門分野：物性物理学、ナノサイエンス



ナノサイエンス入門

物質のサイズが小さくなっていくと、何が起こるでしょう？電気的な現象を題材にして、ナノメートル（1ナノは10億分の1）スケールの極微細の世界で起こる特徴的な現象を紹介し、物理学から迫るナノの世界の面白さや応用技術についてお話します。エネルギー消費の観点からみたナノサイエンスについても考えてみたいと思います。難しい式は使わずに図・写真を使って説明します。

メッセージ：なぜだろう？という疑問を大切に、物事をじっくり、深く考える物理学という学問を感じてもらえればと思います。

教授 **林 壮一**

専門分野：科学コミュニケーション、物理教育、科学教育



科学コミュニケーションで「コミュカ」を高めましょう

今までに「大きくなったら学校の先生になりたい」と思ったり、考えたりした人は少なくないと思います。では、学校の先生になるには、どこで何を勉強すれば良いのでしょうか。この問いかけに対する解答は、ひとつではありません。では、どのような解答があるのでしょうか。

この模擬講義では、科学コミュニケーションの具体例として、理科や物理の先生について考えてみたいと思います。先生たちに求められていることは何か、考えてみましょう。

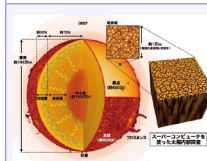
メッセージ：理学部の中で、物理教育の研究ができる大学はほとんどありません。日本ではマイナーですが、これからの日本の教育には、必要で重要な分野です。

教授 **政田 洋平**

専門分野：宇宙物理、計算科学



宇宙を知る最強のツール：物理と計算・データ科学



究極の複雑系とも言える『宇宙』。太陽はなぜ活動するんだろう？星や惑星はどのように生まれ、進化するんだろう？銀河の中心にはなぜブラックホールができるんだろう？そんな疑問に答えるためのツールが『物理』と『計算・データ科学』です。この講義では、物理とコンピュータを駆使して『宇宙』を解き明かそうとする研究の最前線についてお話しします。

メッセージ：物理や数学が得意でなくとも、「好き」な人、じっくり考えるのが好きな人がこの分野に向いていると思います。



教授 眞砂 卓史



専門分野：スピントロニクス

磁石の物理と応用

磁石は私たちの周りの至る所で使われており、電子機器や省エネ技術とも密接に関わっています。この講義では、

1. 磁石の原理
2. 磁気センサ（ハードディスクドライブのヘッドの話）

を中心にお話しします。

メッセージ：物理学は様々な新しい技術を生み出すもととなる学問です。この講義では磁石の性質と応用について考えてみましょう。

教授 眞砂 卓史



専門分野：スピントロニクス

大学の物理

大学で学ぶ物理は、数学（特に微分積分）と密接な関係があります。また、宇宙物理や物性物理、生物物理まで様々です。

この講義では、大学での力学の講義の内容をちょっと覗いてみてもらおうと思います。簡単な微分積分の使い方も紹介します。きちんと数学が使えれば、力学はいかに単純か、雰囲気味わっていただきます。

また、物理の世界や、最新の研究についても紹介します。

メッセージ：物理学は実にシンプルで論理的な学問です。物理的なものの考え方を身につけると、いろんなところで役に立ちます！

教授 御園 雅俊



専門分野：レーザー分光学

光・原子・分子の世界

物質を細かく分けていくと、分子になります。分子はその物質の性質を持つ最小の単位です。その分子は原子からできています。

原子や分子は私たちの日常を支配する古典力学で考えるのは難しく、量子力学を使って考えなければなりません。

量子力学の世界で原子や分子を探る強力な武器が光です。この授業では、光で探った原子や分子の世界を紹介します。

教授 宮原 慎

みやはら じん

専門分野：物性理論

物質の性質はなぜバラエティにとむのか？

物質のもつ性質は、各物質のもつ構造に従って、原子核を並べた中を運動する電子の集団が示す性質である。個々の電子は共通であるのに、物質の示す性質は、電気を通したり、磁石に引き寄せられたりと様々である。こうした多様性が生じる理由について考える。

メッセージ：ミクロな世界（電子の性質）からマクロな世界（物質の性質）について考えてみましょう。

教授 山本 大輔

やまもと だいすけ



専門分野：生物物理学

タンパク質と物理

タンパク質は私たちの体を作り動かす生命にとって大事な役割をしています。その大きさは数ナノメートル（1ミリの百万分の一）程度で非常に小さいものですが、非常に精巧にできていて、化学反応を促したり、化学エネルギーから力を生み出したり、様々な機能を持っています。このようなタンパク質が働くナノの世界を高速原子間力顕微鏡で見ることについてお話しします。

メッセージ：ナノの世界をのぞいてみませんか。



准教授 石川 立太

いしかわ りゅうた



専門分野：無機化学

固体物質の機能性・物性

分子1個に何かの機能をもたせることができれば、パソコンやスマートフォンなどの電子機器の小型化など革新的な進歩をもたらすことができます。では、どのようにすれば分子に機能をもたせることができるのでしょうか。分子をうまく設計し、合成できればそれは可能になります。このような合成化学者のものづくりの楽しさをお伝えします。

メッセージ：化学の本質は原子や分子レベルで「もの」を作ることです。それは子供のころに積木やブロック遊びでいろいろなものを組み立て楽しんだ感覚とよく似ていると思います。未来の機能性分子はどのように作ればいいのか一緒に考えてみましょう。

助教 市川 慎太郎

いちかわ しんたろう



専門分野：分析化学

化学の力で歴史を紐解く

土器や石器、鉄製品などの歴史資料は、当時の文化を強く反映しています。したがって、歴史資料のもつ情報を正確に読み取ることで、過去の人類活動を追跡できます。X線分析は、肉眼ではわからない資料の特徴、例えば、資料を構成する成分やその構造といった化学的な情報を詳細に捉えることができるので、歴史資料の産地や原料の推定には欠かせません。ここでは、X線分析の原理を概説した後、歴史資料の産地推定例を紹介します。

メッセージ：化学は、文理問わず様々な分野と密接に関わっています。この奥深さが、化学の魅力の一つだと思います。

教授 勝本 之晶

かつもと ゆきてる



専門分野：高分子物理化学

魅力的な高分子の世界

近代的繊維産業が盛んになった明治時代から現在に至るまで、高分子科学は日本の最も得意とする工学・理学分野の一つです。現在では、従来の汎用プラスチックや繊維の常識では考えられないような、新しい機能を持った高分子化合物が生み出されています。本講義では、高分子科学の最前線を紹介しながら、高分子の魅力をお話しします。

メッセージ：化学は難しいけれど、やりがいに満ちています。新しいモノ好きの人に向いています。

准教授 くりさき つとむ
栗崎 敏

専門分野：分析化学

X線を使って分子の構造を見てみよう

現在、物質科学の発展により様々な機能性物質が作られています。機能性物質の構造を明らかにすることは、機能性物質の機能解明を行う上で非常に重要です。そこで、X線を用いて様々な物質の分子構造を決定する方法について説明します。また、分析に用いるX線の発生原理とその特徴についてお話しします。

メッセージ：目に見えない原子や分子の形や構造を明らかにする新しい分析化学の世界を紹介します。

教授 しおじ こうせい
塩路 幸生

専門分野：有機化学

細胞の中を調べる「スパイ」分子

化学のちからを使い人工的に作った分子を利用して、体や組織、細胞の中でどのようなことがおこっているのかを探索する技術が目覚ましい進歩を遂げています。そのため、さまざまな色に光る蛍光色素で染めた細胞の画像をお茶の間のテレビで観ることもしばしばあります。蛍光色素を用いれば、細胞の中で今まさにどのような現象がおこっているのかをスパイすることができます。

メッセージ：苦労話や偶然の発見、有機化学のちからを使ったものづくりについてお話しします。

准教授 ながほら のりよし
長洞 記嘉

専門分野：有機合成化学

物質の世界

なぜ高等学校で化学を学ぶのでしょうか？私たちも物質で構成されており、私たちの回りにも沢山の物質があります。物質の構造や性質を理解し、本質を解明するのが化学です。模擬講義では、元素や物質をキーワードに、身の回りの物質の理解と正しい知識をわかりやすく説明します。

メッセージ：目に見えない原子や分子の構造や性質を理解し、身の回りの物質について考えてみましょう。

教授 はやしだ おさむ
林田 修

専門分野：超分子化学

ナノの世界と化学

きっと誰もが遊んだことのあるシャボン玉には、化学やナノサイエンスの要素が詰まっています。10億分の1メートルというナノの世界では、洗剤の分子が互いに集まって分子の膜をつくっているのです。細胞膜もいわば分子膜の典型です。人工的に合成した分子膜やその他の類似体を薬剤の運搬体として利用する研究なども紹介します。

メッセージ：化学の知識と技術を修得すれば、ナノサイズ特有の性質をもった新しい分子を創造できます。

准教授 ふくだ まさとら
福田 将虎

専門分野：生物化学

遺伝情報の使い方

生物は、DNAに書かれた情報に従って、働く分子（RNAやタンパク質）を作って生きています。実際には、DNA、RNA、タンパク質は全て生体分子と呼ばれる物質です。つまり突き詰めると、生物はこれら生体分子の集合体で、各分子が担うさまざまな働きによって命を繋いでいるのです。この講義では、生体分子の特徴を学びつつ、遺伝情報とは何かについてお話しします。

メッセージ：体の中で作られている生体分子は、形や大きさ、機能がそれぞれ違って、とても面白いです。自分の体にもこのような分子があると思いながら勉強すると、より楽しめると思います。

教授 まつおか まさただ
松岡 雅忠

専門分野：理科（化学）教育

理科探究活動、応援します！

探究活動に取り組む皆さんに、研究テーマ設定の方法、楽しく続けるコツ、スライドの作り方を紹介します。ワークショップや発表会の講評など、必要に応じてアレンジ可能です。また、化学系部活動を対象に、研究へのアドバイスや他校の実践紹介、文化祭の企画相談なども行っています。高校の（連携機関の）先生方と皆さんとの関係を踏まえたセカンドオピニオンを大切にします。

メッセージ：化学教育の研究のかたわら、探究活動のアドバイザーや審査員に十年以上携わっています。はつらつと、懸命に、堅実に取り組む皆さんを応援します。

教授 まつおか まさただ
松岡 雅忠

専門分野：理科（化学）教育

実験を通じて化学に親しもう

近年は、フルカラーの教科書や、動画コンテンツが充実しており、化学反応を理解しやすくなっています。実際に手を動かして体験すると、より身近に感じるでしょう。この模擬講義は、化学実験をお届けします。実験の最後には、体験した現象が社会の発展にどう貢献したかを紹介します。福大の化学教育研究室で開発された実験を想定していますが、内容は、ご担当の先生との相談となります。

メッセージ：「おや？」が「なるほど！」となる瞬間を一緒に味わえることを楽しみにしています。

教授 まつばら こうき
松原 公紀

専門分野：有機化学

生活を支える有機化学

有機化学って何だ？そもそも「有機」ってどういう意味？私たちの生活の中で、有機化合物に触れない日はありません。ですから有機化学、有機化合物について、知ることから始めましょう。そして、生命が炭素を主な構成元素にできてきていること、さらに生命の中で、有機化合物が何をしているのか、について考えてみましょう。

メッセージ：理系を目指すなら避けては通れない有機化学。苦手な人もそうでない人も有機化学の授業が10倍楽しみになるお話です。

助教 やまだ ゆうじ
山田 勇治

専門分野：量子化学

量子化学で捉える分子の世界

水が異常に高い融点を示すのは、水素結合という分子同士の結びつきが働くためです。こうした相互作用が分子の集まり方を左右し、液体や固体の性質を決めています。これらの分子間相互作用を理解するには、量子力学に基づく化学の視点が不可欠です。この授業では、水素結合をはじめとする弱い相互作用のしくみと、その観測方法を紹介します。

メッセージ：高校の実験で行う合成や分析だけが化学ではありません。想像していた枠を超える多彩な分野が広がり、思いもよらない視点から物質の世界を探る面白さを実感してもらえます。

教授 よしだ こうじ
吉田 亨次


専門分野：溶液化学

水の不思議

水は化学式 H_2O であらわされる単純な分子で、最も身近な物質ですが、他の多くの液体とはその性質が大きく異なっています。その違いが地球環境や生命の維持活動に役立っています。化学の目で水を眺めると、水分子は水素結合でつながっており、そのつながり方の違いで水の異常な性質が現れるということが明らかになっています。最新の研究成果をもとに水の研究の最前線についてご紹介したいと思います。

メッセージ：水という身近な物質とそれにまつわる現象を通じて、最先端の化学研究に興味をもっていただければと思います。

 教授 あい ひろゆき
藍 浩之


専門分野：進化脳科学

社会を作る生き物のはなし

人間は人との関わりの中で様々なことを学び、自分の能力を高め、世代を超えて様々な人とつながり仲間で協力し様々な問題を解決してきました。では、他の生き物たちはどうでしょうか？実はミツバチやアリのような社会性動物は、我々とは異なる進化の道をたどりながらも、我々人間に匹敵する高度な社会を作り上げて環境に適応しています。これらの動物とヒトの社会の比較をしてみたいと思います。

メッセージ：ミツバチやアリは今から1億年前にすでに社会を形成していました。一方、ヒトの歴史はせいぜい約30万年です。もしかしたら、我々よりも優れた社会を持っているかもしれません。彼らの社会から学んでみませんか？

 助教 おとべ なおひと
乙部 直人

専門分野：地球流体力学・惑星気象学

火星の気象観測

火星は、地球のお隣の星で地球以外に住むとしたら最初の惑星となる星です。ここにあと10年ぐらいで人類が到達することを目標に国際的に協力して努力しています。私は火星上での気象観測を目標に観測装置の開発を進めています。科学的な興味や、そこで気象学的な観測を行う計画や、その有意義な点について実際に開発しているものを例に講義を行う予定です。

メッセージ：一見夢のような隣の星へ行くというようなことも、実際には地味なことの積み重ねです。一步一步自分で進めてみることの楽しさが伝わればと思います。

 助教 いしはら よしろう
石原 与四郎

専門分野：地質学、堆積学

洞窟の科学

石灰岩にできる洞窟は地表に比べて安定した環境のため、さまざまな過去の情報が状態良く記録されています。たとえば、洞窟の中の鍾乳石からは、過去数万年に及び気候の記録が得られますし、洞窟の中の堆積物からは旧石器時代の人骨化石や人類が暮らした痕跡が見つかります。この講義では、こういったいくつかのトピックを取り上げ、洞窟や洞窟の科学の面白さを伝えます。

メッセージ：洞窟の科学（洞窟学）は学際的な領域で、地質学や地理学、生物学などのほか、物理化学や考古学などの研究者が洞窟を対象として研究しています。「洞窟」からどのようなことが分かるのかを伝えたいと思います。

 教授 こしば たくみ
小柴 琢己


専門分野：分子細胞生物学

細胞の中でのストレス感知システム

私たちの体内には、ミトコンドリアとよばれる場所があり、生きていくために必要なエネルギーを創り出す重要な働きをしています。このミトコンドリアは、私たちの健康と密接に関係しており、その働きが低下すると、様々な病気にかかりやすくなるのが分かっています。この講義では、未だに解明されていないミトコンドリアのストレスとの関係を明らかにし、その仕組みについて解説します。

メッセージ：目では直接観察できない細胞の中の仕組みを、分子生物学というツールを通して理解することで、病気などの原因を知ることが出来ます。

 教授 いわやま たかひろ
岩山 隆寛


専門分野：地球流体力学

薄っぺらい渦のはなし

我々の日々の天気は主に高・低気圧、台風といったものに支配されています。気象衛星写真を見ると、雲の形からこれらは1000km程の拡がりを持つ巨大な渦であることがわかります。一方で、これらの渦の厚さはせいぜい10km程しかありません。つまり、高・低気圧や台風は薄っぺらい渦なのです。渦とは何か、から話し始めて、高・低気圧、台風のような薄っぺらい渦のちょっと変わった性質までを紹介してみたいと思います。

メッセージ：物理的な視点から、地球や惑星の表層環境を眺めてみると面白い発見があります。そのような面白さが伝わるような講義をしたいと思います。

 教授 しばた ともお
柴田 智郎


専門分野：地球化学、陸水学

地下水について

地球の水は地表面や大気以外だけでなく地殻やマントルにもあります。そのような固体地球の中にある水は、身近なものとして地下水や温泉水、火山ガスといったものがあり、火山や地震といった地殻活動に深く関係していると考えられていますが、大部分はよくわかっていません。このような水について紹介したいと思います。

メッセージ：身近でみられる水について、多角的に眺めてみる視点を持っていただければと思います。

助教 しらいし こういち
白石 浩一



専門分野：大気科学

線状降水帯と水蒸気のはなし

最近、線状降水帯による災害が頻繁に報告されています。線状降水帯は、非常に狭い地域に集中して豪雨が生じる降水プロセスのことで、予測が難しいとされています。その要因に水蒸気の情報不足が挙げられています。積乱雲や降水の原料となる水蒸気の観測に焦点をあてて、線状降水帯の発生メカニズム、水蒸気の役割、私が現在取り組んでいる水蒸気観測について説明します。

メッセージ：近年多発している線状降水帯、ニュースでよく耳にしたいと思います。現在分かっている線状降水帯の仕組みや、私が取り組んでいる水蒸気観測について、分かりやすくご紹介できればと思います。

教授 たかしま ひさひろ
高島 久洋



専門分野：大気科学

熱帯なのに地球上で一番低温？

熱帯とはどのような場所を想像を想像しますか？南国のあたたかいイメージがあるかもしれませんが、実は上空にはマイナス80℃以下の極低温の世界が広がっています。地球規模の大気の流れを考えたとき、熱帯の上空は最も大切な場所の一つです。地球規模の大気循環、熱帯の観測から何がわかるのかなどについてお話しします。

メッセージ：我々は自然を相手に研究を行っていますが、おもしろい！と思えるのは、例えば、自然から「なるほど！」と学んだときだと思います。その一部でも伝えられたらと思います。

助教 とみまつ ゆき
富松 由希


専門分野：地質学、層位・古生物学

放散虫から見る過去の地球

放散虫という生物を知っていますか？彼らは「虫」ではなく、海の中で生息する約数100μmの大きさのプランクトンです。約5億年以上の長きに渡って生き続けており、古い時代に生きていた放散虫は地層中に化石としてその姿を見ることが出来ます。地球の歴史と共に変化し続ける放散虫の姿や、地球科学における放散虫の役割について、実際の研究内容を踏まえながらお話しします。

メッセージ：放散虫の化石は、顕微鏡を覗かないと見えない小さな化石ですが、彼らは過去の地球に起こった大きな出来事を伝えてくれます。講義を通じて地球科学に興味を持ってもらえたらと思います。

教授 たかしま ひさひろ
高島 久洋



専門分野：大気科学

大気微量成分観測から探る大気の流れ

大気中にわずかに含まれる物質（成分）を観測すると、福岡都市圏の大気の流れから、地球規模の大気の大循環の断片を明らかにすることができます。普段わたしたちが吸っている空気の起源から地球環境問題まで学んでみませんか？

メッセージ：我々は自然を相手に研究を行っていますが、おもしろい！と思えるのは、例えば、自然から「なるほど！」と学んだときだと思います。その一部でも伝えられたらと思います。

助教 たけうち さとる
竹内 寛

専門分野：惑星気象学

惑星の大気とその進化

太陽系の他の惑星の多くは地球と同じように大気を持っていますが、これら惑星大気では地球大気と同じ特徴もあれば、大きく異なる現象も見られます。このような類似点と相違点は惑星ごとの進化の過程によるもので、その概要を紹介したいと思います。

メッセージ：様々な自然現象を理解するには、現象ごとの時間と空間のスケールを把握することが必要になります。惑星の話は、日常生活とは相当に違うスケール感になります。

教授 なかがわ ひろゆき
中川 裕之




専門分野：細胞生物学

細胞が動くしくみ

私たちの体をつくっている細胞は動きます。例えば、皮膚の傷は周辺の細胞が動いてふさがれ、学習では脳の神経細胞が動いて新しい神経回路がつくられます。しかし、がん細胞のように、体の中を動き回り、好き勝手な場所で増えてしまう細胞も存在します。もし細胞の動きを制御できれば、傷の治りを早くし、学習の効率を上げ、がんの転移を抑えることが出来ます。この講義では、細胞の動くしくみを紹介します。

メッセージ：細胞が動くしくみは、骨と筋肉で動く私たちの体とは全く異なっています。そのため、まだまだ分からないことだらけで、若い皆さんたちの新しい発想を必要としています。

教授 たかしま ひさひろ
高島 久洋




専門分野：大気科学

大気の圧力のはなし

地球の大気（空気）には質量があり、重力によって地球表面に張り付いています。大気層の“底”で生活する我々は、大気から力（大気圧）を受けており、この大気圧は、様々な気象現象や大気の運動を理解する上での基本要素です。簡単な実験を取り入れながら、天気予報でおなじみの高気圧・低気圧など大気圧について学びます。

メッセージ：我々は自然を相手に研究を行っていますが、おもしろい！と思えるのは、例えば、自然から「なるほど！」と学んだときだと思います。その一部でも伝えられたらと思います。

准教授 たのうえ きょう
田上 響




専門分野：古生物学

恐竜で学ぶ生物分類

人類は今生きている生物だけでなく、絶滅した古生物も分類してきました。その際使われる分類法は、実は一つではありません。この講義では、祖先—子孫関係に基づいた分岐分類を紹介し、代表的な古生物である恐竜を題材に、分類にたずさわる研究者がどのように生物や古生物をとらえているかお話しします。

メッセージ：生物や地学に興味のある人におすすめです。みなさんの生き物に対する見方を変えることを目指します。

教授 はやし まさひろ
林 政彦



専門分野：大気科学

地球の温度はどのようにして決まる？

人類が炭酸ガスを大量に排出し、その炭酸ガスが原因で、地球は温暖化しているといわれています。「なぜ？」と問われて、説明することは出来ますか？実は、地球は太陽から熱をもらい、宇宙に熱を捨てています。この熱の収支がバランスするように地球の温度は決まっています。では、どうやって熱を捨てているの？？？ 日常的に体験することがらを足掛かりにして、基本的な自然の仕組みを一緒に考えてみましょう。

メッセージ：大気中の炭酸ガスが増えると温暖化するっていうけど、どうして温暖化するの？当たり前のように言われていることに疑問を持って、理解してゆくこと、それが学習であり、研究です。



助教 原 圭一郎

専門分野：大気化学



極地で大気を科学する

南極や北極は極地と呼ばれています。南極と北極はどちらも寒い場所と考える人が多いですが、その環境は大きく状況が違ってきます。この地球最果ての地でも、人間活動や地球温暖化の影響が見えています。極地でどうやって、何を研究して、何がわかってきているのかを紹介いたします。

メッセージ：現地での生活や観測時の苦労話も交えてお話しします。講義が極地での研究を目指すきっかけになったら嬉しいです。

教授 三好 雅也

専門分野：火山学・岩石学



火山のめぐみと災害

火山活動は約46億年前から現在まで続く地球の営みです。火山はわたしたちに多くのめぐみをもたらす一方で、時に大きな災害を引き起こしてきました。この模擬講義では、火山がもつ恩恵と災害の二面性について、九州の火山を中心に実例を紹介しながらお話しします。

メッセージ：普段あまり気にしたことはないかもしれませんが、世界の活火山の約7%が日本列島に集中しています。世界有数の火山大国である日本に住む者として、一緒に火山に対する理解を深めましょう。

教授 三好 雅也

専門分野：火山学・岩石学



火山の噴火ででてくるモノ

火山噴火のニュースをみていると、「溶岩」「火山灰」「軽石」といった言葉が多く使われています。これらは全て火山の噴火で火口から放出されるモノですが、それぞれ特徴が異なります。これらがどのようなモノなのか、そして、一体どのような噴火によってもたらされたのか、実物標本の観察を交えながら学びましょう。

メッセージ：あまり身近に思えない火山の噴出物と、わたしたちの生活の中の身近なものの共通点を探ってみましょう。そうすることで、火山やマグマに対する理解を深めてもらえればと思います。

助教 柚原 雅樹

専門分野：岩石学、地球化学



マグマだまりを見る

火山直下のマグマだまりでどのようなことが起きているのか知ることは、マグマの分化過程を理解するためだけでなく、今後の火山活動を予測する上でも極めて重要です。しかし、今の火山直下を直接見ることはできません。そこで、1億年前のマグマだまり、すなわち、花崗岩体を調査することで、当時起こった様々なマグマ現象を理解することができます。それらの事例を紹介するとともに、様々な解析法をお話しします。

メッセージ：北部九州には、マグマだまりの化石である花崗岩体が広く露出しています。福岡県内の山々や海岸で学生たちとともに行ったフィールドワークの様子も紹介します。

助教 柚原 雅樹

専門分野：岩石学、地球化学



岩石学者、南極で地質調査する

南極、昭和基地から西へ700km以上離れたセール・ロンダーネ山地は、雪と氷と岩だけの世界です。そんな環境で、研究者5名とフィールドアシスタント1名だけで、2ヶ月を超えるフィールドワークを行いました。その詳細を紹介するとともに、その地球科学的意義と成果をお話しします。

メッセージ：6名の南極観測隊員の過酷で楽しいテント生活の様子や、セール・ロンダーネ山地に生きる生物についても紹介します。

助教 柚原 雅樹

専門分野：岩石学、地球化学



考古学に地球科学のメスを入れる

北部九州に広く流通した弥生石器である今山系両刃石斧、層灰岩製片刃石斧、立岩系石庖丁、高槻型両刃石斧の石材原産地と流通経路の解明のため、それらの地球科学的分析を行っています。その詳細と成果をお話しします。吉野ヶ里遺跡、今山遺跡、原ノ辻遺跡、立岩遺跡、高槻遺跡など、多くの遺跡の資料を扱っていました。考古学にいかにか地球科学のメスを入れたのか、さらにはその重要性をお話しします。

メッセージ：考古学と地球科学のコラボ。文系志望でも理系志望でも、互いの思考の理解が極めて重要です。

助教 渡邊 英博

専門分野：神経行動学・感覚生理学



ゴキブリの生物学

ゴキブリという昆虫をどれだけ知っていますか？ゴキブリは皆さんの一番身近にいる昆虫ですが、とても嫌われています。しかし、ゴキブリを駆除するためには、その生態や行動をよく知る必要があります。嫌われているからこそ発展してきたゴキブリの生物学について、この講義ではゴキブリがもつ「すごい感覚」を中心にお話したいと思います。「敵を知り、己を知れば百戦危うからず」（孫子）です。

メッセージ：動物・植物を問わず「生き物」をよく観察してみてください。不思議な発見がたくさん見つかります。ゴキブリを通して、生物学の面白さが伝えられればと思います。



工学部教員

専門分野：工学全般

工学部の縁の下の力持ち～実験室を探検しよう

福岡大学工学部にはたくさんの機械や実験装置があり、それぞれが授業や研究で活躍しています。授業内容や研究テーマが異なる6学科で活躍している機械・装置にもそれぞれのカラーが現れており、実験室を見るだけでもそれぞれの学科の特徴がわかります。そんな縁の下の力持ちの数々を、興味や人数にあわせてコースをアレンジしてご案内します。

メッセージ：工学部の「なぜ」は実験室から始まります。あなたの興味を実験室から見つけてみませんか。

工学部教員

専門分野：工学全般

工学部ってなに？～知ってるようで知らない話～

名前は聞くけど実際よくわからない「工学部」。理学部とどう違うの？何が学べるの？勉強は難しい？実験で忙しくてサークルできない？就職がいいって本当？この講義では、そんな素朴な疑問をひとつずつ解き明かしながら、工学部の魅力と実際の学生生活をお話しします。学科選びのヒントもお伝えしますので、進路に迷っている人に耳寄りな講義です。

メッセージ：「なんとなく理系かな」「工学部って難しそう」と思っているあなたへ。進路選択の参考にしてください。

助教 ^{あかぎ ふじお} 赤木 富士雄

専門分野：流体工学



空気砲で君なら未来の地球をどう変える？

「工学」の目的は、自然現象の中にある法則を利用して人や地球を幸せにする技術を生み出すことです。この講義では、空気砲を用いて人と地球に優しい社会を創るための方法を皆さんに提案してもらうために、簡単な実験とグループミーティングを実施します。これらの活動を通じて、工学を体感してもらいたいと思います。

メッセージ：「科学」って何だろう？「工学」って何だろう？「数学」や「理科」って役に立つの？そんな疑問を持っているあなた！この講義を通じて一緒に考えましょう。

教授 ^{いむら まこと} 岩村 誠人

専門分野：ロボット工学、機械力学

機械ふしぎ発見！
～振動とロボットのはなし～

振動は身近な現象ですが、機械にとっては故障や騒音の原因になり、時には大事故をも引き起こすやっかいものです。一方、その原理がよく理解できると振動の性質をいかした機械をつくることもできます。この模擬講義では、振動現象の面白さや恐ろしさ、振動を利用した新しいロボットの開発などについてお話をさせていただきます。

メッセージ：数式を使わずに分かりやすく説明しますので特別な知識は不要です。高校での学びが将来どのように役立つのか、一例として機械工学との繋がりをご説明します。

教授 ^{たかお こうらい} 高尾 幸来

専門分野：熱工学

熱・エネルギーと機械工学
～熱について考える～

「火を使うことにより、初めて人類は文明を持つ余裕を持たされた」と言われているように、火は文明の象徴と考えられている。“火”と密接の関係にある“熱”とは何だろう。日常に“熱”を使う場合や、熱を利用する器具を通して、我々は現在の日常生活の中で、どんな時、どのぐらい熱・エネルギーを使っているか、昔の生活スタイルと比較しながら、エネルギー問題を考えていく。

メッセージ：“熱”に関する学問は、産業基盤を支える機械工学の重要な一部分で、あらゆる産業活動及び日常生活に密接に関わっている。“熱を制する者は、エネルギー問題を制する”と言われ、熱を適切に扱うことは省エネに繋がり、地球環境の保護や人類の将来にも関わることである。

教授 ^{やなせ けいじ} 柳瀬 圭児

専門分野：材料力学、AI



材料の強さと AI

ビッグデータから最適解を見つけるというデータ駆動型の手法は、医療、製造、交通、教育、経営戦略、政策決定、科学研究にいたるまで、急速に浸透しています。データサイエンスや人工知能 (AI)、およびその基礎数理の素養は、今後、社会課題の解決や新たなイノベーション創出のために必須となることでしょう。この講義では、材料の強さについての基礎と AI を活用したその予測方法などについてわかりやすく説明します。

メッセージ：私の専門は材料力学という分野ですが、ふとしたきっかけで AI に興味をもち、材料力学と AI の融合に関する研究をしています。皆さんも興味をもったことには積極的にトライしてみてください。

助教 おりい ひであき
折居 英章




専門分野：画像処理、パターン認識

人工知能 (AI) の学習と画像処理 ～ AI に「学習」させるとは? ～

近年、人工知能 (AI) 技術の進展が著しく、特定の画像や音声を認識するタスクでは人間の能力を凌駕したとも言われています。本講義では、画像処理を題材に、人工知能 (AI) の仕組みやその活用方法についてわかりやすく説明します。みなさんが日々の勉強で行う「学習」と AI の「学習」はどのように異なるのか、AI に弱点はあるのか、等々について一緒に考えてみましょう。

メッセージ：AI の理論も高校で学ぶ数学を基礎としています。AI の仕組みや弱点を知って、みなさんの日々の「学習」に活かして下さい！

教授 こはま てるひこ
小浜 輝彦



専門分野：電子回路、アナログ回路、電力変換器

見えない電気を自在に操る魅力： 電気電子回路

私たちの身の回りにはスマホ、パソコン、テレビなど様々な電気電子機器があふれています。これらは、全て電気エネルギーで動いているのですが、なぜこんなにも電気エネルギーが広く利用されているのでしょうか。家電製品はどのような仕組みで動いているのでしょうか。その理由と回路技術について分かりやすく説明します。

メッセージ：電圧、電流、オームの法則を知っていれば受講できます。電気は見えないからこそ不思議で魅力的なものです。

教授 しのはら まさのり
篠原 正典




専門分野：プラズマ工学、表面科学、半導体結晶成長

物質表面でのプラズマの反応

宇宙の99%はプラズマで、太陽など恒星ではプラズマが生成されています。また、蛍光灯はプラズマを利用して光を出しています。そんなプラズマを物質に近づけるとどうなるでしょうか。物質は溶けてしまう？えぐりやられてしまふ？実際に、物質を削ったり、くっつけたりするために使われています。今後の産業では、原子・分子のレベルでこの反応を制御していくことが、重要となっていきます。研究例などを紹介します。

メッセージ：電気工学は現代社会を支えるだけでなく、新たな技術により社会を変えていきます。電気工学の一端を紹介します。

准教授 たかむら のりみつ
高村 紀夫



専門分野：高電圧工学、電気材料

電力機器の耐雷保護と電気絶縁材料

雷が電気的一种だとわかったのは何年前のことでしょうか。これまで、雷の発生メカニズムや電力機器の耐雷保護に関する様々な研究が進められてきました。また、電気・電子・電力機器の内部には、電気的な力の大きさを示す電界が高い部分で破壊が生じないようにするために、電気を通しにくい絶縁材料が使用されています。講義では、これらの内容について、わかりやすく紹介します。

メッセージ：雷などの放電現象や、電気を通しにくい絶縁材料について、一緒に学びましょう。

准教授 つじ さとし
辻 聡史



専門分野：計測工学、電気機器応用工学

情報を取得するセンサ

現在の生活において電気は必要不可欠であり、私たちは様々な形で電気を利用しています。その一つにセンサがあり、情報を取得するために用いられます。私たちの身の回りにも様々なセンサが利用されており、取得した情報を活用することで私たちの生活を便利にしています。センサがどのようなものか説明します。

メッセージ：私たちが普段使っているスマートフォンにも様々なセンサが利用されています。一緒にセンサについて考えてみましょう。

教授 にしだ たかし
西田 貴司




専門分野：電子デバイス、電子材料、半導体

結晶と電気の不思議な世界 ～作り方と性質

私たちの身の回りにあるスマートホンやテレビなどの電気製品ではシリコンや水晶などの結晶が活躍しています。この講義ではこういった色々な結晶の歴史や作り方を紹介し、さらに電気を加えたときの不思議な性質を学び、結晶についての知識を深めるとともに、より身近に感じてください。また、ご希望により講義内容を半導体、LED 電球、太陽電池をメインにすることも可能です。

メッセージ：1. 結晶や資源の知識は電気の世界でも大切です。2. 結晶は宝石だけでなく電気でも重要です。3. 電気の世界は地球規模から原子レベルまで広がっています。

准教授 まつおか たけし
松岡 毅



専門分野：ロボット工学

制御・メカトロニクス・ロボット

以下の3項目について話します。

1. 制御について。制御という考え方の重要性、具体的な制御の手法など。
2. メカトロニクスについて。制御工学の応用としてのメカトロニクスの考え方。
3. ロボットについて。メカトロニクスの応用のひとつであるロボット。

メッセージ：身近な社会を支えている工学技術に興味がある諸君に。

教授 もう しき
孟 志奇



専門分野：電波工学

非破壊検査と誘電率と AI

劣化による事故を防ぐために、鉄筋腐食・ひび割れなどコンクリートの内部劣化の状況を調べることが重要です。穴を開けてみれば簡単ですが、コンクリートを破壊してしまいます。高校物理で学んだ「誘電率」を利用すれば破壊しなくても内部検査が可能です。一次・二次方程式を活用して「非破壊検査」のテクニックをわかりやすく説明し、更に電波散乱波形を認識するために簡単な AI を導入し、人工知能の応用を体験します。

メッセージ：高校物理・数学で学習した知識は大活躍しますよ。また、話題の AI を体験して「データ駆動」の世界を覗いてみませんか。



准教授 おとだけ ぼくと
乙武 北斗



専門分野：人工知能、自然言語処理

ことばの AI「言語モデル」とは？

スマートフォンでの会話から自動翻訳まで、私たちの日常に急速に浸透している人工知能(AI)。特に「言語モデル」と呼ばれる AI は、人間のようにことばを理解し、文章を作り出す能力で注目を集めています。なぜこれらの AI はあなたの質問に答えたり、宿題を手伝ったり、時には創作までできるのでしょうか？この講義では言語モデルの誕生から最新技術までの歴史をたどりながら、「ことば」を操る AI の仕組みを探っていきます。

メッセージ：国語、数学、理科、社会…人工知能の理解・活用には幅広い科目の内容が関わっています。この講義を通して、ことばの人工知能の仕組みと活用方法を一緒に考えてみましょう。

教授 さとう としり
佐藤 寿倫



専門分野：計算機工学

コンピュータの省エネ

スマートホンからスパコンに至るまで、現代では消費エネルギーがコンピュータの性能を決定する重要な指標となっています。高校物理の範囲で理解可能なコンピュータがエネルギーを消費する仕組みをお話しし、省エネに向けた様々な工夫を紹介します。

メッセージ：情報工学は数学です。大学では、単なるプログラミングは教わりません。想像とのギャップに戸惑わないために、質問や相談をしてください。

教授 すずき たかゆき
鈴木 孝将



専門分野：ナノエレクトロニクス

原子サイズの電子素子

現代のシリコン集積回路は微細化が進行して、ナノ・メートル(=10億分の1メートル)の加工寸法で数百億個のトランジスタが作り込まれています。そして、このまま微細化が進むと、近い将来に物理的に動作しなくなる限界に達すると予想されています。その後は、シリコン以外の別の材料を使って全く別の原理で動作する原子サイズの電子回路が必要です。これらの新技術「ナノエレクトロニクス」についてお話しします。

メッセージ：大学では主体的に学ぶ姿勢が大切です。自分の能力や個性を自己分析で把握し、進学の目的を自分の言葉で言うようになります。

教授 たかはし しんや
高橋 伸弥



専門分野：音声情報処理、パターン認識

対話ロボットと人工知能

近年、人工知能(AI)という言葉が、新聞やテレビ、ネットなどでも頻りに登場するようになりました。スマートスピーカーのように話しかけるだけで利用できる機器も増えてきています。人間と対話をするロボットも街角で見かけるようになってきましたが、どこまで賢くなってきたのでしょうか？本講義では、現在の対話ロボットや人工知能が出来ること、出来ないことをお話しします。

メッセージ：一緒に未来の世界を想像してみませんか？

教授 つるた なおゆき
鶴田 直之



専門分野：人工知能、拡張現実

人工知能や拡張現実 ICT でできている

人工知能や拡張現実が大きな話題になっていますね。その割には、「人工知能って何?」「拡張現実って何がどうなっているの?」と疑問を持っている人も少なくないでしょう。でも、これらはコンピュータの中で動いているものなので、ICT(情報通信技術)の応用でしかありません。そこで、この講義では、見えていなかったものや見てみたいものを可視化する新しい技術として ICT 全般の最新動向を眺めてみることにしましょう。

メッセージ：知っていますか？日本の ICT を作る技術は世界の最高水準ですが、国民の ICT を使いこなす能力は OECD 参加国(35か国)の最低水準なのです。

教授 なくら とおる
名倉 徹



専門分野：半導体集積回路

高校生のための半導体入門

みなさんが使っているスマホに代表されるように、電源を入れてボタンを押したら「ピピッ」と何かが起きる装置というのは、ほぼ全ての場合で「半導体」がその中心的な役割を担っています。本講義では半導体トランジスタの動作原理と、それらを組み合わせることで足算をする回路ができてしまうことを説明します。さらに、トランジスタは微弱電気信号のセンサーとして使うことができ、実際に体内を流れている微弱な電気信号を測定するデモにも挑戦します。

メッセージ：物理現象を理解し工学的に応用することで、タネと仕掛けのある手品みたいなことを実現できます。工学のすばさと面白さを感じてほしいと思います。



助教 相田 卓

専門分野：化学工学、超臨界流体工学、高分子化学



超臨界流体の科学

物質は、温度と圧力条件により3つの状態(固体、液体、気体)をとることが知られていますが、実はこれら以外に“超臨界”という不思議な状態が存在します。本講義では、水、二酸化炭素を例に超臨界流体の特徴と実用例、最新研究についてわかりやすく解説します。

メッセージ：日常生活の中には楽しい科学がたくさん潜んでいます。一緒に好奇心の芽を育てていきましょう。

助教 内山 弘規

専門分野：化学工学、混相流



オープンソースソフトウェアを使った流れの解析

航空機や自動車の外部の流れ、室内の空気の流れ、ビル風や化学装置内の流れなどは、コンピュータで計算をし、予測することができます。インターネットには、流れの解析をするための、たくさんの種類のオープンソースプログラムが公開されており、実際の研究にも使われています。講義では、どんな計算に使えるのか、どのように使うのかをご説明します。また、インストール済みノートパソコンを準備しますので、簡単な流れの解析を体験してもらいます。

メッセージ：高校生以下を対象にしています。難しい数式やプログラミングの知識は必要ありません。講義は、10人程度を予定しています。

助教 小野 文靖

専門分野：超分子化学
ソフトマテリアル化学

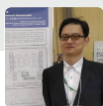
ゲルの科学

ゼリーや寒天に代表される「ゲル」は、液体と固体の性質をあわせ持つ不思議な物質です。本講義では、ゲルの中がどうなっているのかをわかりやすく解説し、医療材料などへの応用についても紹介します。身近な材料から最先端研究へと広がる、ゲルの科学の魅力に迫ります。

メッセージ：身近な現象の中には、化学のしくみが隠れています。ゲルの世界を通して、物質を見る新しい視点や、化学の楽しさをぜひ感じてみてください。

助教 夏 俊脚

専門分野：化学工学・プロセスシステム工学



化学製品を作れる化学工場を作る

化学品、鉄鋼・プラスチック、食品、薬・化粧品などを皆さんの手に届くため、大量生産ができる化学工場が必須となります。化学工場を設計、建設、運転するため、膨大な準備が必要であり、様々な分野の専門家の力が問われています。本講義は、高校で習っている化学・物理・数学や理科の内容と合わせながら、巨大化学工場の設計のための基本的な考え方についてわかりやすく紹介します。

メッセージ：文系・理系に係らず、化学工学は身に近い学問です！

教授 加藤 勝美

専門分野：爆発安全工学



砂糖も爆発する？爆発現象と事故事例

爆発事故という言葉はよく耳にするものの、自分には関係がないことと思っている人が多いと思います。しかし、私たちが日常よく口にする砂糖、コーヒー、ココア、こんなものだって条件が揃えば爆発します。本講義では、爆発現象や過去の事故事例について学習し、防災の在り方について一緒に考えたいと思います。

メッセージ：必要な予備知識は特に必要ありません。ぜひ一緒に安全について考えましょう。

教授 加藤 貴史

専門分野：化学工学、無機材料工学



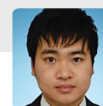
夢と化学と工学 ～身の回りの化学～

身の回りには、化学の知識を応用した製品がたくさんあります。例えば、ガラスや電池がそうです。ガラスは食器や窓といったものから、建材、インターネット、医療などの幅広い分野で活躍しています。電池なしの生活も考えられません。化学とそれを活かす工学は“匠の技”をふるい、便利で豊かな暮らしを実現しているのです。この講義が、技術と社会との関わり、学ぶことの意味について考える一助になればと思っています。

メッセージ：いろいろなことに興味をもちましょう。身の回りは様々な知識や知恵にあふれています。なぜ？どうして？と、問いましょう。知的好奇心が大事です。

助教 金井 由悟

専門分野：化学工学、応用化学



あなたの知らない『泡』の世界

バブル経済、泡沫候補。『泡』という文字を冠した日本語は多く存在し、「はかなく消えるもの」の比喩として用いられてきました。そんな身近な存在である『泡』は、食品に独特の触感を生むために用いられ、洗濯で汚れを落とすために用いられ、工業、工学の分野でも大活躍しています。さらに近年では、「ファインバブル」というとても小さな泡が目玉され、『泡』の活躍は農業、医療分野にも広がっています。本講義では身近にあって、知っているようで知らなかった『泡』の不思議な力についてお話したいと思います。

メッセージ：球の表面積や体積を求める公式はどこで役に立つのだろうか？と疑問に思ったことはありませんか？本講義では、それにもお答えします。

教授 久保田 純

専門分野：触媒化学・電気化学



「触媒」の科学～エネルギーを支え環境を守る触媒～

触媒は化学プラントのみならず、自動車の排気ガス浄化など様々なところで私たちの役に立っています。また、燃料電池自動車など新しい科学技術においても触媒の役割は重要です。固体触媒において、触媒の表面に吸着した反応分子が、いかに化学反応するかが鍵となっています。皆様の将来を支える触媒技術についてお話します。

メッセージ：化学が好きな高校生に是非聞いてもらいたい内容です。

助教 塩田 謙人

専門分野：化学安全工学



リスクから考える化学物質の反応危険性

私たちの生活する社会には様々なリスクが潜んでいます。金融リスク、経営リスク、健康リスク、環境リスクなど耳にしたこともあると思います。化学物質も取り扱いを誤ってしまうと爆発してしまうリスクを有しています。本講義では、工学的なリスクの考え方を含めた身近なリスクについて学習しながら、化学物質の安全利用などについて一緒に考えていきたいと思っています。

メッセージ：リスクというと危険で回避したいことだと思ってしまうかもしれません。ですが、ハイリスク・ハイリターンという言葉があるようにリスクはプラスに作用することもあります。この講義が皆さんの人生におけるリスクと上手に付き合えるようになる一助になればと思っています。

教授 しげまつ みきじ
重松 幹二専門分野：反応工学、
バイオマス利用学

生物材料とバイオエネルギー

私たちの生活を支える衣食住は、生物が生産する物質に大きく依存しています。また、地球環境の悪化を防止するため、生物材料のエネルギー化が進められています。この講義は化学をベースとして、生物を起源とする材料の新しい利用方法について、世界中で研究が進められている様々なトピックスをお話しします。

メッセージ：理系に進んだけど、どの学部に進学するか悩んでいませんか。私は農学部・理学部・工学部のいずれにも籍を置いたことがあり、さらに心理学も学んでいます。そのため、これらの学問の違い、そしてそれらが密接に関連することをよく理解しています。進路選択の悩みをお助けする話もできますのでご相談ください。

助教 シャーミン・タンジナ

専門分野：化学工学、薬学、免疫学



化学工学の医療分野への応用

化学工学は私たちの身近にある製品のほかに医療の分野に大きくかかわっています。特に医薬品の分野では、薬剤をカプセルに閉じ込め、薬剤を目的の場所に必要な量を送達させるドラッグデリバリーシステムは重要であり、化学工学の技術が大きく関与しています。その技術について、化学工学の視点と、薬理学からの視点からわかりやすく解説します。

メッセージ：化学・薬学に興味がある方にお勧めの講義となっています。講義は英語で行います。英語の勉強になるのでぜひ来てください。

助教 じょん じゅよん
鄭 朱娟

専門分野：環境・エネルギー工学

あなたを取り巻く
見えない空気のはなし

きれいな空気と汚れた空気、皆さんは見分けられますか？空気には数多くの物質（化学物質、ウイルスなど）が含まれており、私たちの健康や環境に影響を与えますが、様々な場面で異なる移動経路を持っています。様々な用途の建築物の構造や、空気中に含まれている物質の移動と評価方法など、室内の空気環境についてわかりやすく解説します。また、省エネルギーで安全で快適な空気環境を維持できるのか、一緒に考えてみましょう！

メッセージ：進路に迷ったら色々な分野のはなしを聞いてみましょう。建築、環境、エネルギーに興味・関心のある方はもちろん、楽しんでほしいです。

教授 しんと ひろゆき
新戸 浩幸専門分野：界面化学、
コロイド科学

微小・極小プラスチックの生体影響

近年、目に見えないほど小さな微小プラスチックが環境中に広がり、私たちの体への影響が心配されています。最近の研究では、このような微小粒子（1000～5000ナノメートル）がヒトの肝臓と腎臓に入り込み、さらに小さな極小粒子（100～200ナノメートル）は脳にも取り込まれる、という可能性が示されました。その蓄積量は、脳の重量の約0.5%、プラスチック製スプーン1本分に相当すると報告されています。本講義では、微小・極小プラスチックの生体影響に関する研究を紹介いたします。

メッセージ：このような「化学」と「生物」が深く関わる問題に対して、「工学」的な視点から挑む研究をわかりやすく紹介します。

教授 すずかわ かすみ
鈴木 一己専門分野：流体工学・化学工学・
応用数理

化学で役立つ数学

化学に数学は不要!?一見すると数学は化学と関係ないと思われがちです。しかし、工業的に化学物質を製造するためには数学の力が必要になります。私は数学科を卒業後、化学系企業でSE & 化学技術者として働き、様々な装置の改善をしてきました。その経験を積んだ後に大学に転進しました。模擬講義では、化学製品を作るために数学や物理がいかに必要かを解説します。

メッセージ：得意科目&好きな科目が一つあれば、目的・目標のある人生を過ごせます。私の場合は「理科（物理&化学）」でした。ぜひ高校生の中に自分の得意科目を見つけましょう！

准教授 せと ひろかず
瀬戸 弘一

専門分野：生体機能性材料



食べるだけじゃない糖質の魅力

皆さんは、糖質と聞くと何を想像しますか？多くの方が甘い「砂糖」を思い浮かべると思いますが、実は、我々の体の中の細胞も表面に糖質をもっています。血液型（A型、B型、O型、AB型）は赤血球が持つ糖質の種類で決まりますし、インフルエンザにかかるのも糖質が関係しています。本講義では、生体内での糖質の役割とその仕組みを活かした機能性材料について紹介いたします。

メッセージ：普段何気なく食べているものでも視点を変えれば、医療や産業に役に立つものになります。化学って面白いですよ。

助教 とだか まさとし
戸高 昌俊

専門分野：化学工学、複合化学



未利用資源をエネルギーに変換する

環境問題やエネルギー問題の話題が尽きない世の中になっています。対策として挙げられる化石代替燃料のうち、バイオマス燃料があります。二酸化炭素を吸収して生育した生物資源を原料としたバイオマス燃料はカーボンニュートラルな環境にやさしいエネルギーです。バイオマスの種類やエネルギーへの変換技術と利用について解説します。また、バイオマス燃料の製造プロセスや安全に利用するための評価方法も併せてお話しします。

メッセージ：バイオ燃料は自動車をはじめ、船舶や航空機などの活躍の幅は広いです。環境にやさしい燃料に興味を持ってくださると嬉しいです。

助教 ながしま ひろし
永島 大

専門分野：化学工学、粉粒体工学



粉の世界へ案内します

「粉」は私たちの日常生活に深くかかわっています。粉を上手に操れば、食品や医薬品など品質の良いものを無駄無く、また環境に優しく作ることができます。この講義では粉にすることで現れる不思議な性質、ふるまいを紹介し、これがもの作りや私たちの生活にどのように役立っているかお話しします。

メッセージ：特別な知識などはありません。「固体」の物質を粉々にすると、「液体」や「気体」の性質を持たせることができます。粉を第四の形態とイメージして気楽に聴いて下さい。

助教 なかの りょうこ
中野 涼子


専門分野：高分子、表面改質

文字が書けるプラスチック？
高分子表面改質について

身の周りに溢れているプラスチックですが、水性ペンで落書きができなかったり直接印刷することが難しかったりすることは意外と一般的に知られていません。どうしたら文字が書けるか、素材の特性とともにその方法を解説します。また、プラスチックに文字を書くだけでなく、そのほかにどのような特性を付け加えることができるか、実際の工業手法と共に紹介いたします。

メッセージ：特別な専門知識は必要ありません。今回は身近なプラスチックを題材に話をします。これをきっかけに様々な材料に関して興味を持っていただければ幸いです。



教授 ^{のだ まさる} 野田 賢 

専門分野：プロセスシステム工学

プロセスを制御するためのしくみ

石油、化学、鉄鋼、食品、製菓産業の製造装置（プロセス）は、必要なとき、必要なだけ動作させられるとき、はじめてのものづくりの役に立ちます。そのしくみをプロセス制御といい、ワットの蒸気機関で初めて実用化されました。本講義では、プロセス制御の基本的な考え方についてわかりやすく紹介します。

メッセージ：機械を自由に操作するしくみ作りに興味がある方に向く講義です。


助教 ^{ひがし えいこ} 東 英子 

専門分野：化学工学・光触媒

環境・エネルギー問題およびその改善技術

本講義では、身近な環境問題、地球規模の環境問題、新しい環境問題、そしてエネルギー問題などをわかりやすく解説し、それらを少しでも改善するための新しい化学技術や装置を紹介いたします。また、化学工学を身近に感じられる技術も紹介したいです。

メッセージ：化学が好きなのに、化学工学って何？ムスカソウ。と思って敬遠していませんか。身の回りのアレもコレもみんな化学工学の英知の結晶なのだ！一緒に化学工学を好きになってみませんか。


教授 ^{まつくま ようすけ} 松隈 洋介 

専門分野：混相流、コンピュータシミュレーション

とても身近な空気と水の不思議な流れ

水と空気は私達のとても身近な物質ですが、この2つが混じり合った流れ（混相流）は、とても複雑な挙動を示します。ミリメートル以下の小さなスケールから5メートルを超える大きなスケールでこのような複雑な挙動を観察し、私達の日々の生活に、このような流れがどのように役に立っているのかを学びます。講義中には、水と空気を使った簡単な実験も行います。

メッセージ：理系、文系を問いません。天気予報での雲の流れ、金魚の水槽中の泡の動き、お風呂で作るタオルクラゲなど、身近な流れに興味のある人なら誰でも大歓迎です。


助教 ^{まつした かおり} 松下 香 

専門分野：食品工学・食品化学

私たちの食事と化学工学

皆さんが普段食べている食品は誰が作っていますか？本講義では、日々の食生活を支えている食品工学についてお話しします。手作りのお弁当とコンビニのお弁当は何が違うのか、おいしい食品を安全に、そしてたくさん作るための技術についてご紹介します。将来、こんな食品があったらいいなあなど、一緒に食品工学について考えてみましょう。

メッセージ：化学や生物が好きな方におすすめの講義です。食品分野に興味があるという方はぜひ一緒に楽しく学びましょう。

教授 ^{みしまけんじ} 三島 健司 

専門分野：化学品・医薬品・化粧品・食品の化学

身近な化学

身近な化学技術として、化学品・医薬品・化粧品・食品を製造する化学技術について、福岡大学の技術が実用化された花王のソフィーナなどの例を交えて紹介します。高校で習っている化学・物理・数学や理科の内容がどのようにそれらに利用されているかをわかりやすく解説します。

メッセージ：新しい発見・発明のためには、他人の願いを知ることが大切です。

助教 ^{よしはら なおき} 吉原 直記 

専門分野：化学工学、無機材料工学

二酸化炭素の排出削減技術

温室効果ガスの一つである二酸化炭素はモノを生産する工場などから毎年大量に排出されています。しかし、どの国もそれぞれの経済事情によって大幅な排出削減が達成できていません。本講義では、現在世界中で進められている二酸化炭素の排出削減に向けた様々な技術開発について分かりやすく解説します。また二酸化炭素排出に関わる経済事情についても解説します。

メッセージ：科学技術の発展は暮らしを豊かにする一方で、環境に少なからず害を与えることもあります。二酸化炭素の排出削減に向けた技術やアイデアを科学者やエンジニアになったつもりで一緒に考えてみましょう。




教授 ^{すずき しんや} 鈴木 慎也 

専門分野：廃棄物・環境

ゴミの出し方で未来は変わる？

「ゴミを出す」という何気ない行動の裏側には、環境問題や災害対策、高齢化社会の課題など、さまざまなテーマが隠れています。この講義では、ペットボトルの分別やごみ袋の選び方、リサイクルの流れといった身近な話題から、暮らしと地球環境のつながりを考えます。福岡市と福岡大学が共同で開発し、世界で注目される埋立技術や、近年増えている災害ゴミの問題にも触れながら、明日からの行動がどう変わるかを一緒に考えてみましょう。

メッセージ：「ただ捨てる」つमりのゴミが、実は社会や地球の未来と深く関わっています。理科が得意でも苦手でも大丈夫。一緒に「ゴミの見え方」を変えてみませんか。


教授 ^{たつみ ひろし} 辰巳 浩 

専門分野：交通工学・都市計画

毎日のバスや電車はどう計画される？福岡の公共交通

福岡の街では、天神や博多に人と車が集中し、渋滞や混雑が起きやすくなります。この講義では、地下鉄七隈線の延伸や主要交差点の対策などを例に、どこに路線を通し、どこで乗り継ぎ、どうすれば車に頼りすぎずに暮らせるかを考える「交通ネットワークづくり」の視点を紹介します。地図や写真を見ながら、土木系技術者が「街の移動」をどう設計しているのかを一緒に学びます。

メッセージ：渋滞や乗り換えの不便は、気合いでは解決しません。街の形と人の動きを読み、路線や乗り継ぎを設計して「移動しやすい福岡」をつくる—それが土木工学の仕事です。

教授 ^{むらかみ さとし} 村上 哲 

専門分野：地盤工学・防災

地盤の“健康診断”で守る安全な街：調査・診断・補強の科学

ビルや橋、道路の安全は、目に見えない「地盤の下の世界」に左右されます。地盤工学は、地中を患者に見立てて、調べ（診察・検査）、原因を見つけ（診断）、必要なら強くする（治療）学問です。この講義では、身近なインフラを例に、地盤調査で何が分かるのか、地盤の補強や改良で何が変わるのかをやさしく紹介します。地震や豪雨への備えがますます重要な時代に、暮らしを支える「縁の下の力持ち」の仕事の重要性を体感し、将来のキャリアとして考えるきっかけを提供します。

メッセージ：目に見えない地中の世界で、街の安全を守る仕事があります。“大地のお医者さん”になって、人々の暮らしを支える未来を描いてみませんか。



教授 ^{わたなべ りょういち}
渡辺 亮一



専門分野：水環境・都市水害・
流域治水

大雨でもあふれにくい街は どう作る？

最近のゲリラ豪雨で、道路や家の前が一気に水浸しになるニュースが増えています。では、どんな工夫をすれば「雨が降ってもあふれにくい街」を作れるのでしょうか。この講義では、福岡の川や住宅地を例に、雨水タンクや雨水を地面にしみこませる仕組み、流域全体で水をゆっくり流すアイデアなどを分かりやすく紹介します。川の安全だけでなく、生き物のすみかやふだんの節水にもつながる「水との付き合い方」を一緒に考えてみましょう。

メッセージ：大雨は避けられません。では、どうやって備えるのか。皆さんの「暮らし」から始まる、水害対策があります。一緒に考えてみませんか。



教授 ^{いけぞえ まさゆき}
池添 昌幸



専門分野：住宅計画、建築計画

空間のリサイクル

人口減少時代に入り空き家や空き建物が増えています。現代は、新しい建物を造る時代から、今ある建物を使い続ける時代に移っています。建築の分野では、使われなくなった建物を長く使うための研究が進んでいます。建物の用途変更や建築躯体と設備・内装の分離といった空間をリサイクルする方法について、具体的な事例を通してその考え方を解説します。

メッセージ：建築は生活の器であり、まちをつくる要素です。そして時代に応じて変化します。デザインに関心のある人、まちや都市に興味のある人を歓迎します。

准教授 ^{たなか てるひさ}
田中 照久



専門分野：建築構造・耐震構造

強くても機能的で美しい建築の構造

ローマ時代のウィトルウィウスによって提唱された建築の三大要素「強・用・美」。現代建築においても、安全性・機能性・意匠性をバランスよく取り入れることが重要とされています。この模擬講義では「強（安全性）」に深くかかわる「耐震構造」の分野の話をしめます。現代にいたるまで数々の機能的で美しい建築空間を実現させてきた、鋼材を用いた建築の構造。鉄骨構造の魅力と新たな可能性を、身近なもの（遊具・リサイクル等々）にも例えながら紹介したいと思います。

メッセージ：皆さん、今夢中になっていることは何ですか？ありますか？私は高校時代まで、レゴ・ミニ四駆・ルアー・サッカーにかなり熱中していました。大学時代は「建築」にはまり、今に至っています。

教授 ^{たかやま みねお}
高山 峯夫

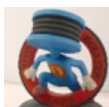


専門分野：建築構造／免震構造

地震から人と家を守る

2016年に熊本で、2024年には能登半島で地震がおきました。地震はいつ、どこで襲ってくるかわかりません。大きな地震に対して人命と家を守るにはどうしたらいいと思いますか。それには家や建物の耐震性が高く、「安全」であることです。でも、その「安全」って、どんなレベルでしょうか。実は「安全」にもいろいろあるんですね。最新の耐震技術を紹介しながら、「安全」について一緒に考えましょう。

メッセージ：私の専門は免震構造です。免震は地震の揺れを建物に伝えない新しい技術です。右はマスコットの「アイソレータ・マン」です、よろしくね。



准教授 ^{つかごし まさゆき}
塚越 雅幸



専門分野：建築材料学

住環境と地球環境を同時に考えることは可能か？

建築の住環境の品質は日々向上しています。誰もが我が家で快適・安全に暮らしていることが当たり前な世の中になっています。一方で地球環境はどうでしょうか？残念ながら、建築物を作る、また、そこに住むことで、地球環境に大きな負荷を与えています。私達の住む家の環境をより良くしながらも、地球環境にも優しい建築は実現可能なのか？建築物を構成する素材（材料）の視点から考えてみませんか？

メッセージ：建築の設計や、インテリアコーディネーター、構造設計から、現場監督などの職に興味がある学生の皆さん。本当に良い建築って、どんなものだと思いますか？

教授 ^{たき ゆういち}
太記 祐一



専門分野：建築史・都市史・
建築意匠

建築の美しさと 歴史・意匠／デザイン

建築の持つ美しさについて、みなさんといっしょに考えてみたいと思います。まず建築学のあらましを紹介し、建築の意匠／デザインの役割を説明します。その後で国内外の様々な時代の作品を画像で紹介しつつ、建築の美しさと意匠／デザインに関する重要なポイントから何点かピックアップして説明していきます。

メッセージ：建築学科の中でも一番、工学部らしくない分野について説明します。文系科目が得意な方や美術や芸術に関心がある方も大歓迎です。



教授 ^{あべ ひろし}
安部 洋



専門分野：脳神経外科学

脳神経を守る

人体は非常に複雑な構造と機能を持っており、勉強すればするほど生命の神秘を感じます。その中で、脳神経は全身を操る中枢であり、脳神経疾患は患者さんの人生を左右することもあります。脳外科の手術は脳神経を守ることが主な目的ですが、依然として困難な事や未知の領域が多い分野です。それ故に挑戦する価値とやり甲斐が多い分野とも言えます。脳外科の歴史、現在、未来について概説します。

メッセージ：医学は一生をかけて携わる価値のある分野です。医師の道への第一歩は興味を持つことだと思います。

教授 ^{ありま ひさとみ}
有馬 久富



専門分野：臨床研究・公衆衛生

医師のやりがい：命の現場で働きながら医療の進歩に貢献する

医師を目指す人の多くは、「人の役に立ちたい」という想いをもって命の現場で働いています。同時に、多くの医師が、命の現場で働きながら、臨床研究（新たな医療を検証し、実用化につなげる研究）に貢献しています。新たな医療が実用化されれば、さらに多くの患者さんの命を救えることになります。

メッセージ：多くの医師が、命の現場で働きながら、医療の進歩に貢献することに「やりがい」を感じています。

教授 ^{いまいずみ さとし}
今泉 聡



専門分野：生命医療倫理学、循環器内科学

よい医師とは何か？ — 医学と倫理で考える未来の医療 —

医療は知識や技術だけで成り立っているわけではありません。医療の現場では、知識や技術だけでは解決できない「正解のない問い」に日々直面します。患者さんにとって「より良い選択」とは何か、医師はどのように判断すべきかを、身近な医療の事例を通して考えます。AIが発達する時代だからこそ、人が医療に関わる意味や、医学と倫理のつながりを分かりやすく紹介します。

メッセージ：医学は人の人生に深く関わる学問です。様々な視点から問題を考えることが好きな人、人の気持ちに向き合いたい人に向いています。一緒に「よい医師とは何か」について考えましょう。

教授 ^{かわなみ だいじ}
川浪 大治



専門分野：糖尿病、内分泌・代謝疾患

医学生の視点が新たな発見につながる

インスリンは糖尿病治療に欠かせない薬ですが、この発見には医学生が重要な貢献をしています。カナダ・トロント大学の医学生だったベストは、医師のバンティングと共にわずか8週間ほどの実験によって、血糖値を下げるインスリンを発見したのです。若き希望と情熱を抱き、この挑戦を成し遂げたのです。インスリンは発見から100年以上経過した現在でも使われている重要な薬です。

メッセージ：医学生は医療従事者の一人です。同じ事象を新鮮な視点で捉えることができるのは、医学生の持つ潜在的な能力なのではないでしょうか。教科書に書かれた医学は過去のものであると考え、新たな挑戦を続ける姿勢を持ってください。

教授 ^{まだ ひろし}
貴田 浩志



専門分野：解剖学（神経解剖学）

形を知ることで、体の動きが見えてくる — 解剖学の世界

解剖学は、生体のさまざまな構造を観察し、その形と動きの関係を理解する医学の基礎となる学問です。本講義では、筋肉や神経、血管などの配置や構造を例に、なぜ体がその形をしているのかを解説します。さらに、こうした構造理解が、病気の解明や新しい治療法の開発につながっていることも紹介します。

メッセージ：解剖学は暗記ではなく「考える学問」です。生物や人体のしくみに興味がある人、形から理由を考えるのが好きな人に向いています。

教授 ^{こだま しょうた}
小玉 正太



専門分野：再生医療、異種移植、細胞移植

最先端医療としての再生医療とは — 異種移植・細胞治療を中心に —

最先端医療としての再生医療はここ数年で著しい進歩を遂げています。我々が取材を受け、テレビ東京『ワールドビジネスサテライト』で放送された、異種移植治療の最前線について、ヒト以外からの臓器・組織・細胞提供による移植について紹介します。再生医療は幹細胞治療だけではなく、加えて、再生医療に包括され福岡大学病院で提供される細胞移植治療として隣島移植を紹介しましょう。

メッセージ：再生医学・再生医療は何も病院で医師のみが行う研究や治療ではありません。色々な職種の方々と共に協力し合い発展して来たことを知って貰いたいと思います。

教授 ^{たかぎ さとし}
高木 誠司



専門分野：形成外科学

心の悩みをメスで治す

医師という国家資格の先には、実に多様な分野と進路、そして可能性が広がっています。医師といえば「病気を治す」「命を救う」というイメージが強いかもしれませんが、それだけではありません。私が専門とする形成外科は、「形を整える」「見た目を変える」ことで、人の自信や心まで支える医療です。外見の悩みが人生を縛ることもあります。メスで体を、そして心をどう癒すのか。その世界をお話しします。

メッセージ：自分の頑張りや努力、そして人への思いやりが、患者さんや社会からの「ありがとう」として返ってくる。そんな医師の世界に少しでも興味を持ってもらえると嬉しいです。

教授 ^{なかむら よしこ}
仲村 佳彦



専門分野：救命救急医学

災害が起きたとき、医療はどう動く？

災害はいつなんどきやってくるかわかりません。これまで日本は数多くの自然災害を経験し、その教訓を活かして災害医療体制を整備してきました。多くの傷病者が発生する中、一人でも多くの命を助けるために治療の優先順位をつける「トリアージ」は、災害医療において極めて重要な考え方になります。トリアージ法の実際を含め、本講義では日本の近代災害医療体制について概説します。

メッセージ：災害医療は救急医学の中で1つの大きな柱となっています。将来災害医療を通じて社会貢献がしたい、救急医療に興味がある方に受講いただくと幸いです。

教授 ^{なかがみ しんいちろう}
永光 信一郎



専門分野：小児科学

小児科医を目指す君へ

「子どもは単に大人を小さくした存在ではない」という小児科学の格言から、成長と発達を学びます。睡眠障害やSNS普及等の社会課題が子どもの心身に与える影響、5歳児健診を通じた発達支援の意義など、臨床現場の最前線を概説します。病気の治療に留まらず、無限の可能性を秘めた子どもたちの「健やかな未来」を支え、守り抜く小児科医という仕事の奥深さと、そのやりがいを熱く語ります。

メッセージ：子どもたちの笑顔と未来を守ることは、社会の希望を守ることです。無限の可能性を持つ彼らに寄り添い、共に成長できる喜びを体感しましょう。志高き皆さんと、ここ福岡大学で共に学べる日を楽しみにしています。

教授 なべしま しげき
銅島 茂樹



専門分野：総合診療学

臨床推論（診断）は面白い！

総合診療は、内科全般や救急など幅広い分野を担当する診療科です。最近では、多くのメディアを通じて知られるようになってきました。病気の治療は、まず診断するところから始まりますが、「正確に診断する」ということは意外と難しいのです。診察では、患者さんからの情報を得て検査を行い、自分の知識と経験を総動員させ推論します。これは、総合診療の醍醐味でもあります。講義では、その一端もお届けします。

メッセージ：総合診療は古くて新しい医学の分野です。内科を軸に救急治療や漢方診療も行っています。これから、地域医療の最前線で働いてみたい人にとっては、大変魅力のある診療科です。ぜひ覚えておいてください。

教授 はせがわ すくる
長谷川 傑



専門分野：消化器外科学

外科は楽しくかっこいいよ！

メスで人を治療するのが外科です。消化器外科ではがんや腹膜炎など放って置くと命に関わる病気から胆石やヘルニアなどの軽めの手術まで幅広く治療を行っています。外科は、とてもやりがいがありますが、責任の大きな仕事で、ドラマや漫画のテーマになることも多いです。講義では、がんという病気についての解説や、最新のロボット手術や内視鏡治療などの紹介をしたいと思います。

メッセージ：外科医になるのに器用さは必要ではありません。人に興味がある人。困っている人を放っておけない人、チームで活動することが好きな人などは外科医に向いていると思います。

教授 ばば やすひこ
馬場 康彦



専門分野：脳神経内科学

脳の神経ってどんな働きをしているの？

考える、見る、話す、食べる、表情を作り出す、動く、歩く、感じる、など、何気ない普段の日常生活でしていること、このような意思や行動の出発点が脳の神経になります。人の脳の神経細胞は1000億以上あるといわれています。神経細胞にはいくつかの種類があり、それぞれに役割をもっていますが、細胞同士が協調して動くことで、私たちは普段の生活を送ることが出来ます。脳の神経の働きや役割について、わかりやすく解説します。

メッセージ：脳の神経について知ることは、私たちがなぜ普通に生活できるかを理解するための良い機会になると思います。

教授 ひらい ふみひと
平井 郁仁



専門分野：炎症性腸疾患

「見る」「切る」「止める」「広げる」 消化器診療と炎症との戦い！

消化器内科は、内視鏡で病変を直接「見る」ことができ、「切る」「(血を)止める」「(狭いところを)広げる」といった治療まで行える診療科です。単に「見る」だけでなく、血管を強調して「見る」、あるいは細胞レベルまで拡大して「見る」こともできます。簡単に「見える化」ができ、わかりやすく、面白い領域です。私の専門の炎症性腸疾患は、若い人に発症し、腸に慢性炎症を起こす病気です。患者さんの明るい未来のために、免疫を標的とした新しい治療で日々炎症と戦っています。講義ではこれらを解説しつつ、医師の日常を紹介いたします。

メッセージ：未来を創るのは、若い世代の皆さんです。ぜひ一緒に、これからの医療を考え、創っていきましょう。

教授 ほり ひかる
堀 輝



専門分野：精神医学

人が社会でうまくやっていくための 脳とこころ

人間は社会で生活をしていくために協調したり、時には競争したりしながら生活しています。日々の生活の中で、他人のこころを読み取ったりしながら意思決定をしています。それでも他人のこころはうまく読み取れないときもあります。そんな他人と関わる中で、我々はいろいろな感情を抱き、こころの中でもいろいろな変化が生じます。そういった、日々の生活の中で起きている脳やこころについてわかりやすく解説したいと思います。

メッセージ：ヒトには他の動物にはない“こころ”という機能があり、大変興味深い分野です。日々起きていることに“なんでだろう？”と疑問を持ちながら勉強や仕事をしてもらいたいと思っています。

教授 みうら しんいちろう
三浦 伸一郎



専門分野：心臓・血管内科学

医師を目指す、今できること

現在、心臓病や血管病は、社会の高齢化に伴って増加の一途をたどっています。このような病気にならないようにするには、若いうちから動脈硬化を予防できる生活習慣を身に付け、生活習慣病にならないようにしておくことが重要です。「動脈硬化が引き起こす心臓病や血管病とはどのような病気か」や「自らがどのようにその予防を実践すべきか」を分かりやすく概説します。

メッセージ：将来、医師を目指すなら、勉強も重要ですが、様々なことに興味を持つことが重要です。また、この講義を通じて、今、何ができるかをいつも考えてもらいたいと思います。

教授 やまもと たくあき
山本 卓明



専門分野：整形外科学、
スポーツ医学

知ってますか？ — スポーツと医学の関係 —

スポーツをするプロの選手から趣味レベルの選手に至るまで、医学はスポーツ活動に深く関わっています。例えば、けがをした時の治療、復帰プログラム、コンディショニング、など医学的観点から大きく関与しています。実際にどのように治療するのか、などを含めて、医学の関与の実際をお伝えします。

メッセージ：スポーツ活動に少しでも興味がある人に、具体的に医学がどう関与しているか、知って貰いたいです。

教授 よつもと ひさのり
四元 房典



専門分野：産婦人科学

いのちはどのように始まるのか — 生命誕生の最前線にある科学と神秘 —

人のいのちは、たった一つの受精卵から始まります。本講義では、受精から妊娠、出産に至るまでの過程を実際の医療現場での経験を交えながらわかりやすく紹介します。最先端の医療技術によって支えられる生命の誕生の現場や母と子を守る医学の役割を通して、「いのちの尊さ」と医学が社会に果たしている使命について考え、日々進歩する生命科学が未来の医療をどのように変えていくのかについても触れていきます。

メッセージ：生命の誕生には科学的な仕組みと人の心を動かす感動があります。人の命に向き合う仕事に興味がある方、理科や生物が好きな方に聞いてほしい講義です。今回は誕生の瞬間から命の営みに関わる魅力を伝えます。

教授 わだ ひでいち
和田 秀一



専門分野：心臓血管外科学

チャンスを逃さない

外科医を志す人は誰でも大手術や難手術ができる大外科医になりたいと思うものです。また、どんな職業につくにしても、人は皆その道のプロフェッショナルになりたいとチャンスを求めていると思います。私自身が心臓外科医としてチャンスをつかむ過程をお話しすることで、チャンスが身近にあることに気付いていただければと思います。

メッセージ：将来進む道を迷っている人にもおきたいことがあります。簡単に手に入るものにはそれなりの魅力しかありません。苦労して手に入れるものに本当に価値があることに気がついていただければと思います。



教授 いちいき なおみ
榎 直美



専門分野：老年看護学

心豊かに充実した老年期を生きるための必要なこと

人はこの世に生まれ、誰しも老いていきます。若い皆さんも同じく年をとっていき老いは身体的な面だけでなく心理社会的な面でも現れます。しかし老いてこそ経験できることやわかることがあり、それを獲得できた高齢者はとても心豊かに充実した老後を過ごすことができます。人生100年時代の現代、健やかに老いることの意味やそのために必要なことについてお話ししたいと思います。

メッセージ：看護の勉強をすることは自分の大切な人のことを理解することにもつながります。知識と技術だけでなく、人を理解するために必要な人間力も看護を通して育みましょう。

准教授 おおた ひろし
大田 博



専門分野：看護情報学、成人看護学

医療や看護における情報

近年の医療の現場では、看護学と情報テクノロジーは密接な関係となっています。より人間的で質の高い看護を提供するためには、看護学の基本的な知識や技能はもちろん、様々なデータの活用方法やテクノロジーをどのように応用できるかについての知識も大切です。また、看護師には患者さんやご家族の権利を守る事が求められ、そのための情報倫理も重要です。講義ではこれらについてご紹介します。

メッセージ：救急医療や重症集中ケア、手術を受ける患者さんに対する看護師としての経験や、ヘルスケアにおける情報に関する研究についてお話しします。

准教授 おき ともこ
沖 智子



専門分野：成人看護学・がん看護学

がんの苦痛を和らげる看護について考えよう

もし、大切な人が「つらい」と言ったら、皆さんはどのように向き合いますか？「つらい」の裏には、体、心、社会的な側面などの痛みが絡み合っています。本講義では、がん看護で大切にしている専門的な考え方をヒントに、目に見えない痛みに気づき、苦痛を和らげ、その人の支えとなる「看護」の心とケアについて、一緒に学びましょう。

メッセージ：日本では今、2人に1人が『がん』になると言われています。誰もが直面する可能性があるからこそ、質の高い『がん看護』の重要性が高まっています。ぜひ、一緒に学んでみませんか？

教授 えとう まさき
江藤 真紀



専門分野：公衆衛生看護学

人びとの健康の保持・増進を支援する

地域で暮らしている人びとの健康の保持・増進を支援する看護があります。地域とは、私たちが日々生活をしている身近な空間のことです。健康状態を保持・増進し、疾病のリスク軽減や予防も看護の大事な役割なのです。公衆衛生看護の対象者は、赤ちゃんから高齢者まで地域で生活している全ての人びとです。健康の大切さ、看護の対象を生活者として見る視点などについてお話ししながら、一緒に考えたいと思います。

メッセージ：私たちは、健康は当たり前と思いがちですが、体調不良になると健康のありがたさを実感します。健康に・健やかに暮らすためには、どうしたらいいのかを考えてみませんか。

講師 おおかわ のりこ
大川 法子



専門分野：老年看護学

高齢者の世界と看護の力

高齢者は長い人生を送られ経験豊かな先輩です。支援されるだけの人と捉えるのではなく、相手を尊重すること、長年の人生が凝集されたその人らしさを大切にすること、その人の力を最大限に活用した看護の実践が求められます。加齢変化や人生史を踏まえた看護について一緒に考えてみましょう。

メッセージ：これからの高齢社会には皆さんの力が必要です。看護に興味がある人もそうでない人も、看護の世界をのぞいてみて視野を広げてみませんか。

講師 くろかみ めぐみ
黒髪 恵



専門分野：精神看護学

ストレスと看護 — ストレスに強くなろう —

大事な試験、大事な試合、ここぞって時に自分の力を出し切ることができていますか？ストレスにどう対処すれば自分の力を最大限に発揮できるのでしょうか。ストレスは決して悪いものではなく自分を成長させてくれるものでもあります。ストレスとは何か、人はどんなストレスをもって生活をしているのか、ストレスの対処方法にはどんなものがあるのかについて解説します。

メッセージ：看護とは、その人が持っている力を最大限に引き出し、その人らしい生活ができるように支援することです。まずは自分の力を最大限に活かせる方法を考えてみましょう。

教授 おおくら よしふみ
大倉 義文



専門分野：専門基礎医学、総合内科学、循環器学

科学的な視点から病気について考えてみる

日常生活や人生の中でいろいろな病気が発症しますが、どんな病気にもそれを引き起こす『原因』と引き起こされた『結果』があります。大切なことは、それらの『原因』(要因)と『結果』(変化や障害など)の関連(つながり)を意識することです。その関連を『因果関係』と表現し、客観的にものごとを考える基本的なスタンスになります。医師の立場から、臨床医学・看護学の中での科学的な視点や生活習慣との関わりについて紹介します。

メッセージ：医学・看護学は生活に密着する実学であり、それらの専門知識や考え方は日常生活の中でも大いに活かされます。将来、医師・看護師をめざしている学生さんたちにお伝えしたいと思います。

教授 おがた くみこ
緒方 久美子



専門分野：成人看護学、クリティカルケア

救急・重症患者への看護～救急搬送から入院・治療、日常生活への復帰まで～

予期せぬ病気や事故により生命の危機状況にある人は、どのように病院に搬送され、苦しい治療を経て、どのように日常生活に戻っていかれるのでしょうか。救急医療は、救急診療(医療施設)・救急搬送(消防機関)・救急情報(都道府県)の連携が重要です。また、医療施設では多職種がそれぞれの専門性を発揮して患者の回復を支援します。そのような中で、看護師がどのような視点で患者ケアを行っているのかをお話しします。

メッセージ：日本の救急医療体制、および市民として担うべき役割(プレホスピタルケア)についても説明します。救急看護に興味のある方、一緒に学びましょう。

講師 こうとく かずこ
神徳 和子



専門分野：基礎看護学

看護を大学で学んでみよう。

看護には他者をケアするという意味があります。そして看護学とは患者に対するケアの実践を中心とした学問であり、また科学でもあります。ケアには思いやり、気遣い、配慮といった、要素が必要となります。そのような目に見えない要素を含んだ看護学を、どのように科学的な学問として成立させるのか、という難解な問いに対しての答えを見つけます。大学での看護学の学びに関心をもってもらうよう、分かりやすく解説します。

メッセージ：看護師になりたい人だけでなく、医療関係に興味関心のある人、関心はないけど、他人をケアすることについて学問的に知りたいという人、大歓迎です。

准教授 ^{こが かよこ} 古賀 佳代子



専門分野：在宅看護論

在宅看護の魅力 ～生活の知恵が役立つ～

「地域包括ケアシステム」や「2040年問題」ってご存じですか？実際に模擬講義を行いながら、最近の社会の動向を踏まえ看護師の働く場や役割についてお伝えします。

また、身近なものを応用する面白さやアイデア（ハンガーで点滴台等）についてもお伝えします。後半では、看護師の頭の中を覗いて、普段どんなことを考えているのか一緒に考えてみましょう。

メッセージ：看護師さんの働く場って増えていることはご存じですか。病院以外にも訪問看護ステーションや小学校、老人保健施設等があります。この機会に自分の働く姿をイメージしてみませんか。

教授 ^{すえつぐ のりえ} 末次 典恵



専門分野：基礎看護学

「看護のチカラ」を考える

「看護」という言葉を聞いて、どのようなイメージを思い浮かべますか？今から200年以上も前の時代を生きたナイチンゲールは、「看護とは患者の生命力の消耗を最小にするように整えることである」と、看護独自の役割を「看護覚え書」に明確に記しました。日本の法律では「療養上の世話」と「診療の補助」を業として行う者を「看護師」と定義しています。現在、看護職が活動する場は、病院等の医療施設から地域へと多様化しています。「看護」のシゴトを解説しながら、「看護」がもつチカラについて皆さんと一緒に考えたいと思います。

メッセージ：看護学は、さまざまな健康状態にある人間を対象とする実践の科学です。これからの「看護」の創出に向かって、人々の「健やかさ」や「幸せ」を支えていくための知識と技術の基盤を一緒に学びませんか。

講師 ^{ふじき くみこ} 藤木 久美子



専門分野：母性看護学

子どもを産み育てる女性のからだについて知ろう

女性の身体は、妊娠すると胎児を育み産むために、そして産んだ後は赤ちゃんを育てるために、刻々と変化していきます。そのダイナミックで、かつ巧みな身体の仕組みは、人の身体のすばらしさを教えてくれます。また、身体だけではなく精神面でも、様々な思いを抱えながら「母親」になっていきます。模擬講義では、その過程と、そこに寄り添い支える助産師という職業についてお伝えしたいと思います。

メッセージ：女性とその家族を支える看護職、助産師という仕事に興味のある方、一緒にお話ししましょう。

准教授 ^{さかなし さより} 坂梨 左織



専門分野：基礎看護学

生きている証を見つけよう

人が生きていることを、どうやって確認していますか？

その証である「バイタルサイン」について、看護師の立場から学習します。まず、看護とは？ケアとは？について考え、なぜ看護師がバイタルサインを観察するのか、それをどうやって行うのか、実践を交えながら学習します。

メッセージ：看護に必要な3つの能力「Heart」「Head」「Hand」について、一緒に学びませんか？

講師 ^{たかき よしえ} 高木 良重



専門分野：基礎看護学

あなたの皮膚を守りましょう！ — 日常生活の中でのスキンケア —

皮膚は最大の臓器と言われており、外界からの刺激や細菌の侵入を遮断する役割があります。また、身体機能を維持するために、エネルギーを蓄えたり、不要なものを排出します。病気や環境の変化などにより、こうした皮膚の働きが損なわれることがあり、日ごろから皮膚を守るためのスキンケアを実践することが大切です。模擬講義では、スキンケアの基本である清潔・保湿・保護について日常生活の中で行える事柄を中心にお話します。

メッセージ：皆様にとって「スキンケア」は美容の観点で馴染みある言葉だと思いますが、人の生命や生活においても重要な実践です。当たり前に行っている清潔行動の意味について一緒に考えましょう。

教授 ^{ふじの なるみ} 藤野 成美



専門分野：精神看護学

回復と共生を支える精神看護

こころの病をもつ人が、地域でその人らしく生きていくために、看護は何ができるのでしょうか。本講義では、パーソナリティカバリー（自分の希望や目標を大切にする回復）の視点から、人を理解し、その人の人生に寄り添いながら回復を支える精神看護の役割とその意義について共に考えます。

メッセージ：こころの不調は誰にでも起こり得ます。精神看護は、人の思いや希望に寄り添い、その人らしく生きる力を支える学問です。人を理解しともに歩む看護の魅力を、一緒に学んでみませんか。

教授 ^{さくま よしこ} 佐久間 良子



専門分野：母性看護学

女性の生涯の健康と予防栄養学

女性の健康は、卵巣から分泌されるエストロゲンと、食生活の影響を受けることをご存知ですか？さらに、女性の食行動は、自身のみならず、将来の子どもの健康にも影響することがわかってきました。自身の健康を守るために必要なセルフケアについて学び、女性の生涯の健康を支える助産師の役割について触れてみたいと思います。

メッセージ：看護職（助産師）への進路を考えている方、一緒に学びましょう。

准教授 ^{はせがわ たまよ} 長谷川 珠代



専門分野：公衆衛生看護学

健康なまちづくりと看護の役割

公衆衛生看護は地域社会で生活する人々の健康を、個人と集団に対する予防的、政策的なアプローチを通して支援します。現在、国が目指している地域包括ケアシステムや、その基盤となる保健・医療・福祉など専門職同士の連携と看護の役割、住民と一緒につくる健康なまちづくりについて説明します。そして、人々の価値観や生活に寄り添った看護と健康づくり支援について、一緒に考えたいと思います。

メッセージ：人々の健康を支援するということが、誰もが住みやすい社会を目指した保健・医療・福祉の連携や、人と人とのつながりについて一緒に考えてみませんか？

教授 ^{ほんだ くみ} 本田 久美



専門分野：在宅看護論

高齢者の「家で暮らしたい」を支える看護

日本は超高齢社会を迎え、多くの高齢者が住み慣れた自宅での生活を望んでいます。年をとっても、病気になるっても、その人らしく家で暮らし続けるために必要なこととは何でしょうか。看護の視点から、生活の場における看護師の役割や多職種との連携について、具体例を交えてわかりやすく解説します。また、これからの社会で求められる看護の実践と、専門職としてのやりがいについてお話しします。

メッセージ：高齢化や在宅医療は、皆さんにとっても身近な問題です。病院だけでなく、地域や家庭で活躍する看護師の仕事について、一緒に未来を考えてみませんか。



講師 ^{まき かおり}
牧 香里



専門分野：成人看護学、家族看護学

患者とその家族を支える看護

患者さんは、家族という集団に属した1人です。家族の一員が病気になった時、家族にはどのような影響があるのでしょうか。また、家族看護の必要性があるのはどのようなときなのでしょう。

この講義では、家族について考え、家族看護の考え方、家族看護の実践について学んでいきたいと思えます。

メッセージ：看護職は、ポストコロナ時代となった現在も注目を集めています。看護職にはどのような役割があり、大学ではどのような事を勉強しているのでしょうか。興味関心のある方は一緒に学びましょう。

准教授 ^{まつもと ゆかり}
松本 祐佳里



専門分野：小児看護学

赤ちゃんはどうやって発達していくの？

赤ちゃんはお母さんのお腹の中にも耳が聞こえているの？味覚はあるの？生まれてからはどうやって歩けるようになるのかな？

赤ちゃんは、妊娠期から乳児期にかけて急速に発達していきます。赤ちゃんがどのように発達していくか解説していきます。

メッセージ：赤ちゃんの発達には不思議なことがいっぱいあります。みなさんも、自分の生まれた時のことを想像しながら一緒に勉強していきましょう。

教授 ^{みやぎ ゆみこ}
宮城 由美子



専門分野：小児看護学

子どもの世界 ～遊びを通して看護しよう！～

小児看護は生まれてからの赤ちゃんから中学3年生までが対象です。その15年間は成長発達の真っ最中です。なかでも1歳から5歳までの幼児期は未熟なことがたくさんあります。そのような子どもが医療を受けるには不安や恐怖の体験も少なくありません。その不安や恐怖を少なくする方法として「遊び」を活用しています。実際の遊びの活用やツール（道具）などをお目につけて、小児看護への興味を持っていただきたいと思います。

メッセージ：看護師になるには、「人が好き」「人とのコミュニケーションが得意」「継続して学ぶこと」がとても大切です。優しさだけでなく知識、人としての資質が求められます。

講師 ^{やまお れいこ}
山尾 玲子



専門分野：公衆衛生看護学

人がよりよく“生きる”ことを支援する

皆さんが抱えている「看護」のイメージはどのようなものがありますか？「看護」は病院の中だけでなく、地域においても行われています。地域で生活する人びとの疾病予防や健康の保持・増進を支援する「看護」があります。「保健師」という職種はご存知ですか？保健師は、社会のニーズに対応し、地域で生活をする人びとがよりよく“生きる”ことを個人と集団に対して、予防的・医療的・政策的な視点を統合しながら支援します。これからの社会に求められる保健師の役割について一緒に学んでいきたいと思えます。

メッセージ：人や社会が健康になるために、保健師はどのような役割が求められているのかこれから一緒に考えていきましょう。



教授 ^{いけだ ひろひと}
池田 浩人



専門分野：物理系薬学・物理化学

薬学部の紹介と薬立つ研究

薬学部での学生生活や将来の進路などを簡単に紹介します。

薬学部の学生さんが最も苦手な科目の一つである「物理化学」の考え方を使い、医療現場で薬（役）に立つ「くすり」についての研究内容についてやさしく説明します。

メッセージ：大学で化学や生物をもっと学びたいならば、資格も取れる薬学部を目指しましょう！

准教授 ^{こざこ ともひろ}
小迫 知弘



専門分野：生化学・がん

身近な薬—薬学部での学び—

薬学部では6年間で何を学ぶのでしょうか？本講義では、風邪の自然治癒力やホメオスタシスといった身近な話題から、薬ができるまでの科学的プロセスまでお話します。薬剤師免許の先にある、医療への貢献や生涯研鑽の重要性を共に考えましょう。

メッセージ：薬学部では薬の知識だけでなく、患者さんに貢献するための専門性と人間性を育みます。生涯学び続ける「志」を持って、自分の可能性を広げる一歩を踏み出してください。

助教 ^{とね ななこ}
力根 菜七子



専門分野：薬学教育学

薬学部ではどんなことを学ぶの？

薬学部での学びは、高校での履修内容を土台に、薬の働きや体内での変化など、より専門的な内容へと発展していきます。薬学部は薬のスペシャリストである薬剤師を養成する学部ですが、卒業後は研究機関や企業など、幅広い分野で活躍する道も開かれています。本講義では、6年間の学びや学生生活も交えながら、薬学部で何を学び、その先にどのような未来が待っているのかを紹介します。

メッセージ：薬学部入学後は、高校で学んだ物理・化学・生物を土台に、「くすり」と「からだ」のつながりを基礎から学んでいきます。みなさんが勉強されている理科の内容は重要になりますので、しっかり学んでおきましょう。

教授 ^{いしばし だいすけ}
石橋 大輔



専門分野：免疫学、分子生物学

感染症から身を守る ～免疫のしくみ～

免疫とは、細菌やウイルスなどの病原体や“異物”（非自己）から自分の体（自己）を守る生体防御システムです。花粉症や風邪など身近な病気だけでなく、がんやエイズなども免疫が関与しています。免疫力を高めることは、病気の予防や重症化を防ぐことにつながります。本講義では、免疫のしくみを中心にワクチン（予防接種）や感染症について講義・解説をします。

メッセージ：「免疫」は役者が多く、難しいイメージを持つ方が多いですが、本講義をきっかけに、免疫学の面白さを知って頂ければと思います。

准教授 ^{さ の かずのり}
佐野 和憲



専門分野：分子病態学、生物系薬学

病気と薬にとって、タンパク質は どんな存在か？

タンパク質は、人体をつくり、体の機能を調整し、私たちの生命活動を支えています。薬が体内に入ると、その多くはタンパク質を標的として作用し、効果を発揮します。このようにタンパク質は私たちにとって強い味方になってくれますが、しばしば体の中で悪者になってしまい、病気を引き起こしたりもします。そんなタンパク質のミステリアスな部分について概説したいと思います。

メッセージ：薬学部でやりたいことがやれそうだという思いのある方は、ぜひ本学部で共に研鑽を積みましょう。

准教授 ^{なかの たかふみ}
中野 貴文



専門分野：救急医療

救急医療を支える薬剤師の役割

皆さんは、救命救急センターに薬剤師がいることをご存じですか。薬剤師の仕事といえば、薬局でのお薬の説明、つまり服薬指導のイメージがあるかと思いますが、一方で、救命救急センターに運ばれてくる患者さんの多くは意識がなく、服薬指導をすることができません。そんな中、薬剤師はどのようにして患者さんの命を助ける役割を担っているのか。本講義では、薬剤師の知られざる職能や研究活動についてお話します。

メッセージ：薬剤師になると救急医療の現場では働けないとあきらめている人はいないですか？決してそんなことはありません。救急医療や薬剤師に興味があって迷っている方に、新しい選択肢をお伝えできればうれしいです。

教授 ^{かねしげ すずむ}
兼重 晋



専門分野：医療薬学

「薬を渡すだけ？」 その先にある、薬剤師の本当の仕事

「薬を渡すだけ？」というイメージを覆す、薬剤師の本当の役割を紹介します。チーム医療への参画、がんや感染症治療への専門的関与、コロナ対応や災害医療、学校薬剤師としての活動など、臨床と社会の最前線で活躍する姿を具体例とともに伝えます。

メッセージ：薬剤師は「薬の専門家」であると同時に、命と社会を支える「科学者」です。科学的根拠をもとに考え、行動し、人の不安に寄り添う力が求められます。医療を支える一員として、自分の可能性を広げてみませんか。

准教授 ^{たかだ まこと}
高田 誠



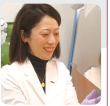
専門分野：分析化学

薬学における医薬品の分析について

皆さんが普段使っている薬の品質はどのようにして保障されているか、ご存知でしょうか。様々な試験法や試験項目が定められた日本薬局方の内容に触れながら、薬学における分析化学の重要性と薬剤師に必要とされる分析化学的知識についてお話します。

メッセージ：分析化学には、化学のみならず物理の知識も必要です。分析対象によっては、生物学の知識も活用します。これら科学分野全般を満遍なく学んで、医療現場で働くサイエンティストとしての薬剤師を目指していたきたいです。

准教授 ^{はせかわ まい}
樫川 舞



専門分野：薬物送達学

くすりの未来はデリバリーで変わる —からだの中の宅配システム—

くすりは、病気と闘う“分子の設計図”。体の中をどう移動し、どこで、どう効くのか—そこには化学・生物・物理が融合した最先端の科学があります。本講義では、くすりを狙った場所へ届ける最新技術と、未来の医薬品開発のヒミツをわかりやすく紹介します。

メッセージ：医療職の中でも科学に強い薬剤師。くすりが体内でどう運ばれ、どう効くのか。その最先端の仕組みを理解する薬剤師を目指してみませんか？

准教授 ふるたち まこと
古舘 信


専門分野：医薬品化学

医薬品と化学

医薬品がその力を発揮するためには、生体内でどのような事が起きているのでしょうか？本講義では、医薬品に含まれる化合物が生体内でどのように作用しているのか、また、その作用発現にはどのような化学構造が必要なのか、という疑問について講義します。

メッセージ：演者のこれまでの経験も併せて伝えたいと思っていますので、皆さんの視野を広げられれば嬉しいです。

 教授 みぎた けいすけ
右田 啓介


専門分野：医療薬学・神経科学

医薬品の適正使用と情報解析 および提供

医療の現場では、様々な医薬品が様々な患者さんに使用されています。薬剤師は、医薬品の説明文書である添付文書を活用して、患者さんにお薬の説明を行います。このお薬の情報は、使用することによって増えていきます。模擬講義では、医薬品の情報が使用することによって増えていく中で、薬剤師が添付文書以外の最新情報を常に意識し、患者さんの対応を行っていることについて紹介します。

メッセージ：患者さんに向き合う薬剤師になるために、福岡大学薬学部でサイエンスを学び問題解決能力を醸成しましょう。

 教授 やまうち あつし
山内 淳史


専門分野：医療薬学・薬物動態学

なぜ起きる？薬の副作用

多くの人々が使用して安全とされている薬、例えば胃薬でも副作用は起こります。治療を進めるうえで、副作用はとても厄介です。副作用には、薬の開発段階で見つからないものや起こるメカニズムの分からないものもあります。講義では、副作用をキーワードに、新薬の臨床試験や基礎研究について解説します。

メッセージ：学び続ける原動力は好奇心と探求心です。「薬」や「健康」に興味がある人は、薬学の門を叩いてみるといいですよ。



准教授 いまむら りつこ
今村 律子



専門分野：保健体育科教育学

見て真似る＝観て学ぶ

「観るチカラ」は、日常生活のコミュニケーションにおいてもとても重要です。そのヒト(モノ)を「観察し、考え、そこから何かを得ようとする」その体験プロセスそのものが「チカラ」となります。この講義では、「観ること」を通して簡単なワークを行い、自分の強みと弱みを探します。また、観るチカラを伸ばすヒントをご紹介します。

メッセージ：運動も勉強も見て真似ることは、自己の発見にもつながります。自己の強みを知り、弱さを認めることでどう克服すればよいのかということを考え始めます。それが、成功への近道となります！

教授 かわなか けんたろう
川中 健太郎



専門分野：スポーツ栄養学・生化学

スポーツと食事

太く、しなやかに発達したアスリートの鍛えられた筋肉。これは日々のトレーニングの賜物ですが、適切な食事によってトレーニング効果を高めることができます。トレーニング効果を促進し、スポーツパフォーマンスを最大限に高めるための食事の仕方について考えます。

メッセージ：運動やスポーツを科学的に考えることに興味がある人。一緒に学びましょう。

准教授 さかもと みちと
坂本 道人



専門分野：コーチ学、柔道

柔道の教育意義

柔道は、1882(明治15)年に嘉納治五郎師範によって創始されたわが国伝統の武道です。この嘉納師範は、「柔道の父」だけでなく、「学校体育の父」、「スポーツの父」とも呼ばれている人物です。さて、みなさんは、武道や柔道などの名称にある「道」ということばの意味をご存知でしょうか。現在、教育現場において柔道が教材として取り入れられている理由に大きくかかわる部分でもあります。

メッセージ：武道の教育意義について一緒に考えてみませんか。

教授 うえはら よしなり
上原 吉就



専門分野：スポーツ内科学、
スポーツ生理学

科学的な視点から スポーツを考えよう

私たちは、科学的な視点でスポーツに関する研究を行っています。それは例えば、持久能力や競技のパフォーマンスを上げるにはどうしたらよいのか、練習の効果を最大にするにはどこを鍛えればよいのかなど、多岐にわたります。スポーツ科学では、まだわからないことがたくさんあり、これからの分野です。最近では、体を動かすことがケガや病気の治療にも効果があることが明らかになってきており、スポーツは医療の分野においても重要視されています。スポーツ科学部ではこれらのことを科学的なエビデンスに基づいて分かり易く教えています。

メッセージ：スポーツや運動能力を向上させるには、経験だけでなく、科学的なデータや視点から考える事も重要です。スポーツ科学部ではこれらのことを学ぶことが出来ます。

講師 かんだ ともひろ
神田 智浩



専門分野：剣道・コーチング学・
スポーツ方法学

競技力向上のためのコーチングと 剣道の意義

どのようなスポーツにおいても、多くの競技者は競技力の向上を求め日々練習に取り組んでいます。競技力を高めるためには、数々の細かい要素に目を向け実践と改善を繰り返すことが求められますが、継続していくことは簡単なことではありません。選手の可能性を最大限に引き出すためのコーチングについてお伝えします。また、武道として日本の文化の発展に寄与してきた剣道からみる運動やスポーツの意義を考えていきます。

メッセージ：スポーツや武道は、社会で活躍していけるための【人格形成】に大きく関わるものであると思います。学びの中から自身を見直すきっかけができることを望みます。

教授 しげもり ゆたか
重森 裕



専門分野：スポーツ医学・
スポーツ頭部外傷

ほんとは怖い脳振盪

スポーツでおきる様々なケガは、どのようにして生じるか？どのようにして予防するか？など、様々な視点で研究が行われてきました。しかしどんなに努力しても、スポーツには大なり小なり様々なケガは生じます。と考えると、その様な取り組みは無駄なのでしょうか？いや、決してそうではありません。重症なケガの予防方法を知ることができれば、安心してスポーツを行うことができるはず。まずは、死亡率が高い頭の中から覗いてみましょう。

メッセージ：大学で学ぶスポーツ関連頭部外傷について講義を行います。あなたの知らない頭の中(世界?)を少し覗いてみませんか？

教授 かきもと まゆみ
柿本 真弓



専門分野：体づくり運動・
新体操競技

正しい姿勢はすべての原点

「正しい姿勢」とはどのような姿勢でしょうか？カラダには縦軸と横軸があります。縦軸は、耳・肩・股関節・膝・外踝が床と垂直に並んでいます。さらに、鼻とお臍も垂直です。また、横軸は左右の肩・腰骨は同じ高さで床に対して水平が理想的です。

ペアになりお互いにチェックしてみましょう！自分のカラダに意識を向けて活動することで、カラダはよい方向に変わっていきます。正しい姿勢を維持できるようになれば、関節や筋肉の動きが正常になり、血流や体液、リンパの流れが良くなって免疫機能がアップします。さらには「やる気」もアップします。

メッセージ：自分のカラダに向き合って、正しい姿勢を維持し、日常生活のクオリティを上げましょう！

教授 こおれ いくお
小牟礼 育夫



専門分野：コーチング学

コーチング学って何？

コーチングとは何か。競技スポーツにおける「コーチング」の意味、コーチの役割について整理していき、優れたコーチ・指導者・リーダーになるために必要とされる諸要因についてお話しします。

メッセージ：コーチング学での学びは、スポーツの指導現場のみならず、多くの場面で役立つと思います。ぜひ一緒に学びましょう！

准教授 しもしま ひろき
霜島 広樹



専門分野：スポーツマネジメント、
スポーツマーケティング

スポーツ観戦者の心理

例えば、飲食店に行ってサービスの質が低い(注文した食事が美味しくなく・従業員の接客態度が悪い等)と感じた場合、そのお店にもう行かなくなる人は少なくないのでしょうか。一方で、スポーツ観戦者の中にはサービスの質が低い(応援していたチームが惨敗する等)と感じた場合でも、スタジアムに再び足を運ぶファンがしばしば見受けられます。このような現象が生じるのはなぜか？詳しくお話ししていきたいと思ひます。

メッセージ：スポーツマネジメント・マーケティングというあまりピンと来ないかもしれませんが、実は私たちの身近に具体例はあふれています。学習を通して、自分自身の行動や心理もより深く理解できるかもしれません。



教授 しもその ひろのぶ
下園 博信



専門分野：スポーツ心理学、
コーチング学

アスリートのメンタルマネジメント

結果を出せるアスリートの共通点は何か？日々、行われる肉体と精神を限界まで鍛え上げる過酷な練習。その練習は、計画的で理論的なものである。そして、オリンピック、ワールドカップなどで、実力を発揮できたものが勝者となる。しかし、試合になると、日々の練習の成果を十分に発揮できないこともある。それは、日々の練習が足りなかったのか・他に問題があるのか？「他に問題がある」ことをスポーツ心理学の観点から探ることができるかもしれません。自分自身への「気づき」が、実力発揮の手掛かりになるかもしれません。

メッセージ：よくわからないことが、「何かのヒント」でわかるようになることがあります。「何かのヒント」を見つけることが好きな人・・・集合！

教授 ぬのめ ひろゆき
布目 寛幸



専門分野：スポーツバイオメカニクス

サッカー FK のバイオメカニクス

サッカーの超一流選手が蹴る直接 FK は、一見すると物理の法則を無視したかのような変化をみせ相手 GK を大いに惑わせます。このように摩訶不思議な現象も実は、ボールの周りの空気の流れやその性質から起こる現象を知ることで「科学」の観点から読み解くことができます。

メッセージ：スポーツ動作の背後にある「仕組み」を探るのがスポーツバイオメカニクスです。スポーツへの興味はもちろん、科学（力学）への関心・基礎知識があるといいでしょう。

教授 ふじい まさと
藤井 雅人



専門分野：スポーツ社会学

社会の中のスポーツを考える

実は、スポーツは世の中のいろいろな動きと密接につながって存在しています。ここでは、オリンピックの開催を例にとり、メディア、政治、経済などといった社会の仕組みがスポーツにいかにか大きな影響を及ぼすことになるのかを考えます。

メッセージ：スポーツを批判的にとらえ直してみると、その新たな側面を発見して驚くことになると思います。奥深いスポーツの世界と一緒に学びましょう。

教授 たなか まもる
田中 守



専門分野：スポーツ生理学・
体力学・ハンドボール

競技力や健康のための体力づくり

競技スポーツにおける競技力向上のための体力トレーニング法について概説します。意外と知らないスポーツ科学情報満載です。一方、国民の健康・体力づくりのための体力トレーニング法についても概説します。意外と知らない健康づくり運動の科学情報満載です。最後には、スポーツ科学部の紹介も行います。

メッセージ：皆さんが実践しているスポーツ・運動を理論的にも学ぶ、まさに「文武合一」できる環境で意欲的に学びましょう！

准教授 のぶおか さきえ
信岡 沙希重



専門分野：陸上競技 コーチング

スポーツの現場に必要なコーチングとは

「コーチング」と言っても種目や環境、状況、目標によって手法は様々です。コーチングに必要なスキルをはじめ、ここでは陸上競技を例に現場で行われているコーチングについて紹介します。理想のコーチ像について一緒に考えましょう。

メッセージ：将来指導者を目指している人はもちろん、コーチングの視点を得ることは世界が広がります。一緒に学びましょう。

教授 みちした りょうま
道下 竜馬



専門分野：スポーツ生理学、
運動療法・処方

生活習慣病予防のための運動

肥満や糖尿病、高血圧、脂質異常症をはじめとする生活習慣病の成因には、運動不足、過食や偏った食生活、過度の飲酒、喫煙などの生活習慣が関係しています。この講義では、生活習慣病予防のための運動の役割、生活習慣病を効果的に改善するための運動手法についてスポーツ生理学の視点から解説します。また、本学で取得可能な「健康運動実践指導者」「健康運動指導士」についても紹介します。

メッセージ：身体を動かすことが好きで、運動をとおした健康づくりに興味・関心のある方、身体を動かす仕組みについて一緒に学びましょう！

教授 つきやま やすのり
築山 泰典



専門分野：野外教育学

大学でスポーツを学ぶ意味

科学とは、再現性の追求となります。そのため、スポーツにおける再現性の追求とは、「どうすれば強くなる？速くなる？」や「健康になれる？」を検証していくことが科学することとなります。大学でスポーツを学ぶことはこの科学的検証手法を身につけることとなります。大学でスポーツを専門的に学ぶ意味について、スポーツ科学部での取り組みを含め分かりやすく伝えていきます。

メッセージ：大学でスポーツを学ぶためには、保健体育以外の教科との関わりが必要です。部活や体育だけ頑張れば良い！では大学でスポーツを学ぶことは出来ません。

教授 ひがき やすき
檜垣 靖樹



専門分野：スポーツ生理学・
健康科学

スポーツの素質を考える

スポーツの素質について、骨格筋特性の視点からお話いたします。骨格筋は、瞬発的な能力に優れた速筋（白筋）と持久的な能力に優れた遅筋（赤筋）に分類されます。スポーツと骨格筋特性の関係について、実際のデータを提示しながら骨格筋の不思議な世界をご紹介します。また、トレーニングの効果について、先天的な要素と後天的な要素について、最新の情報を紐解き、わかりやすく解説します。

メッセージ：何事も興味関心をいざくことが重要です。スポーツ指導者になりたい方、健康づくりをサポートする指導者になりたい方、大歓迎です。

教授 もりぐち てつし
森口 哲史



専門分野：スポーツ科学と衛生学

スポーツと感染症

我々の身の周りには無数の微生物が存在します。その種類はとて多く、人間に害を与えるもの、与えないもの、また、私たちの体調によっても異なります。この講義では、生活をおくる上で注意すべき感染症とその予防法を大テーマに、スポーツ選手が感染症から身を守るにはどのようにすれば良いのかを考えていきます。

メッセージ：人が病気になるように予防し、健康的な生活を多方面からサポートする公衆衛生学の世界、とても魅力的ですよ。

教授 やまぐち ゆきお
山口 幸生



専門分野：スポーツ心理学

一流選手の行動の仕方／ 生活改善を三日坊主で終わらせないために

優れたスポーツ選手に共通するものの見方・行動とはどのようなものなのでしょう？一言で言えば「一瞬に全力を尽くす」ことですが、これは簡単なことではありません。講義では心理学的な側面から、このテーマを考えていきます。

メッセージ： やれるだけやりきったかどうかは自分にしかわかりません。やりきるために必要なことについて一緒に考えましょう。

講師 よしだ かずや
吉田 一也



専門分野：スポーツトレーナー・コンディショニング・
アスレティックトレーニング

スポーツトレーナーが伝える コンディショニング

スポーツで良いパフォーマンスを発揮するためには、コンディショニングが大切です。スポーツトレーナー視点の考え方や、実際の活動も紹介しながら、「コンディショニングとは何か？」を解説します。また、日常生活の中でできる取り組みも交え、コンディショニングをどのように考え、どのように実践していくかを学び、パフォーマンスを高めるための具体的な方法を考えていきます。

メッセージ： 競技力向上・怪我の予防に向けて、必要なコンディショニングをぜひ考えてみましょう。競技者だけでなく、スポーツを支える・指導する・楽しむ立場の人と一緒に学びましょう！

教授 よねざわ としひろ
米沢 利広



専門分野：コーチ学

スポーツ上達の方法（不安を克服し、 集中力を高める）

試合の大事な場面で、「ミスしたらどうしよう」、「負けたらどうしよう」といった不安は、緊張を引き起こすだけでなく、集中力も大きく低下させます。不安を克服し、集中力を高める方法について、多くのスポーツ選手の事例を用いて具体的に解説します。

メッセージ： スポーツや運動に興味があり、上手になりたいと思っている人、試合で持てる力を発揮したいと思っている人は、一度講義を聞いてみてください。

模擬講義申込方法 — 高校の先生方へ —

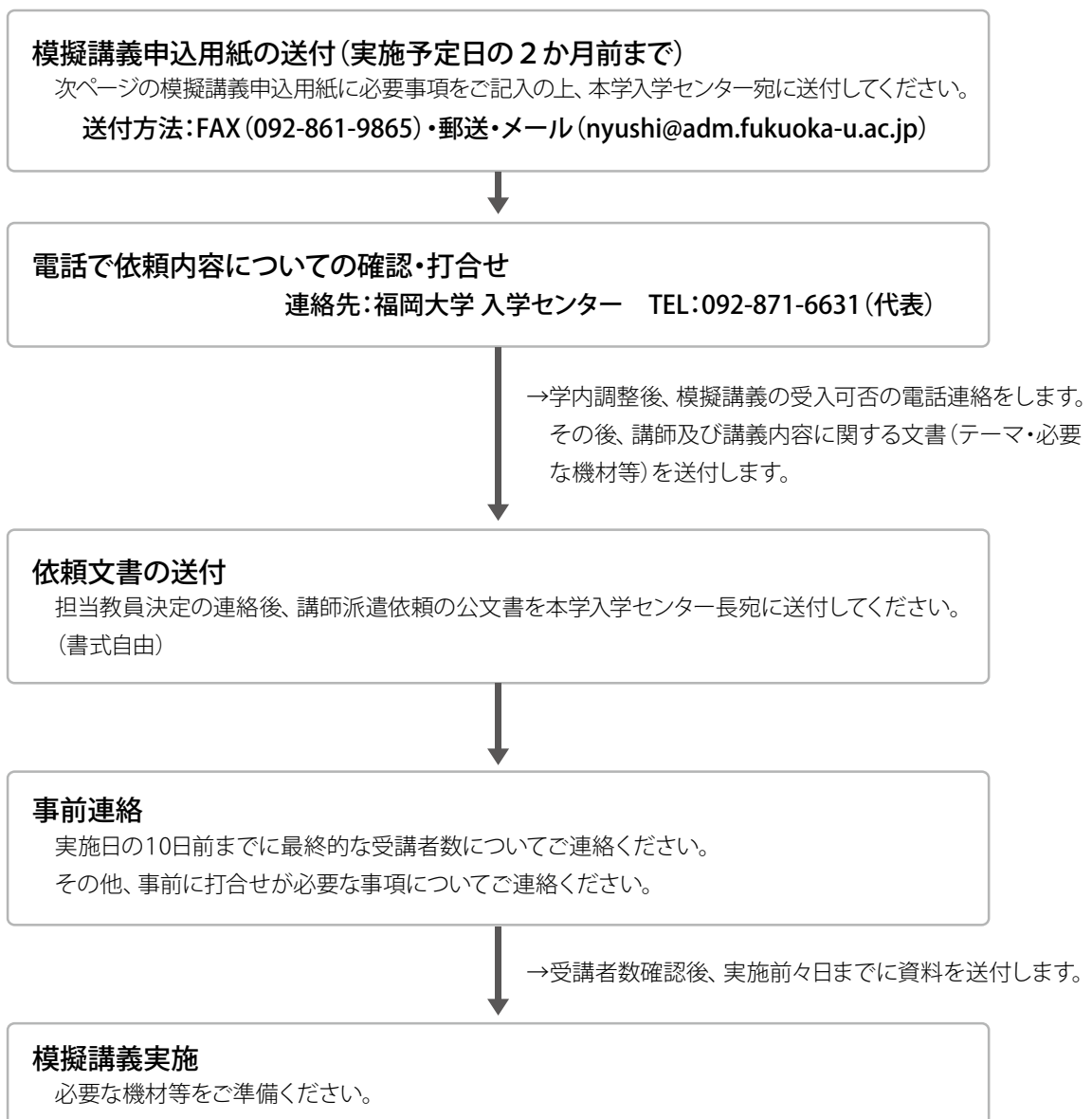
本学では、高等学校への出張講義および本学内での模擬講義等について、毎年多くの依頼をいただいております。

可能な限りご希望にそえるよう調整しておりますが、本学学生への講義を第一に考えておりますので、実施時期や対象者、講義内容（講師の人選）等の受け入れ条件を考慮して、慎重に検討しております。

つきましては、調整にお時間をいただきますので、本学へ模擬講義（出張講義）をご依頼の際は、実施予定日の2か月前までに以下の手順でご連絡ください。

なお、学内行事や入試実施のため、ご希望にそえない場合がございますので、予めご了承ください。

模擬講義（出張講義）までの流れ



福岡大学 模擬講義申込用紙

お申込日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

貴校名： _____ 県（ 公立 ・ 私立 ） _____ 高等学校

ご担当者名： _____ 先生（ 役職名 _____ ）

ご連絡先：電話 _____ - _____ - _____ （ 高校代表 ・ 進路直通 ）

FAX _____ - _____ - _____ （ 高校代表 ・ 進路直通 ）

1. 実施希望日時

_____ 月 _____ 日（ ） _____ : _____ ~ _____ : _____ （ 分間 × コマ）

2. 実施希望学部・学科、希望テーマ等

※複数の学部をご希望の場合は、申込用紙をご希望の学部分ご準備ください。

第1希望 _____ 学部 _____ 学科 教員名*

希望テーマ・内容： _____

第2希望 _____ 学部 _____ 学科 教員名*

希望テーマ・内容： _____

第3希望 _____ 学部 _____ 学科 教員名*

希望テーマ・内容： _____

* 可能な限り希望の教員をご記入ください。なお、第1～第3希望の教員手配が難しかった場合、

同学部の他教員で可 同学科の他教員で可 上記教員以外は再検討したい

3. 対象者・参加予定数

1年生 2年生 3年生 保護者 教員 : 合計 _____ 名

4. 内容：実施概要を教えてください。実施要領がございましたら、お送りください。

業者主催： 無 ・ 有（業者名 _____ ） 本学以外の講座数：（ _____ 講座）

教員の集合時間（ _____ : _____ ） * 本学の教員は何時までに御校に到着すべきですか？

準備可能な機材 プロジェクタ ・ スクリーン ・ パソコン（機種 _____ ） ・ HDMI ケーブル

趣旨・目的 _____

特筆すべき事項など _____

※ 申込用紙に必要な事項をご記入のうえ、下記送付先へFAXまたは郵送等にてお送りください。

●送付先● 福岡大学入学センター FAX：092-861-9865

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号



NAVI 2026

MOCK LECTURES NAVIGATION

福岡大学入学センター

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

TEL. **092-871-6631** (代表)

FAX. **092-861-9865**

2026年5月発行